

平成30年度



清流の国ぎふ

森林・環境基金事業成果報告書



～清流の国ぎふ森林・環境税を活用した平成30年度事業の取り組み～

令和元年10月
岐阜県

はじめに

岐阜県では、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりのため、平成24年4月に「清流の国ぎふ森林・環境税(以下「森林・環境税」という)」を導入し、「豊かな森づくり」、「清らかな川づくり」、「人づくり・仕組みづくり」の3つの分野で、豊かな森林や水といった自然環境の保全・再生に向けた取組みを強力に進めてきました。

森林・環境税導入当初に設定した期間は平成28年度末までの5年間でした。しかし、自然環境の保全・再生には相当の時間が必要であること、また、取組みを本格的に軌道に乗せていくためには、継続的な切れ目のない対応が必要不可欠であること、さらに、新たに見えてきた課題もあることから、県民の皆様の意見も踏まえ、令和3年度までの5年間、取組みが延長されることとなりました。

本書は、森林・環境税の導入目的や税を活用している事業の内容をはじめ、平成30年度に実施した各種事業の実績、効果、評価などについて公表するものです。

ぜひご一読いただき、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりの取組みに対してご理解とご協力をいただきますとともに、今後さらに効果ある事業推進のため、ご意見、ご提案をお寄せいただければ幸いです。

目次

はじめに

第1章 森林・環境税の考え方	1
1 森林・環境をとりまく現状.....	1
2 「清流の国ぎふ森林・環境税」の導入とその取組み.....	2
3 第2期「清流の国ぎふ森林・環境税」.....	5
4 必要となる経費.....	9
5 費用負担の方法.....	9
6 管理方法等.....	10
第2章 平成30年度事業の実績概要	11
1 平成30年度事業の実績額及び税込等実績額.....	11
2 平成30年度事業の実績量.....	13
第3章 各事業の概要と実績・評価	15
I 100年先の森林づくりの推進.....	15
II 自然生態系の保全と再生.....	25
III ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり.....	49
IV 人づくり・仕組みづくり.....	53
V I～IV 共通施策 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進.....	71
第4章 資料編	75
1 平成30年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業総括表.....	75
2 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 平成30年度実績一覧.....	76
3 清流の国ぎふ森林・環境税条例.....	101
4 清流の国ぎふ森林・環境基金条例.....	102
5 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会（規則・名簿）.....	103

第1章 森林・環境税の考え方

1 森林・環境をとりまく現状



日本のほぼ真ん中に位置する本県は、森林面積が862千ha(全国第5位)で、県土面積の81%(全国第2位)を占める全国でも有数の森林県です。また、豊かな森から生まれた清らかな水は、清流となって、県全土にわたり、太平洋と日本海に向かって流れています。

こうした豊かな自然環境は、飲料水や産業活動のための水源保全、県土保全や保健休養など、私たちの身近な生活を支える公益的機能を有しています。

また、二酸化炭素の吸収・固定による地球温暖化の防止や、一度損なわれると再生が困難な生物多様性については、地球規模の環境保全としても重要です。

豊かな森林や清らかな川は、私たちの暮らしに大切な役割を果たし、多くの恵みを与えています。

【さまざまな公益的機能】

豊かな水を育み、洪水を和らげます



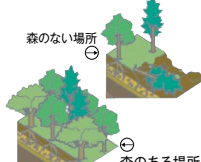
地球温暖化を防ぎます



多様な生物を育みます



災害(土砂崩れ)を防ぎます



安らぎ、潤いを与える生活空間です



しかしながら、こうした恩恵を県民に与えてくれる本県の自然環境は、近年危機的な状況にあります。

森林については、木材価格の低迷に伴う木材生産活動の停滞、担い手の不足や高齢化などにより、間伐などの手入れをしていくことが困難になっており、森林の荒廃が進んでいます。

また、都市周辺を含めた里山や里地では、生活様式の変化に伴い、薪や炭などの利用が少なくなり、その結果、手入れが行き届かないところが増え、降雨などにより表土が流出し、人家を巻き込んだ土砂災害が発生するとともに、竹の侵入や農作物等への鳥獣被害などが深刻化しています。

一方、水質環境基準の類型を指定している県内の河川においては、全て環境基準を達成し、良好な水質が維持されていますが、生活様式の変化に伴い身近な水環境に対する県民の関心が薄れ、ゴミが目立つようになるなど、その良好な景観が損なわれつつあります。

さらに、森林や河川などに生息する野生生物をみると、近年、絶滅の恐れがある野生生物の種類が増加しており、人により持ち込まれた外来種が、地域に生息する野生生物を捕食するなどして繁殖し、地域固有の生態系に影響を及ぼしています。

●岐阜県内において絶滅の危機に瀕している種の例

ハクバサンショウウオ
カワバタモロコ
イタセンバラ
ウシモツゴ
ハリヨ

イタセンバラ(希少野生生物)

●岐阜県内において生息状況が寄せられた特定外来生物の例

アライグマ
ヌートリア
オオクチバス

ヌートリア(外来生物)

このように、本県の自然環境は危機的な状況にあり、洪水や土砂災害の多発、水環境の悪化など県民の安全・安心で豊かな生活環境が失われるとともに、地球温暖化や生物多様性の損失など、地球規模の環境にも悪影響を及ぼすことが懸念されています。

2 「清流の国ぎふ森林・環境税」の導入とその取組み



平成22年6月に開催した「全国豊かな海づくり大会」で培った、森・川・海つながりの中での環境保全の意識を継承し、さらに喫緊の課題となっている地球環境の保全にも応えながら、本県のアイデンティティである「清流」を守り育て、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを県民協働で推進しなければならないとの気運が高まりました。

本県の恵まれた自然環境を保全・再生し、森林や河川の持つ公益的機能をより高める取組みを早急、かつ、確実に進めて、森林や河川は県民の共有財産であるという認識のもと、これらの持つ公益的機能を県民が将来にわたり享受できるよう、平成24年4月に『清流の国ぎふ森林・環境税』を導入しました。



第1期の「清流の国ぎふ森林・環境税」では、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを推進するため、県民の理解のもと、森・川・海つながりを通じた『環境保全』と『県民協働』という新たな視点に立った施策を展開しました。

- 木材生産を目的としたこれまでの林業施策ではない、公益的機能の発揮を重視した森づくりを進めるための施策
- 多様な生物や水環境の保全を進めるための施策
- 地域課題への対応や県民の主体的な参画を促進するための施策

平成24～28年度の「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した取組み

(千円)

施策の区分	事業名	5年間の 事業計画量	5年間の 必要額 (当初)	H 24 ~ 28	
				実績量	実績額 下段()は 全体事業費
Ⅰ 環境保全を目的とした水源林等の整備	1-1 環境保全林整備事業	15,000ha	2,435,000	12,509ha	1,689,000 (2,402,227)
	1-2 水源林境界明確化促進事業	400ha		232.87ha	32,947
	1-3 県民協働による森の通信簿事業	11 グループ		11 グループ	9,177
	2 水源林公有林化支援事業	150ha	75,000	77.17ha	70,615
			2,510,000		1,801,739
Ⅱ 里山林の整備・利用の促進	3 里山林整備事業	2,600ha	395,000	森林整備 2649.30ha 施設改修 62 箇所	918,545
	4 環境保全モデル林整備事業	5 箇所選定 ・整備	55,000	選定 5 箇所 整備 5 箇所	240,137
			450,000		1,158,682
Ⅲ 生物多様性・水環境の保全	5-1 流域清掃活動推進事業	5 流域	221,000	3 流域	7,446
	5-2 流域協働による効率的な河川清掃事業	5 流域		4 流域	191,085
	6 イタセンバラ生息域外保全推進事業	1 件	20,200	1 件	15,920
	7-1 野生生物保護管理事業(ニホンジカ)	15,800 頭	339,750	15,683 頭	207,113 (252,702)
	7-2 野生生物保護管理事業(捕獲オリ・処理設備)	捕獲オリ 500 基 処理設備 50 基		捕獲オリ 313 基 処理施設 4 基	2,514
	7-3 野生生物保護管理事業(市町村職員育成)	25 人		19 人	7,776
	8 野生動物総合対策推進事業	1 機関	104,000	1 機関	104,148
	9-1 生きものにぎわうため池再生事業	25 箇所	116,000	26 箇所	12,326
	9-2 生きものにぎわう水田再生事業	5 地区		8 地区	12,413
	9-3 里地里川生態系保全支援事業(団体支援)	延べ 20 団体		25 団体	43,332
9-4 里地里川生態系保全支援事業(市町村支援)	延べ 25 市町村	28 市町村		29,617	

施策の区分	事業名	5年間の 事業計画量	5年間の 必要額 (当初)	H 24 ~ 28	
				実績量	実績額 下段()は 全体事業費
Ⅲ 生物多様性・ 水環境の保全	10 河川魚道の機能回復事業	修繕：253箇所 点検：673箇所	280,000	修繕：282箇所 点検：672箇所	233,958 (1,189,130)
	11 地域協働水質改善事業	1 地域	30,000	1 地域	27,456
	12 上流域と下流域の交流事業	延べ75回	52,500	延べ86回	41,861
			1,163,450		936,965
Ⅳ 公共施設等 における県産材 の利用促進	13 木の香る快適な教育 施設等整備事業	65 施設	716,550	41 施設	537,494
	14-1 ぎふの木で学校まるごと 木製品導入事業	6,000 セット	90,000	5,601 セット	85,677
	14-2 ぎふの木育教材導入 支援事業	250 施設		319 施設	17,315
	15-1 木質バイオマス利用 施設導入促進事業	ボイラー 10 施設 ストーブ 500 台	365,000	ボイラー 3 施設 ストーブ 214 台	89,929
	15-2 県民協働による未利用材の 搬出促進事業	20,000 t		10,052t	15,128
			1,171,550		745,543
Ⅴ 地域が主体と なった環境保 全活動の促進	16 清流の国ぎふ地域活動 支援事業	130 件	80,000	182 件	85,446
	17 森と木と水の環境教育 推進事業	延べ400校・園	50,000	547校・園	70,965
	18 森から生まれる環境 価値普及促進事業	45 団体 普及啓発 28 件	25,000	24 団体 普及啓発 35 件	19,490
	19 エコツーリズム促進事業	18 団体 会議 5 回	25,000	25 団体 会議 5 回	29,101
	20-1 生物多様性に配慮した地域 づくり普及推進事業	別途計画による	25,000	シンポジウム等 9 回 専門家派遣 9 回	1,861
	20-2 清流の国ぎふ森林・環境税 事業推進事業	審議会 15 回 広報一式		審議会 15 回 広報一式	26,769
			205,000		233,632
Ⅰ~Ⅴ共通	21 清流の国ぎふ市町村提案事業	提案数による	500,000	279 件	469,918
	合 計		6,000,000		5,346,479

(注) 四捨五入の関係で、最下欄の合計と、個々の実績額の合計は合わない。

3 第2期「清流の国ぎふ森林・環境税」



(1)「清流の国ぎふ森林・環境税」継続の必要性

平成24年度からの5年間の森林・環境税を活用した取組みの結果、奥山林等の間伐や里山林の整備、有害鳥獣害対策などが推進され、一定の効果を得ることができました。

しかし、自然環境の保全・再生には一定の時間が必要です。また、取組みを着手しただけにとどまらず、本格的に軌道に乗せていくためには、継続的な、切れ目のない対応が必要不可欠です。

さらに、自然環境の保全・再生を巡っては、新たな課題も把握されているところです。

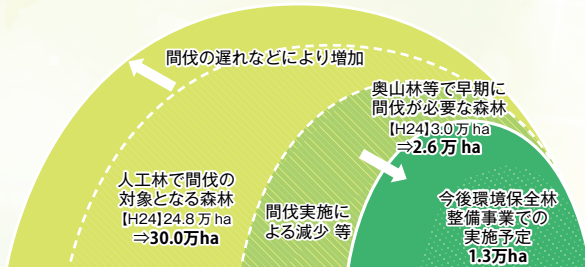
こうしたことから、平成28年12月議会において、清流の国ぎふ森林・環境税条例の一部を改正する条例が成立し、令和3年度までの5年間制度が延長されることとなりました。

(2)継続的な取組みが求められている課題と新たな課題

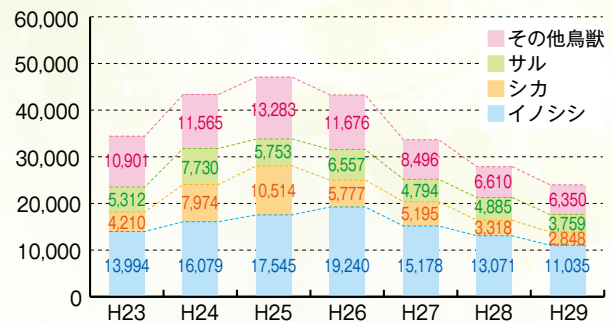
○継続的な取組みが求められている課題

- 奥山林の間伐の推進については、5年間の取組みにより、緊急的な整備が必要な森林面積は縮小しましたが、依然として整備が必要な森林が存在しています。
- 有害鳥獣対策については、被害額は低減傾向ですが、依然として被害額が多く、不断の対策が必要です。

●奥山林の間伐推進



●農作物鳥獣被害額の推移



○新たな課題

- 100年先の森林のあり方を見すえて、今、どのような整備が必要かを考えるべき時期に差しかかっています。従来の『経営』や『環境保全』に加え、『観光』『生活』といった人の活動に寄り添う視点での、望ましい森林のあり方を志向し、望ましい森林の姿へと促していく必要があります。
- 「清流長良川の鮎」の世界農業遺産認定を契機として、里川保全の取組み強化が必要です。
- COP21においてパリ協定が採択されました。さらなる温暖化防止対策が求められる中、保全・再生の取組みにより、岐阜県の豊かな森林を維持・増進させつつ、さらに温暖化防止にも十二分に活用していく必要があります。
- 「ぎふ木育」など環境教育が浸透し、「木に触れる・親しむ」という体験を提供する取組みは一定の成果を得てきました。

今後は、体験に立脚した「行動する」人づくりを強化する必要があります。

特に、子どもだけでなく大人の人材育成を進めるためには、その核となる仕組み(ぎふ木育の総合拠点)が必要とされています。

(3) 具体的施策の内容

「豊かな森林づくり」「清らかな川づくり」、それを支える「人づくり・仕組みづくり」を進めるという、従来からの方向性を維持しつつ、見直しと新たな課題を踏まえ、「①100年先の森林づくりの推進」、「②自然生態系の保全と再生」、「③ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり」、「④人づくり・仕組みづくり」、「①～④共通 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進」の5つの施策を進めていきます。



(4)清流の国ぎふ森林・環境税を活用した事業計画

具体的な施策の概要は、以下のとおりです。

表：第2期清流の国ぎふ森林・環境基金事業 5カ年計画一覧(H29～R3)

施策の区分	森林・環境基金事業名	事業の概要	5年間の必要事業量
I 100年先の 森林づくりの 推進	1-1 環境保全林整備事業	水源林等における間伐等を行う市町村等への支援	13,000ha
	1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	望ましい森林に誘導するための施業方法の検証	2.90ha
	2 水源林公有林化支援・推進事業	森林の公有林化を行う市町村等への支援等	100ha
	3 里山林整備事業	里山林整備を行う市町村等への支援	3,250ha
	4 森林地域外危険木除去事業	住民に身近な森林外の危険木伐採への支援	50箇所
	5 観光景観林整備事業	観光道路沿における景観形成のための森林整備	350ha
II 自然生態系の 保全と再生	6-1 野生鳥獣保護管理推進事業（ニホンジカ・イノシシの捕獲推進）	ニホンジカ等の個体群管理を目的とした捕獲を行う市町村等への支援	ニホンジカ 37,500頭 イノシシ 1,000頭
	6-2 野生鳥獣保護管理推進事業（カワウ等対策）	カワウ等の捕獲等による被害対策活動に対する支援	カワウ等 3,000羽
	7 野生鳥獣保護管理推進事業（市町村職員の育成）	有害鳥獣対策に従事する市町村職員の育成の支援	30人
	8 野生動物総合対策普及推進事業	鳥獣対策に関する調査研究	参加者 2,500人
	9 流域協働による効率的な河川清掃事業	上下流域が連携した河川清掃活動の実施	73河川
	10 生きものにぎわうため池再生事業	ため池の外来種を駆除し、生態系の保全を図るモデル的な取組み支援	15箇所
	11 水田魚道設置推進事業	水田魚道の設置を推進し、多様な在来魚類の生息環境拡大を図る	5地区
	12 生態系保全団体支援事業	生態系を復活させるモデル的な取組み支援	25団体
	13 生態系保全市町村支援事業	生態系保全に取り組む市町村の支援	30市町村
	14-1 河川魚道の機能回復事業	県管理河川の魚道の適切な維持管理の実施	健全な魚道 80%
14-2 河川魚道の機能回復事業	魚道内の堆積土砂除去や魚道施設の補修等の実施	工事：6箇所 設計：6箇所	

施策の区分	森林・環境基金事業名	事業の概要	5年間の必要事業量
Ⅱ 自然生態系の 保全と再生	15 用排水路・河川落差解消 支援事業	農業用用水路等の落差を解消するための取 組み支援	5地区
Ⅲ ぎふの豊かな 森林・水を活 かした環境に やさしい社会 づくり	16 木質バイオマス利用施 設導入促進事業	公共施設等の木質バイオマス利用施設の導 入を行う市町村等への支援	ボイラー 5施設 ストーブ 100台
	17 小水力発電による環境 保全推進事業	小水力発電所の設置及び施設を活用した環 境保全学習への取り組み支援	環境教育推進型 施設：10施設 環境保全提案型 施設：5施設
Ⅳ 人づくり・ 仕組みづくり	18 木の香る快適な公共施設 等整備事業	教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化 を行う市町村、関係法人等への支援	45施設
	19 ぎふの木で学校まるごと 木製品導入事業	学校等の机・椅子などの導入を行う市町村 等への支援	6,000セット・個
	20 県民協働による未利用 材の搬出促進事業	県民協働による未利用材の搬出を行う市町 村への支援	20,000 t
	21 ぎふ木育拠点整備等事業	「ぎふの木」を核とした学び等のサービ スを提供できる常設拠点の整備	1施設
	22 ぎふの木育教材導入支 援事業	ぎふの木を使った教材の導入を行う学校等 への支援	300施設
	23 森と木と水の環境教育 推進事業	子どもたちを対象とした環境教育の実施	5,000人
	24 清流の国ぎふ森林・環 境税事業推進事業	事業評価審議会開催 税の広報 PR 事業	審議会 15回 計画による
	25 上流域と下流域の交流 事業	環境保全の理解を深めるツアーの実施	75回
	26 生物多様性に配慮した地 域づくり普及推進事業	外来生物対策や希少種の保全についての講 演会等の開催	30回
Ⅰ～Ⅳ 共通施策 (地域のニーズに 基づいた環境保 全活動の促進)	27 清流の国ぎふ地域活動 支援事業	創意工夫ある森づくりや川づくり活動への 支援	200件
	28 清流の国ぎふ市町村提案 事業	市町村が提案する事業への支援	250件
5施策	28事業		

4 必要となる経費



今後必要となる施策を実施するために必要な経費は、5年間で約60億円と試算し、単年度平均すると約12億円となります。

(単位：億円)

施策	5年間に 想定される必要額	年間必要額
① 100年先の森林づくりの推進	27.50	5.50
② 自然生態系の保全と再生	13.90	2.78
③ ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	2.25	0.45
④ 人づくり・仕組みづくり	9.20	1.84
⑤ 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進	7.15	1.43
合計	60.00	12.00

5 費用負担の方法



(1) 県民税均等割の超過課税方式の採用

本県の恵まれた自然環境の保全・再生を通じて得られる恩恵は、全ての県民が享受していること、また、今後新たに必要となる施策は社会全体で支えていくという基本的な考え方のもと、県民や企業に広く公平に負担いただく「県民税均等割の超過課税方式」を採用しています。

この方式は、既存の税制度を活用することから仕組みが簡便で、徴税コストも新たな税制度を創設するより安価であるなどのメリットがあります。

さらに、新たな負担は、県民一人ひとりが本県の恵まれた自然環境の価値やそれらを保全・再生することの重要性に対する理解・関心をより一層深め、森づくり・川づくりに積極的、主体的に参画しようとする意識の醸成につながることを期待できます。

《税のしくみ》

- 税の名称 清流の国ぎふ森林・環境税
- 課税方式 県民税均等割に加算
- 納める方 県民税均等割を納めている方
- 税率 個人:年額1千円
法人:年額2千円～8万円
- 期間 5年間(H29～R3)
- 税収見込み 5年間で60億円

(2) 県外下流域からの協力

一方、本県の自然が持つ公益的機能の恩恵は、「水」を通して県外下流域の住民にも広く及ぶものです。

このため、県外下流域から本県の森づくりや川づくりに対して協力が得られる取組みも強化しています。例えば、「ふるさと納税制度」を活用し、県外下流域の方が寄付金を納めていただく際に、森林・環境税の使途事業に充当することを選んでいただくメニューを設けており、県外下流域の皆さんにこの制度を広く呼びかけています。

6 管理方法等



(1) 基金設置による使途の管理

県民税はその使途を特定されない普通税であるため、そのままでは徴収した税収は既存の普通税と区分されません。

新たな財源として上乘せする税収と既存の税収を区分し、その使途を県民に対して明確にするため、新たに「清流の国ぎふ森林・環境基金」を設置し、税収相当額から賦課徴収に要する費用を控除した後の額を積み立てて、毎年度必要となる額を取り崩して施策に充当しています。

(2) 使途事業実施に伴う透明性の確保

県民意見の反映や事業過程の透明性を確保するため、外部有識者や県民の代表等を構成員とする第三者機関を設置し、使途事業への意見や提案、事業実施後の評価を行います。毎年実施する使途事業の内容及び結果については、県民に対して公表します。

(3) 効果の検証

課税期間中に使途事業の達成状況や効果を検証し、継続等の見直しを行います。

(4) 事業評価について

事業の進捗に応じて、下記を基準に評価を行い、最終の評価は第三者機関の意見を踏まえ決定します。

計画値の進捗率	事業評価
90%以上	効果的に実施・執行されていると認められる。
70%以上、90%未満	概ね効果的に実施・執行されていると認められる。
50%以上、70%未満	執行状況が低調であり改善が必要である。
50%未満	執行状況が低調で効果が感じられず、さらなる努力が必要である。

第2章 平成30年度事業の実績概要

1 平成30年度事業の実績額及び税込等実績額



(1) 平成30年度事業実績額

平成30年度は、清流の国ぎふ森林・環境税の税込額等を12億3千924万4千円と見込み、平成29年度の残額の一部1億2千366万7千円を加えた、13億6千291万1千円で当初計画を立てました。

また、要望の多い環境保全林整備事業や里山林整備事業に対応するため、基金残高を活用し、3億504万8千円を9月補正予算で加え、合計16億6千795万9千円で各種の森林・環境基金事業を実施しました。

一方、平成30年度森林・環境基金事業の実績額は10億6千834万4千円、次年度への繰越額は3億5千930万7千円で、9月補正後の予算から、2億4千30万8千円の残余となりました。

表：平成30年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業 計画額及び実績額一覧

森林・環境基金事業名	計 画 額	実 績 額
1-1 環境保全林整備事業	446,876 千円	238,517 千円
1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	2,811 千円	1,289 千円
2 水源林公有林化支援・推進事業	20,000 千円	6,274 千円
3 里山林整備事業	336,622 千円	249,016 千円
4 森林地域外危険木除去事業	(上記3の内数)	(上記3の内数)
5 観光景観林整備事業	50,000 千円	51,225 千円 (うちH29繰越7,344千円)
6-1 野生鳥獣保護管理推進事業(ニホンジカ・イノシシの捕獲)	132,000 千円	91,089 千円
6-2 野生鳥獣保護管理推進事業(カワウ等対策)	20,550 千円	16,568 千円
7 野生鳥獣保護管理推進事業(市町村職員の育成)	3,000 千円	1,290 千円
8 野生動物総合対策普及推進事業	21,000 千円	20,487 千円
9 流域協働による効率的な河川清掃事業	30,000 千円	29,996 千円
10 生きものにぎわうため池再生事業	2,500 千円	2,211 千円
11 水田魚道設置推進事業	3,000 千円	2,029 千円
12 生態系保全団体支援事業	10,500 千円	11,190 千円
13 生態系保全市町村支援事業	7,000 千円	4,724 千円
14-1 河川魚道の機能回復事業	50,000 千円	43,773 千円 (うちH29繰越13,720千円)
14-2 河川魚道の機能回復事業	20,000 千円	7,041 千円
15 用排水路・河川落差解消支援事業	6,000 千円	2,359 千円
16 木質バイオマス利用施設導入促進事業	33,315 千円	34,747 千円
17 小水力発電による環境保全推進事業	10,000 千円	64 千円
18 木の香る快適な公共施設等整備事業	104,010 千円	98,316 千円 (うちH29繰越2,470千円)
19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	25,990 千円	24,081 千円
20 県民協働による未利用材の搬出促進事業	6,685 千円	6,021 千円
21 ぎふ木育拠点整備等事業	150,000 千円	0 千円
22 ぎふの木育教材導入支援事業	4,000 千円	3,544 千円
23 森と木と水の環境教育推進事業	13,100 千円	10,173 千円
24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	6,000 千円	2,063 千円
25 上流域と下流域の交流事業	8,000 千円	6,992 千円
26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	2,000 千円	689 千円
27 清流の国ぎふ地域活動支援事業	143,000 千円	126,110 千円
28 清流の国ぎふ市町村提案事業	(上記27の内数) 千円	(上記27の内数) 千円
合 計	1,667,959 千円	1,091,878 千円 (H30年度分1,068,344千円)

(注) 最下欄の合計と、個々の事業実績額の合計は合わない。

(2)平成30年度税収等実績額

平成30年度の税収等実績は12億7千305万4千円で、見込みに比べ、3千381万円の増加となりました。

表：税収等実績一覧

区 分	計画（見込み）	実 績	増 減
<収入>			
清流の国ぎふ森林・環境税等	1,239,244 千円	1,273,054 千円	33,810 千円
●清流の国ぎふ森林・環境税	〔1,239,000 千円〕	〔1,270,362 千円〕	〔31,362 千円〕
●ふるさとぎふ振興寄附金等	—	2,251 千円	2,251 千円
●運用益（利子）	244 千円	361 千円	117 千円
●繰越不用額等	〔—〕	〔80 千円〕	〔80 千円〕

(3)森林・環境基金等の繰越金(残金)の取扱い

平成30年度の森林・環境基金事業の予算のうち、計画に対する残余额2億4千30万8千円と平成29年度までの繰越金の一部1億8千万円の合計に、平成30年度税収等の増加額3千381万円を加えた、4億5千411万7千円が平成31年度以降への繰越金となりました。

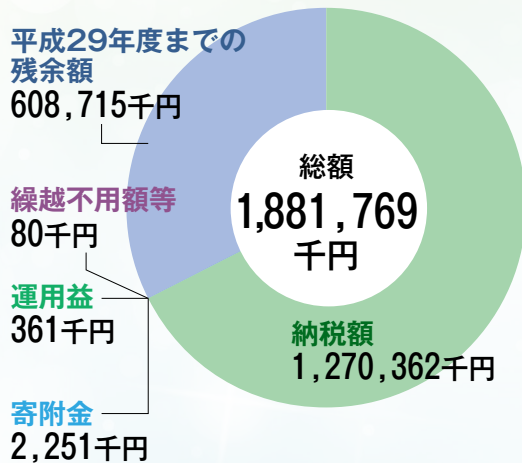
この繰越金については、引き続き事業目標を達成するため、森林・環境基金事業評価審議会の意見を踏まえ、令和元年度以降の事業に有効活用していきます。

区 分	金 額	備 考
平成 30 年度森林・環境基金事業費の残余额	240,308 千円	
平成 29 年度までの繰越金の残余额	180,000 千円	
税収等増加額	33,810 千円	
繰越金（基金残金）合 計	454,117 千円	

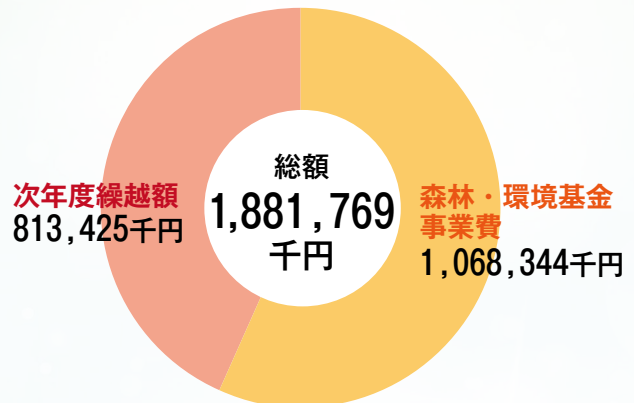
(注) 最上欄の合計と、個々の区分の合計は合わない。

平成30年度 森林・環境基金の状況

基金の内訳



執行状況



2 平成30年度事業の実績量



表：清流の国ぎふ森林・環境基金事業実績量一覧

事業名	事業の概要	5年間の計画量	平成30年度計画量	平成30年度実績量
1-1 環境保全林整備事業	水源林等における間伐等を行う市町村等への支援	13,000ha	2,600ha	1,615ha
1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	望ましい森林に誘導するための施業方法の検証	2.90ha	0.48ha	0.35ha
2 水源林公有林化支援・推進事業	森林の公有林化を行う市町村等への支援等	100ha	20ha	10.08ha
3 里山林整備事業	里山林整備を行う市町村等への支援	3,250ha	650ha	320.14ha
4 森林地域外危険木除去事業	住民に身近な森林外の危険木伐採への支援	50箇所	10箇所	0箇所
5 観光景観林整備事業	観光道路沿における景観形成のための森林整備	350ha	70ha	195.03ha
6-1 野生鳥獣保護管理推進事業（ニホンジカ・イノシシの捕獲）	ニホンジカ等の個体群管理を目的とした捕獲を行う市町村等への支援	シカ：37,500頭 イノシシ：1,000頭	7,500頭 200頭	4,437頭 292頭
6-2 野生鳥獣保護管理推進事業（カワウ等対策）	カワウ等の捕獲等による被害対策活動に対する支援	3,000羽	600羽	660羽
7 野生鳥獣保護管理推進事業（市町村職員育成）	有害鳥獣対策に従事する市町村職員の育成の支援	30人	6人	3人
8 野生動物総合対策普及推進事業	鳥獣対策に関する調査研究	2,500人	500人	1,042人
9 流域協働による効率的な河川清掃事業	上下流域が連携した河川清掃活動の実施	73河川	58河川	51河川
10 生きものにぎわうため池再生事業	ため池の外来種を駆除し、生態系の保全のモデル的な取組み支援	15箇所	3箇所	4箇所
11 水田魚道設置推進事業	水田魚道の設置を推進し、多様な在来魚類の生息環境拡大を図る	5地区	1地区	1地区
12 生態系保全団体支援事業	生態系を復活させるモデル的な取組み支援	25団体	5団体	7団体
13 生態系保全市町村支援事業	生態系保全に取り組む市町村の支援	30市町村	6市町村	7市町村

事業名	事業の概要	5年間の 計画量	平成30年度 計画量	平成30年度 実績量
14-1 河川魚道の機能回復事業	県管理河川の魚道の適切な維持管理の実施	80%	80%	83.2%
14-2 河川魚道の機能回復事業	魚道内の堆積土砂除去や魚道施設の補修等を実施	工事：6箇所 設計：6箇所	工事：0箇所 設計：4箇所	工事：0箇所 設計：4箇所
15 用排水路・河川落差解消支援事業	農業用用水路等の落差を解消するための取組み支援	5 地区	1 地区	1 地区
16 木質バイオマス利用施設導入促進事業	公共施設等の木質バイオマス利用施設の導入を行う市町村等への支援	ボイラー：5施設 ストーブ：100台	1施設 20台	1施設 26台
17 小水力発電による環境保全推進事業	小水力発電所の設置及び環境保全学習への取組み支援	15 施設	3 施設	0 施設
18 木の香る快適な公共施設等整備事業	教育福祉関連施設等の木造化等を行う市町村等への支援	45 施設	9 施設	7 施設
19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	学校等の机・椅子などの導入を行う市町村等への支援	6,000 セット・個 60 施設	1,200 セット・個 20 施設	1,999 セット・個 30 施設
20 県民協働による未利用材の搬出促進事業	県民協働による未利用材の搬出を行う市町村等への支援	20,000t	4,000t	4,102.6t
21 ぎふ木育拠点整備等事業	「ぎふの木」を核とした学び等のサービスを受容できる常設拠点の整備	1 施設	—	—
22 ぎふの木育教材導入支援事業	ぎふの木を使った教材の導入を行う学校等への支援	300 施設	60 施設	60 施設
23 森と木と水の環境教育推進事業	子どもたちを対象とした環境教育の実施	参加者：5,000人 研修参加者：400人	1,000人 80人	1,548人 57人
24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	事業評価審議会開催 税の広報 PR 事業	審議会 15回	3回	3回
25 上流域と下流域の交流事業	環境保全の理解を深めるツアーの実施	75回	15回	16回
26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	外来生物対策や希少種の保全についての講演会等の開催	30回	6回	17回
27 清流の国ぎふ地域活動支援事業	創意工夫ある森づくりや川づくり活動への支援	200件	40件	57件
28 清流の国ぎふ市町村提案事業	市町村が提案する事業への支援	250件	50件	44件

第3章 各事業の概要と実績・評価

I 100年先の森林づくりの推進

1-1 環境保全林整備事業

(H30実績額：317,555千円／H30計画額：542,619千円(うち92,499千円は9月補正))
(うち、森林・環境基金 H30実績額：238,517千円／H30計画額：446,876千円(うち166,876千円は9月補正))

事業概要 水源林、溪畔林、奥山林等における間伐等の支援

担当課 林政部 森林整備課

1 事業の目的

- 既存の林業経営では採算の合わない飲用水や農業用水等の水源地域や渓流域、急傾斜地等の森林の整備・保全を推進するため、間伐等を支援し、環境を重視した森林づくりを推進します。
- 水源地域周辺や急傾斜地等における森林環境の改善により、森林の公益的機能の維持増進が図られます。

2 事業の内容

- 市町村森林整備計画で環境保全林に指定された水源林、溪畔林等において間伐を実施します。
 - 補助対象者：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会
森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人等
 - 補助率：10/10
(間伐上限 県の定める標準事業費、関連条件整備38千円/ha)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
間伐面積	5年間で早期に間伐が必要な森林26千haの1/2(森林経営計画等が策定されていない森林)	1,615ha／2,600ha *市町村別実施一覧 資料編参照	3,340ha／13,000ha

4 事業担当課における自己評価

- 7月豪雨や台風21号等の影響により造林地や林道等が被災し、林道等の復旧に時間を要するため事業地への到達が困難となったことや、森林技術者が災害復旧作業に従事することで労働力の確保が困難となりました。
- 事業を中止する箇所が多発する中、代替地を360ヘクタール確保することにより、平成30年度の計画値に対し62%実施することができました。
- 平成26年度実施箇所の事業実施5年後のモニタリング調査結果から、間伐を実施した箇所では、形状比(樹高÷胸高直径)が改善された(19箇所中15箇所で改善)ほか、下層植生被覆率(地表から高さ50cm以下の植物が地面を覆っている割合)も増加しており(19箇所中15箇所で増加)、森林環境が改善しています。

5 事業評価審議会における第三者評価及び主な意見

● 執行状況が低調であり改善が必要である。

- 災害の頻発により、作業員が復旧に従事し、労務が不足したことがその原因であることは理解できるが、事業の実績が計画値の62%であったことは看過できず、現状のままでは問題である。
- 今後は、事業費の運用や実施時期の弾力化などの対策が実施されることから、当初の計画値どおり間伐がなされることを期待する。

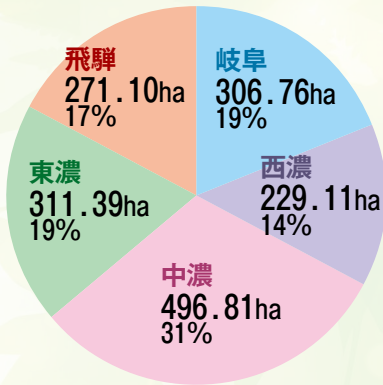
6 平成30年度事業の実施状況

24市町村において事業を実施しました。

実施市町村数	実施面積	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
24市町村	1,615.17ha	316,606	237,569

(その他事務費 948千円)

地域別実施面積



間伐を実施することで林床に光が入り、下層植生の生育が促進され、健全な水源林等への誘導が期待されます。

また、事業の効果を検証するため、実施後及び3年後と5年後に森林の状況(林内の光環境、林床の被覆状況、土壌の状態など)のモニタリング調査を実施しています。

実施状況写真



揖斐川町西津汲地内



美濃市片知地内



1-2 100年先の森林づくり普及推進事業

(H30実績額：1,289千円／H30計画額：2,811千円)

事業概要 環境保全林等の効果検証

担当課 林政部 林政課100年の森づくり推進室

1 事業の目的

- 人工林に広葉樹を導入(針広混交林化)する場合や、森林を観光に資する場合等において、望ましい森林に誘導するための施業方法を検証します。

2 事業の内容

- 針広混交林や観光景観林への誘導を想定して試験的に施業を実施し、その後の経緯や効果等を検証します。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
試験区の 設置面積	森林研究所の研究員が現地の状況を勘察し設置	0.35ha／0.48ha	2.77ha／2.90ha

4 事業担当課における自己評価

環境保全林については、八百津町、中津川市、高山市地内に針広混交林化を検証するための試験地を設置しました。ただし、設置を計画していた本巢市については、作業道の風倒木処理に時間を要したため、平成30年度は設置ができませんでした。

また、平成29年度の事業個所(揖斐川町坂内)において、間伐方法やシカ柵有無別に固定調査区を設置し、施業後1年目の高木性種の侵入状況を調査しました。本調査で高木性種が複数確認されたことから、侵入個体を個別識別し、成長期毎にその消長を継続調査します。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 更新試験で検証したことの要点を、定量的にわかりやすく示して欲しい。
 - 更に、得られたデータに基づき、針広混交林化の指針を示して欲しい。

6 平成30年度事業の実施状況

3市町において事業を実施しました。

実施市町村数	実施面積	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
3市町	0.35ha	1,289	1,289

【環境保全林】

八百津町、中津川市、高山市地内において、針広混交林化について継続的に調査し、施業方法を検証していくための試験地を設置しました。

設置場所：八百津町八百津隠玄田地内 0.12ha

設置場所：中津川市高山日比渡瀬地内 0.12ha

設置場所：高山市丹生川町町方コウノス地内 0.11ha

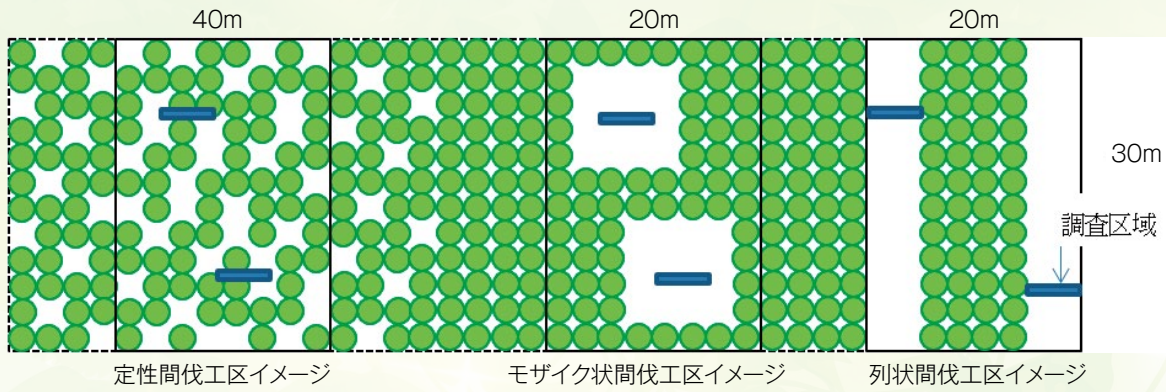
【環境保全林の効果検証】

(1) 試験地の設置

- 定性間伐工区(伐採率33%、搬出なし)
- 列状間伐工区(伐採率33%、搬出なし)
- モザイク状間伐工区(伐採率33%、搬出なし)(中津川市のみ設定)

(2) 調査区域の設定

- 各工区内に、1m×5mの植生調査区域を2箇所設定し周囲にシカ防護柵を設置



八百津町試験地の状況



中津川市試験地の状況



高山市試験地の状況

2 水源林公有林化支援・推進事業

(H30実績額：6,274千円／H30計画額：20,000千円)

事業概要 森林の公有林化の支援等

担当課 林政部 治山課

1 事業の目的

- 水源林を適正に保全・管理するため、水道水源等の周辺上流域の森林のうち、荒廃した森林（恐れのある森林含む）で早急に公的な管理が必要な森林について、市町村又は県が公有林化します。
- 公有林化することにより、森林の公益的機能の維持増進が図られます。

2 事業の内容

- 市町村による水源林の公有林化を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：10／10以内(上限は、10,000千円。森林購入後、保安林に指定し、将来にわたり森林として管理する場合、10／10以内。森林購入後、保安林以外の方法で将来にわたり森林として管理する場合、1／2以内)
 - 要件：以下の全てを満たす森林。
 - ① 岐阜県水源地域保全条例第13条第1項の規定により水源地域に指定された森林又は指定される予定の森林。
 - ② 保安林に指定されることが確実であること又は市町村の条例により公の施設として位置づけられること等、将来にわたって森林の状態が担保されること。
 - ③ 取得面積が1ha以上の森林であること。
 - ④ 市町村森林整備計画において、公益的機能別施業森林として位置づけられていること。
- 県による水源林の公有林化を推進します。
 - 要件：以下の全てを満たす森林。
 - ① 岐阜県水源地域保全条例第13条第1項の規定により水源地域に指定された森林又は指定される予定の森林、もしくは市町村森林整備計画において、公益的機能別施業森林(水源涵養機能)に位置づけられていること。
 - ② 森林法第5条に規定する森林であること。
 - ③ 無立木地でないこと。
 - ④ 1団地の面積が1ha以上であること。
 - ⑤ 対象地の境界が確定しており測量済みであること。
 - ⑥ 相続等の登記が完了していること。
 - ⑦ 分収林契約に基づく地上権設定以外の権利が設定されていないこと。
 - ⑧ その他知事が必要と認める森林。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
公有林化の 面積	市町村からの要望等による推計値	10.08ha／20ha *実施町 八百津町・白川町	27.85ha／100ha

4 事業担当課における自己評価

- 平成30年度は、年度途中における土地所有者の意向の変化のため、取得面積が減少し、計画値に対して50.4%の実績でしたが、事業の実施は2町に増加しました。
- 当事業が有する水源地域の保全のための『セーフティネット』としての役割や事業の必要性について、更なる周知に努めていきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 執行状況が低調であり改善が必要である。
 - 水源林の確保と保全について、その重要性を多くの市町村に対し説得する努力が必要である。
 - 現状のままでは、重要な水源林の適正な森林管理が進まず、問題である。

6 平成30年度事業の実施状況

- 水源林の公有林化支援
 - 八百津町 所在地 : 恵那市中野方町字山名地内
公有林化面積 : 2.07ha
 - 白川町 所在地 : 加茂郡白川町赤河字広島地内
加茂郡白川町黒川字赤原地内
公有林化面積 : 8.01ha



公有林化された森林(八百津町)



取水口(八百津町)



公有林化された森林(白川町)



公有林化された森林(白川町)

3 里山林整備事業、4 森林地域外危険木除去事業

(H30実績額：249,016千円/H30計画額：336,622千円(うち136,662千円は9月補正))

事業概要 集落・農地等周辺の里山林整備の支援

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 野生鳥獣による被害の軽減など地域住民の生活環境の保全や生物多様性の保全を図るため、里山林の整備を支援し、環境を重視した里山づくりを推進します。
- 住宅街・集落、農地周辺や生活道路沿線の森林整備等が行われることにより、里山林の快適環境形成機能や保健文化機能の維持増進が図られます。

2 事業の内容

- 市町村森林整備計画で快適環境形成機能増進森林、保健・文化機能維持増進森林に区分された森林又は生活保全林に区分された里山林の各種森林整備事業を支援します。
 - 補助対象：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人等
 - 補助率：10/10以内
 - 整備の種類：侵入竹の除去、森林病虫害の防除、広葉樹等の植栽、修景等の環境保全、不用木の除去、附帯施設整備、既存施設の改修、危険木の除去、バッファゾーンの整備

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値/計画値	H30年度までの実績値 /5年間の目標値
森林整備の面積	里山林128千haのうち、人家、田畑等周辺など、より身近な里山林の整備面積	森林整備 320.14ha/650ha 危険木の除去 116箇所/40箇所 森林地域外危険木除去 0箇所/10箇所 施設改修9箇所 *実施市町村 資料編参照	森林整備 638.05ha/ 3,250ha 危険木の除去 208箇所/200箇所 森林地域外危険木除去 2箇所/50箇所

4 事業担当課における自己評価

- 近年、地域の要望が里山の間伐から危険木の除去にシフトしているため、危険木除去の事業費が全体事業費の約50%以上を占め、実績値は320.14haとなり計画値を下回りました。
- 一方で危険木除去の実施箇所は計画値に対し290%を実施することができ、地域住民満足度調査結果では、95.6%が「とてもよかった」「よかった」と回答しており、地域ニーズに応えた森林整備を実施できました。
- また、1箇所あたりの単価が増加傾向にある危険木の除去について危険木、保全対象、施業内容の定義を明確にしました。
- 今後は、この条件の下で歩掛を設定するなど、更なる事業内容の精査を検討するとともに、目標達成のため、不用木除去の事業地確保を行うなど、引き続き、地域の要望に沿った里山林整備を推進します。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 危険木除去の重要性が高まっていることを重視し、里山林整備の全体計画や各事業毎の計画数量を再検討しながら事業を進めて欲しい。

6 平成30年度事業の実施状況

28市町村において事業を実施しました。

事業種別	事業量	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
森林病虫害の防除	283.27㎡	5,779	5,536
修景等の環境保全	5.01ha	610	610
不用木の除去	234.19ha	46,618	44,866
危険木の除去	22.82ha(116箇所)	138,566	131,335
バッファゾーンを整備	58.12ha	44,415	39,793
既存施設の改修	9箇所	26,691	26,691
森林地域外危険木の除去	—	0	0
計	森林整備 320.14ha 危険木の除去 116箇所 施設改修等 9箇所	262,678	248,831

※事業種別に千円切捨てで記入しているため合計と一致しません。(その他事務費186千円)

◆地域住民満足度調査結果について

〈調査先〉 平成30年度里山林整備事業実施箇所の自治会等 206団体

〈調査方法〉 アンケート形式

〈実施期間〉 令和元年5月

- 〈調査結果〉
- 森林・環境税を活用しての里山林整備：「とてもよかった」「よかった」95.6%
 - 景観：「美しくなった」92.8%
 - 自然観察や散策、里山の手入れ：「しやすくなった」85.2%
 - 住宅周辺や、学校の通学時の安全・安心：「向上した」90.3%
 - 野生鳥獣の住宅等への出没：「減りそう」50.6%
 - 野生鳥獣による農業被害：「減りそう」53.6%
 - 今後の里山林を地域全体で保全していきたい：「そう思う」92.7%

事業実施箇所の状況(飛騨市内)



5 観光景観林整備事業

(H30実績額：51,225千円(うち、7,344千円は昨年度繰越)／H30計画額：50,000千円)

事業概要 観光道路周辺の観光景観林整備の支援

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 100年の森林づくり計画(森林配置計画)に基づき、観光資源の価値を高める「観光景観林」の整備を図るため、市町村が実施する森林整備に要する経費を支援します。

2 事業の内容

- 市町村の森林配置計画に基づき、「観光景観林」として位置づけた、及び位置づける見込みのある森林の整備を図るため、市町村が実施する森林整備事業を支援します。
 - 補助対象：市町村
 - 補助率：10/10以内
 - 整備の種類：不用木の除去、不用木の除去(伐採木の処理を含む)、景観形成のための植栽、伐採木・枯損木等の搬出
計画策定、歩道、休憩施設等附帯施設の整備

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
整備の面積	観光道路140kmのうち100年で50%区間、1年700mの道路延長を、道路から500mの範囲を整備	森林整備195.03ha (うち昨年度繰越分 38.37ha)／70ha	292.22ha／350ha

4 事業担当課における自己評価

- 目標面積70haに対し、195.03ha(うち昨年度繰越分38.37ha)の観光景観林の整備を行うことができました。
- 10市町村がこの事業を活用し、観光道路沿いの森林整備等が図られました。
- 地域住民等から評価されており、観光道路から眺望できる森林の整備を引き続き実施することが必要と考えられます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 平成30年度事業の実施状況

10市町村において事業を実施しました。

事業種別	事業量	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
不用木の除去	161.53ha	35,804	33,114
不用木の除去 (伐採木の処理を含む)	33.50ha	15,367	15,206
事前調査		2,862	2,862
計	195.03ha	54,033	51,183

※事業種別に千円切捨て記入しているため合計と一致しません。(その他事務費 42千円)

◆地域住民満足度調査結果について

〈調査先〉 平成30年度観光景観林事業実施の9市町村

〈調査方法〉 アンケート形式

〈実施期間〉 平成31年4月～令和元年5月

〈調査結果〉

- 山の景観も良くなった。
- 道路沿いが明るくなり、残ったヒノキ人工林も立派に見えるようになった。
- 整備された道路沿いは明るく自動車で走っていて気持ちがいい。
- 手入れされずに放置されてきた人工林がきれいになり、有難い。
- 恵那山まで眺望できるようになり、反対側は尾根まで見渡せるようになり、歩いていて気持ちがいい環境となった。今後、観光客の増加を期待したい。今後はこの景観を長く維持していく必要性を感じている。

事業実施箇所の状況(高山市清見町内)



II 自然生態系の保全と再生

6-1 野生鳥獣保護管理推進事業（ニホンジカ・イノシシの捕獲推進）

(H30実績額：203,984千円／H30計画額：134,450千円)

(うち、森林・環境基金 H30実績額：91,089千円／H30計画額：132,000千円)

事業概要 ニホンジカ及びイノシシの個体群管理を目的とした捕獲に係る支援等

担当課 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- 個体群管理を目的としたニホンジカ及びイノシシの捕獲実施により、農林業や生活環境、生態系等への被害軽減を図ります。

2 事業の内容

- 市町村等が行うイノシシやニホンジカ捕獲への支援、集落ぐるみによる捕獲の体制づくりの支援や、県が主体となった広域捕獲を実施します。
 - 市町村が作成する事業計画に基づくニホンジカ・イノシシの捕獲に対する支援
 - ① ニホンジカの個体数調整捕獲に対する支援
(捕獲報償費 15千円/頭、捕獲の安全確保等に必要な物品購入費 200千円以内)
 - ② わな捕獲を中心とした捕獲体制の整備に対する支援 (1,000千円/地区以内)
 - ③ 認定鳥獣捕獲等事業者育成事業に対する支援(300千円/事業以内)
 - わなによる捕獲技術の向上に係る研修会の開催
 - 県が主体となったニホンジカ及びイノシシの捕獲事業の実施

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
捕獲頭数	農産物被害額の縮減に向けた算定値	ニホンジカ・イノシシ計 4,729頭／7,700頭	10,188頭／ 38,500頭

4 事業担当課における自己評価

- 平成30年度は、個体数調整捕獲と指定管理鳥獣捕獲を合わせ、ニホンジカ4,437頭、イノシシ292頭を捕獲することができました。
- 平成30年度のニホンジカ捕獲数は、前年度に比べて減少しましたが、捕獲従事者によると出没状況が少なかったこと、また、平成29年度に個体数調整捕獲等と狩猟をあわせて例年度の約1.5倍のニホンジカ捕獲が行われていたことなどの影響が考えられます。このことから、継続的に捕獲事業に取り組むことで、個体群管理と農作物被害軽減への寄与が期待されます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 岐阜県では「有害鳥獣捕獲」と「個体数調整」と「狩猟」により個体群の管理が行われているため、三つのバランスを踏まえて、ニホンジカ及びイノシシの個体群密度を全体として適正に管理して欲しい。

6 平成30年度事業の実施状況

(1)ニホンジカの個体数調整捕獲の実施

事業を実施した18市町村で合計4,421頭を捕獲することができました。

(2)わな捕獲を中心とした集落ぐるみの捕獲体制の整備事業

5市町11地区に対し支援を行い、各地区で行われた研修会に264人が参加し、新たに16人が狩猟免許を取得しました。また、活動によりニホンジカ・イノシシ合わせて148頭を捕獲することができました。

(3)わな捕獲技術向上研修会の開催

くくりわなによる効果的な捕獲技法の普及を目的とした研修会を県内3か所で開催し、74人のわな免許所持者が参加しました。

(4)指定管理鳥獣捕獲等事業の実施

国が指定した指定管理鳥獣(ニホンジカ・イノシシ)について、集中的かつ広域的に管理するため岐阜県猟友会へ委託し、捕獲を実施しました。

- 捕獲期間 平成30年9月～平成31年3月
- 捕獲頭数 ニホンジカ16頭・イノシシ292頭
- 捕獲方法 わな猟

〈ニホンジカの個体数調整捕獲実績〉

	捕獲頭数	H30年度から実施
山 県 市	241	
本 巢 市	810	
大 垣 市	151	
養 老 町	123	
揖斐川町	1,285	
大 野 町	51	
池 田 町	195	
関 市	155	
美 濃 市	25	○
郡 上 市	814	
七 宗 町	48	
白 川 町	50	
東白川村	30	
瑞 浪 市	14	
中津川市	70	○
下 呂 市	183	
高 山 市	165	
飛 騨 市	11	○
計	4,421	



集落ぐるみの捕獲体制整備に向けた
実地研修の様子(郡上市)



わな捕獲技術向上研修会(実技研修)
(美濃市)

6-2 野生鳥獣保護管理推進事業（カワウ等対策）

(H30実績額：16,568千円／H30計画額：20,550千円)

事業概要 カワウ又はカワアイサの被害対策活動に対する支援

担当課 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- 「岐阜県カワウ被害対策指針」に基づき、春から夏にアユ漁場に飛来する「被害を与えるカワウ」が生息するコロニーやねぐら、飛来地の管理を行い、漁業被害の軽減及び環境被害の防止を図ります。

2 事業の内容

- 市町村等が行うカワウ等の捕獲等の被害対策活動を支援します。
 - 補助対象者：市町村、岐阜県漁業協同組合連合会、漁業協同組合、特定非営利活動法人及び協議会
 - 補助率等
 - (1)補助率 10／10以内で予算の範囲内の額
 - (2)補助限度額 1,000千円／団体（複数市町村で実施の場合は1,500千円／団体）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
カワウ等 捕獲羽数	平成30年度カワウ等被害対策支援事業の補助金に係る事業実施要望調査による駆除予定羽数の合計	660羽／600羽	1,555羽／3,000羽

4 事業担当課における自己評価

- 漁業被害等抑制のためカワウ等の捕獲等の被害対策活動の支援を行い、平成30年度は計画値を上回る660羽のカワウ等を駆除するとともに、河川への飛来数を減らすことができました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - カワウの生息密度を把握したうえで管理の指針を立て、現在の個体数を調整するという作業を徹底して欲しい。

6 平成30年度事業の実施状況

(1) 主な事業内容

- 事業を実施した漁業協同組合・協議会数：26
 - うち 捕獲を実施した漁業協同組合・協議会数：20
 - 追い払いを実施した漁業協同組合・協議会数：16
- 事業による捕獲数
 - カワウ ：630羽
 - カワアイサ：30羽

(2) 特徴的な取組み



ドローンによる営巣状況の確認
(庄川漁業協同組合)



花火による追い払い
(郡上漁業協同組合)



流域一斉対策
(可茂管内3漁業協同組合)

7 野生鳥獣保護管理推進事業（市町村職員の育成）

（H30実績額：1,290千円／H30計画額：3,000千円）

事業概要 市町村職員が有害鳥獣捕獲に従事するための銃所持などに係る支援

担当課 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- 有害鳥獣捕獲に対応できる市町村職員を育成し、有害鳥獣捕獲従事者の減少に対応できる体制づくりを推進します。

2 事業の内容

- 有害鳥獣捕獲従事者の育成に対し支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：10／10(上限500千円／人)
 - 補助の内容：銃猟免許の新規取得に係る費用
銃の所持許可に係る費用
銃器等の購入に係る費用

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
育成人数	有害鳥獣捕獲に従事する銃所持者の減少に対応できる市町村の体制づくりを支援する必要人数	3人／6人	7人／30人

4 事業担当課における自己評価

- 平成30年度は、本事業により3市で計3名の捕獲従事者を育成することができました。
- これまでに本事業で育成された従事者は、有害捕獲隊の一員として活動に従事しており、地域の捕獲体制整備の一翼を担っています。
- 引き続き市町村への周知を図り、捕獲に従事する市町村職員を令和3年度末までに30人育成することを目指します。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 執行状況が低調であり改善が必要である。
 - 被害対策が必要な市町村への呼びかけを増やし、育成者をもっと増やすべきである。
 - 現状のままでは、地域の有害鳥獣捕獲の体制づくりが進まず、問題がある。

6 平成30年度事業の実施状況

(1) 職員の銃猟免許取得を実施した市町村

市町村	育成職員数
美濃加茂市	1名
中津川市	1名
飛騨市	1名
計	3名

(2) 職員の活動状況

平成24～29年度に本事業を活用した銃猟免許を取得した職員は、有害捕獲隊の一員として地域の見回り、捕獲および捕獲個体の止めさし等を実施し、地域の捕獲活動に従事しています。

平成30年度に銃猟免許を取得した職員は、令和元年度から有害捕獲隊員として、地域の鳥獣被害防止に貢献するための活動をしていきます。



当事業で育成された職員の捕獲活動の様子
(サル捕獲オリの管理／中津川市提供)



当事業を活用して購入した銃器
(美濃加茂市提供)

8 野生動物総合対策普及推進事業

(H30実績額：20,487千円／H30計画額：21,000千円)

事業概要 野生動物保護管理体制及び被害対策の課題と解決策に関する調査研究等の実施と鳥獣被害対策に係る人材の育成

担当課 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 鳥獣被害対策について科学的に研究し、当該研究成果を県、市町村や住民へ広めていくとともに、鳥獣被害対策に取り組む人材を育成していきます。

2 事業の内容

- 岐阜県の野生動物管理に関する調査研究、政策提案及び人材育成を実施します。
 - 事業主体：岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センター寄附研究部門
 - 取組内容
 - ① 鳥獣害に関する科学的なデータの解析
 - ・シカの分布における下層植生衰退度と自動撮影カメラの比較 等
 - ② 施策の企画立案支援
 - ・シカの管理捕獲における調査手法の検討 等
 - ③ 鳥獣害対策専門の人材育成
 - ・鳥獣関係行政担当者研修会の開催 等
 - ④ 現場の技術指導
 - ・住民主体のサギ対策
 - ⑤ 県民への情報発信
 - ・野生動物管理学研究センター連続講座「野生動物を知る」の開催 等

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
講習会等の参加者数	鳥獣害対策の県民等への情報・成果提供	1,042人／500人	2,500人／2,500人

4 事業担当課における自己評価

- 野生動物の生態等を知ってもらうため、一般の方を対象に8回の連続講座を行い、459人が参加されました。
- サギ被害に悩む地域住民が主体的に対策を講じるための合意形成に取り組んだ結果、地域住民と自治体で営巣地の木を伐採し、生息数を約40%減少させることが出来ました。
- 野生動物管理学研究センター連続講座「野生動物を知る」参加者に対するアンケート調査において、約95%の方が「理解できた」と回答され、効果的な情報発信を行うことが出来ました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 直接教育に携わる教員に対しても講義を実施しており、そこからの普及が期待でき、効果的である。

6 平成30年度事業の実施状況

(1)鳥獣害に関する科学的データの解析

- シカの分布における下層植生衰退度と自動撮影カメラの比較
 - シカの出没状況について下層植生調査と自動撮影カメラでの調査を比較しました。その結果、各調査を組み合わせることで、衰退度の低い地域でのシカの分布状況が把握でき、適切な捕獲計画の立案に役立つことが判明しました。
- 上石津におけるサルの出沒状況
 - 効果的に集落住民が追い払いを行うため、画像送信機能付きセンサーカメラを利用しました。その結果、ハナレザルが多く確認されたため、引き続き集落全体で防護対策を行うとともに、行政での捕獲を組み合わせることが効果的であることを提案しました。

(2)施策の企画立案支援

- シカの管理捕獲における調査手法の検討
 - あらかじめ決められたルートに沿って動物の出現種類等を調査する方法などの人による調査が、シカの警戒心を高めることが分かりました。そのため、自動撮影カメラやGPS首輪などを組み合わせた調査が必要であり、シカの警戒心を高めない組み合わせの検討を今後の課題としました。

(3)鳥獣害対策専門の人材育成

- 鳥獣関係行政担当者研修会の開催
 - 鳥獣管理行政職員に対して、野生鳥獣被害発生の仕組み、野生鳥獣被害対策、関係法令、捕獲後の措置などについての講習会を開催しました。(3回)
 - 野生動物管理学の科目について、教員免許状更新講習の選択科目に組み入れるなど、野生動物に関わる基礎知識の普及を図りました。

(4)現場の技術指導

- サギの糞害等に悩む地域住民に対し、アンケート調査の実施や生息状況の見える化により、被害対策への理解と合意形成を図り、住民主体によるサギ被害対策を支援しました。

(5)県民への情報発信

- 野生動物の生態やその被害を知ってもらい、鳥獣問題が身近な問題だと認識してもらうため、連続講座を開催しました。(8回)



鳥獣関係行政担当者研修会
(大垣市)



教員免許状更新講習
(岐阜市)



わな捕獲研修会
(美濃市)

9 流域協働による効率的な河川清掃事業

(H30実績額：29,996千円／H30計画額：30,000千円)

事業概要 上下流域が連携した河川清掃活動の実施(県実施)

担当課 県土整備部 河川課

1 事業の目的

- 流域の環境保全団体等が連携し、流域全体に着目した河川清掃活動に取り組むことにより、流域ごとの河川清掃モデルの確立と県民の河川環境保全意識の向上を図ります。
- 上下流の地域住民が協働し、流域全体で清掃活動に連帯して取り組むことができる環境を整えます。

2 事業の内容

- 流域が一体となった効率的な河川清掃モデルを確立するため、流域清掃活動推進事業団体と協働し、河川管理者としての河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を行います。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施河川数	県内の主要な河川73河川において NPOや地域住民等民間団体による清掃 等活動を行う	51河川／58河川 *実施河川 長良川、牧田川、 高原川 等	51河川／73河川

4 事業担当課における自己評価

- 流域のNPO団体、自治体及び自治会等と協働・連携し、51河川において清掃を実施することができ、河川環境の保全に対し、理解が向上しました。
- 今後は、土木事務所と清掃を実施するNPO団体が打合せを行うだけでなく、要対策箇所について現地確認を行います。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 平成30年度事業の実施状況

19河川、40箇所 の県管理河川において、河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を実施しました。

実施項目	実施内容	実施量
環境整備要望対応河川数	要望を受け環境整備を実施した河川数	19河川
環境整備要望対応箇所数	要望を受け環境整備を実施した箇所数	40箇所
環境整備実施面積	要望を受け樹木を伐採・除去した面積	62,125㎡
環境整備での回収量	回収した不法投棄廃棄物等の量(木くず)	1,175㎡
環境整備での回収量	回収した不法投棄廃棄物等の量(鉄くず)	3㎡

事業実施箇所の状況(美濃市片知 板取川)



10 生きものにぎわうため池再生事業

※里地里川における生態系保全事業

(H30実績額：2,211千円／H30計画額：2,500千円)

事業概要 ため池に生息する外来種の駆除の実施

担当課 農政部 農地整備課

1 事業の目的

- ため池に生息する外来種を駆除することにより、里地の生態系の保全を図るモデル的な取り組み等を推進します。

2 事業の内容

- 生きもの調査
- 外来種の捕獲、駆除作業
- 外来種の放流防止対策

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施箇所数	モデル的な取り組みとして、目標値を設定	4箇所／3箇所	8箇所／15箇所

4 事業担当課における自己評価

- 官民が協働して活動を実施した結果、4箇所のため池でオオクチバスやブルーギル等をはじめとした約14,300匹の外来種を駆除するとともに、フナやモツゴ、コイをはじめ、メダカ、ドジョウ等、多種多様な在来種を保護しました。
- 外来種の駆除はもちろん、予想を上回る地域の住民の参加があり、ため池の環境回復をとおし「清流の国ぎふづくり」の理念が地域に浸透するきっかけになりました。
- 今後も計画に沿って事業を進めると同時に、より効果を発揮するため地元関係者と早い段階で接触し、環境意識の向上にも努めていきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 平成30年度事業の実施状況

4箇所の農業用ため池において、生息する外来種約14,300匹の駆除を実施しました。

【H30年度 事業実施ため池一覧】

No	ため池の名称	市町村	実施日	駆除した外来種		保護した在来種	
				種類	数量(匹)	種類	数量(匹)
1	郷戸池	各務原市	H30.10.23	ブルーギル、 コケチバス等	3,909	モツゴ、 ヘラブナ等	200,609
2	大洞池	富加町	H30.12.01	ブルーギル、 ウシガエル等	8,518	コイ、スジエビ等	66
3	五輪 第1池	土岐市	H30.09.13	ウシガエル、 アメリカザリガニ	517	モツゴ、 カワヨシノボリ等	2,075
4	飯留池	恵那市	H30.10.13	ブルーギル、 ウシガエル等	1,392	ゲンゴロウブナ、 オイカワ等	24
合 計					14,336		202,774

延べ参加者数:123名(地域住民及び市町村職員:45人、建設コンサルタント:14人、県職員:50人、その他:14人)



捕獲した外来種 一郷戸池(各務原市)一



捕獲状況 一大洞池(富加町)一



捕獲状況 一五輪第1池(土岐市)一



捕獲状況 一飯留池(恵那市)一

11 水田魚道設置推進事業

(H30実績額：2,029千円／H30計画額：3,000千円)

事業概要 水田魚道の設置推進

担当課 農政部 農村振興課

1 事業の目的

- 水田魚道の設置を促進することで、生態系保全とともに地域の環境意識の高揚、環境保全型農業の発展につなげます。
- 河川～排水路～水田の連続性確保の一翼を担うモデル地区を構築します。

2 事業の内容

- 水田魚道の設置促進のための研修会の開催
水田魚道を県内に普及させるため、農地や水路の管理に関わる地域住民を対象に開催
- 水田魚道の効果検証
水田魚道の有効な場所選定や効果的な運用方法などについての検証

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
研修会の 開催箇所	水田魚道の設置促進のため、毎年度、 研修会を開催	1地区／1地区 *実施箇所 関市	2地区／5地区

4 事業担当課における自己評価

- 水田魚道を活用した生きもの調査を継続して実施する地域もできています。
- 河川内の落差解消、農業用排水路内の落差解消と連携して取組みを実施しており、魚道設置の効果がより大きく期待できます。
- 水田魚道を設置した水田で栽培されたお米の付加価値販売の取組みが継続して実施されています。(養老町、海津市)

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 水田魚道の効果を定量的に把握できる仕組みの構築を期待する。

6 平成30年度事業の実施状況

(1) 水田魚道設置研修会

●平成30年11月22日：関市千疋 地内(実習)

●参加者：17名(県内の多面的機能支払活動組織の構成員、県・市町村職員等)

座学により地域の水田周りの生態系の現状と水田魚道の運用、県における生態系ネットワーク構築の取組について講義を実施しました。

講師の指導を受けながら、水田魚道設置に係る現場研修を実施し、設置促進を図りました。



座学



組立状況



土台の設置



設置完了

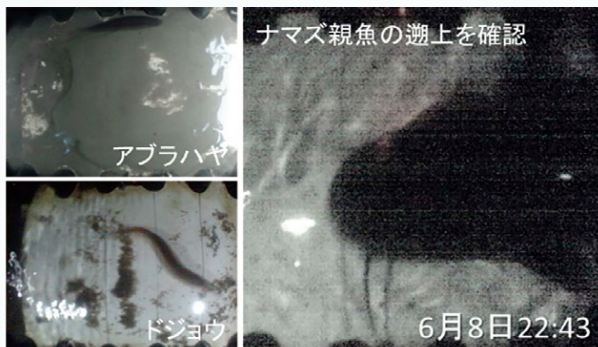
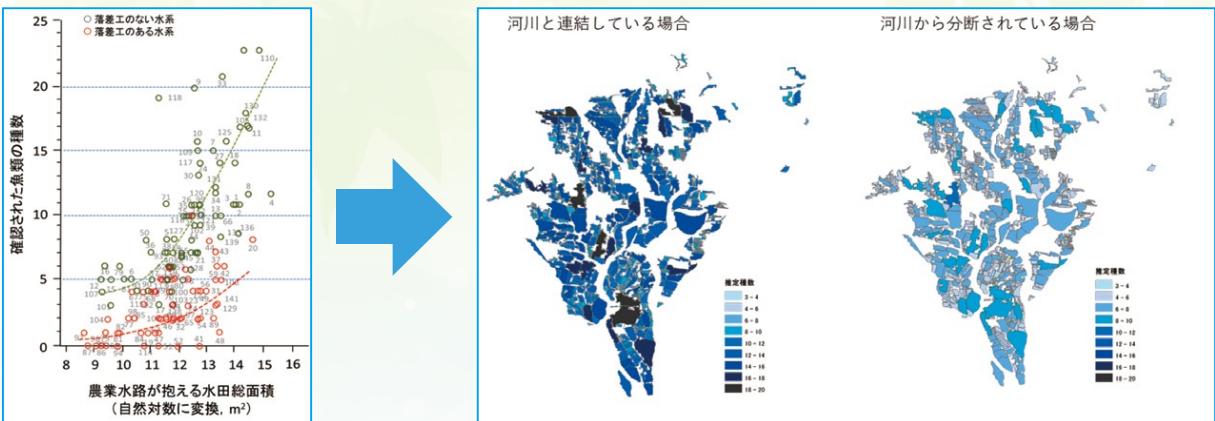
(2) 農業排水路における生物相や水田魚道での魚類の遡上の調査

排水路及び河川における魚類群集の調査を20地区(108地点)で実施しました。

自動計測装置を用いて既設魚道による効果を検証しました。32日間で、6種1,016尾の遡上降下を観測し、生息環境の広がりを確認しました。

水田魚道の設置に有効な場所や条件等を検証するため、水路に生息する魚類等の調査や遡上・降下調査を実施しました。また、河川から農業用排水路における落差部分の影響の有無を検証しました。

【河川からの分断が魚類群集の種数に及ぼす影響を種数面積モデルにより推定】



【自動計測装置により撮影された魚】



【魚類群集調査状況】

12 生態系保全団体支援事業

※里地里川における生態系保全事業

(H30実績額：11,190千円／H30計画額：10,500千円)

事業概要 里地里川の生態系を復活させるモデル的取組みへの支援

担当課 農政部 農村振興課

1 事業の目的

- 団体が行う里地里川の生態系を復活又は保全するモデル的な取組みを支援し、県内の里地における生態系保全を推進します。

2 事業の内容

- 生態系に配慮した農業用水路の整備、水田や用排水路等を活用した環境教育の実施など、里地里川の生態系を復活するモデル的取組みを支援します。
 - 補助先：特定非営利活動法人、地域団体、
学生が組織する団体(構成員に1名以上の教員を含む)等
 - 補助率：10/10
(上限2,000千円／1団体、学生が組織する団体の場合は上限300千円)
 - 実施方法：公募により選定 ・公募による選定会議の費用含む。(200千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施団体数	モデル的な取組みとして、目標値を設定	7団体／5団体	14団体／25団体

4 事業担当課における自己評価

- 5団体の計画に対し、7団体が生態系保全に係る取組みを実施しました。
- 採択された団体では、再生した棚田、ビオトープ池を活用した体験活動、ウシモツゴの増殖・保護活動、自然観察会など環境教育の実施、ため池の池干しによる外来種駆除や絶滅危惧種Ⅱ類に指定されている「ヒメコウホネ」の復活プロジェクトなど、里地里川の生態系を復活するモデル的な取組みが行われました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 平成30年度事業の実施状況

7団体に支援を行い、里地里川の生態系の復活に向けたモデル的な取組みが行われました。

実施団体名	活動市町村	活動内容
東海タナゴ研究会	海津市、養老町	池干しによる外来種駆除と在来種の調査の他、ウシモツゴの保護活動を実施
特定非営利活動法人 山菜の里いび	揖斐川町	耕作放棄地を有効活用し薬草の保全を実施
かわせみの杜 関山田・棚田の会	関市	耕作放棄地、畔、農作業通路、水路の整備、保全管理、山土の流出防止作業等
今川生態系推進協議会	関市	田園の生態系保全及び荒廃地活用による景観形成のための整備活動等を実施
里山クラブ可児	可児市	再生した棚田、ピオトープ池を活用した体験活動の実施
環境パートナーシップ・可児	可児市	絶滅危惧Ⅱ類「ヒメコウホネ」の保全に向けたプロジェクトの展開
特定非営利活動法人 つくしん棒	郡上市	学生対象の環境シンポジウムの開催 再生田を活用した薬草、果樹の植栽等



環境教育の実施(生きもの紙芝居)
(東海タナゴ研究会)



再生した耕作放棄地での田植え
(かわせみの杜 関山田・棚田の会)



再生した水田での稲刈り体験
(里山クラブ可児)



排水路での生きもの調査
(今川生態系推進協議会)

13 生態系保全市町村支援事業

※里地里川における生態系保全事業

(H30実績額：4,724千円／H30計画額：7,000千円)

事業概要 里地里川の生態系保全活動の実施への支援

担当課 農政部 農村振興課

1 事業の目的

- 市町村が行う里地里川の生態系保全の取組みを支援し、県内の里地における生態系保全を推進します。

2 事業の内容

- 水田や用排水路におけるスクミリングガイの駆除など、農地・農業用施設を対象とする生態系保全に取り組む市町村を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：1/2以内

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施市町村数	里地の生態系保全に取り組む市町村数を想定	7市町／6市町村	14市町／30市町村

4 事業担当課における自己評価

- 4市3町で活動を行いスクミリングガイの成貝及び卵を12.24t(H29:16.28t)駆除することができました。
各務原市：1.79t(H29:2.18t) 瑞穂市：4.21t(H29:6.57t) 笠松町：0.34t(H29:0.65t)
岐南町：0.20t(H29:0.36t) 本巣市：1.10t(H29:1.53t) 輪之内町：2.93t(H29:2.84t)
安八町：1.67t(H30から事業実施)
- 駆除総量は総合的に前年を下回る実績となっていますが、継続した駆除活動の他、地域ぐるみの取組みの成果が表れていると考えられます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 更に効果的な駆除を行うため、市町村間で手法を共有して欲しい。

6 平成30年度事業の実施状況

7市町に支援を行い、12.24tのスクミリンゴガイの駆除が進みました。

実施市町村名	事業費(千円)	森林・環境税 (千円)	捕獲数量 (スクミリンゴガイ)
各務原市	6,750	1,000	1.79t
瑞穂市	1,821	911	4.21t
笠松町	716	358	0.34t
岐南町	743	371	0.20t
本巣市	2,082	1,000	1.10t
輪之内町	2,113	1,000	2.93t
安八町	168	84	1.67t
合 計	14,394	4,724	12.24t

※市町別に千円切捨て記入しているため合計と一致しません。



水路での駆除作業状況
(輪之内町)



駆除したスクミリンゴガイ【通称：ジャンボタニシ】
(本巣市)

14-1 河川魚道の機能回復事業

(H30実績額：43,773千円(うち13,720千円は前年度繰越分)／H30計画額：50,000千円)

事業概要 県管理河川および砂防施設に設置された魚道の適切な維持管理の実施

担当課 県土整備部 河川課

1 事業の目的

- 魚道の状態の把握と適切な維持管理によって、河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境の創出を図ります。

2 事業の内容

- 県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道672箇所を対象に、漁業協同組合、県民等を新たに「フィッシュウェイ・サポーター(以下FWS)」に委嘱し、県職員とともに年1回程度点検を行い、魚道の状態を把握します。
- 点検を効果的・効率的に行うため、点検の際には、岐阜県自然共生工法研究会(魚道研究専門ワーキンググループ)と連携して作成した、魚道の機能を簡便に評価できる「清流の国ぎふ・魚道カルテ」を用います。
- 魚道点検の結果により、魚道内の堆積土砂の除去等を実施し、魚道の機能回復を図ります。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
魚道の 点検箇所数	点検実施魚道数	672箇所／672箇所	672箇所／672箇所 (年1回程度実施)
修繕の 魚道箇所数	健全な魚道の割合80%を維持する。	83.2%／80% (健全な魚道559箇所/ 魚道総数672箇所)	83.2%／80% (健全な魚道の割合80% を維持する)

4 事業担当課における自己評価

- 県管理河川及び砂防施設に設置された全ての魚道672箇所に対して点検を実施しました。
- 継続的に魚道点検を続け、経年劣化や豪雨による被災等の要因で機能不全状態に陥った箇所については必要に応じて修繕を実施し、健全な魚道の割合80%以上を達成しました。
- 今後は、簡易モニタリングの試行を進め、修繕を行った魚道の機能回復状態の評価や、補修事例集を共有し、より効率的な事業実施を図る必要があります。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 平成30年度事業の実施状況

河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境を創出するため、県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道672箇所について、漁業協同組合、県民等をFWSに委嘱し、県職員とともに魚道カルテを用いた点検を実施しました。



FWSによる魚道点検状況【根尾川(本巣市)】



長良川(郡上市)における魚道の改善状況【左：改善前 右：改善後】

14-2 河川魚道の機能回復事業

(H30実績額：7,041千円／H30計画額：20,000千円)

事業概要 魚道の機能回復を図るため、魚道内の堆積土砂除去や魚道施設の補修等を実施

担当課 農政部 里川振興課

1 事業の目的

- 河川の連続性を確保することで、魚がすみやすい環境を創出します。
- 上流から下流まで河川の連続性を確保することで、効果的な種苗放流を行うことが可能となり、漁場としての有効活用が図られます。

2 事業の内容

- 県内河川のうち、農業用取水堰に設置されている魚道21箇所を対象に、県土整備部河川課が実施している「清流の国ぎふ・魚道カルテ」を用い、魚道の状態を把握します。
- 点検を踏まえて、魚道としての機能が低下していると判断された魚道6箇所について、魚道内における堆積土砂の除去や破損個所の改修等を行うことで機能回復を図ります。
- 機能回復を行った魚道については、魚類の遡上状況調査を行い、改善効果検証を行います。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
機能回復 魚道数	魚道カルテにて「要改修」と判定された 魚道数	設計4箇所／4箇所 工事0箇所／0箇所	設計4箇所／6箇所 工事0箇所／6箇所

4 事業担当課における自己評価

- 地元漁業者及び専門家の知見等を取り入れながら、計画通り魚道4箇所の実施設計を完了しました。
- 今後は着実に工事を実施していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 平成30年度事業の実施状況

農業用取水堰等に設置されている魚道21箇所のうち「清流の国ぎふ・魚道カルテ」にて「要改修」と判定された魚道4箇所について、改修工事に向けた実施設計を行いました。設計にあたっては、地元漁業者及び専門家の方々の知見等を取り入れながら設計内容を検討しました。



入り口に落差が生じた魚道
【栗巣川(郡上市)】



付け石が脱落した魚道
【牛道川(郡上市)】



鉄筋が露出した魚道
【牛道川(郡上市)】

15 用排水路・河川落差解消支援事業

(H30実績額：2,359千円／H30計画額：6,000千円)

事業概要 農業用排水路や普通河川との落差解消

担当課 農政部 農地整備課

1 事業の目的

- 面的な広がりを持った水みちの連続性を確保し、河川や農地に生息する魚類の繁殖、生息空間を再生します。

2 事業の内容

- 淡水魚類の移動を妨げる農業排水路内の落差解消を行い、魚類群集の回復を図ります。
 1. 魚類の高い回復効果の得られる適地の選定・抽出(研究)
 2. 農業用排水路内の落差解消工事(補助)
 3. 魚類の回復状況のモニタリング調査(事前／事後調査)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
落差解消 (上記2に該当)	農業用排水路や普通河川との落差解消工事の実施	1地区／1地区	1地区／5地区
解析技術開発 (上記1,3に該当)	河川－農地における生態系ネットワーク解析技術開発の支援	1業務／1業務 ※県水産研究所への委託	5年間委託

4 事業担当課における自己評価

- 平成30年度は関市千疋地内において落差解消工事を行いました。
- 「河川－農地における生態系ネットワーク解析技術開発」について、水産研究所に委託し、適地の選定・抽出やモニタリング調査に関する研究調査を実施しました。
- 今後も本解析技術開発を支援し、より効率的な落差解消に努めます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 平成30年度事業の実施状況

(1)河川～農業用排水路～水田間の水みちの連続性を確保するため、以下の地域で地元住民等と推進会議及び落差解消工事を実施

●関市千疋地区 平成30年9月27日

- 地元住民や関市と協力しながら、農業排水路内の落差1カ所を解消しました。
(落差解消した排水路上流部には、農村振興課により水田魚道が設置されました。)
- 水産研究所のモニタリング調査では、落差解消前の4年間のうち、2017年に3種の魚類がわずかに確認されたのみであり、令和元年度には、落差解消による魚類の回復効果の調査を実施する予定です。



落差改修前



落差改修後

●養老町石畑地区推進部会

- 水産研究所の事前モニタリング調査では、落差工により河川から分断されている現在の農業排水路では5種のみ魚類を確認しています。今後、落差解消工事を実施した場合、12種の魚類へ増加する予測であり、今後、水産研による効果検証を行う予定です。

●池田町段・沓井、揖斐川町脛永地区推進部会

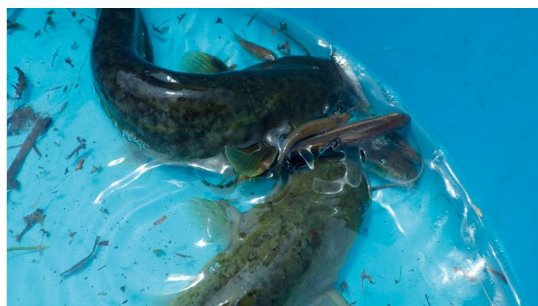
- 水産研究所のモニタリング調査結果では、落差工により河川から分断されている現在の農業排水路では7種のみ魚類を確認しています。今後、落差解消工事を実施した場合、18種の魚類へ増加する予測であり、今後、水産研による効果検証をおこなう予定です。
(上記の2モデル地区では河川課、農村振興課とも連携しながら、事業を推進しています。)

(2)「河川～農地における生態系ネットワーク解析技術開発」の支援(水産研究所)

魚類の高い回復効果の得られる適地の選定や魚類の回復状況のモニタリングを実施しました。

●平成30年度研究実績

- 農業用排水路の魚類調査(県内60箇所を実施)
- 農業用排水路の落差部の調査(西濃、岐阜、中濃地域全域で500地点以上実施)
- 河川からの分断が魚類群集に与える影響評価(GISによる地図作成)
- 落差解消を実施したモデル地区での効果検証の実施(事前/事後調査)



落差解消を実施した関市千疋地区での効果検証(事前調査)の様子

Ⅲ ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり

16 木質バイオマス利用施設導入促進事業

(H30実績額：34,747千円／H30計画額：33,315千円)

事業概要 公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 森林内の未利用材を木質バイオマス資源として利用促進を図り、環境にやさしい低炭素循環型社会の構築を目指すため、公共施設等への木質バイオマスを使用したエネルギー利用の導入を促進します。

2 事業の内容

- 公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入を支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、NPO法人、民間事業者（多くの県民の利用が十分見込まれる商業・観光・レジャー事業等を営む者に限る。）
 - 補助率：事業費の1/2以内(補助金の上限額25,000千円/施設)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値/計画値	H30年度までの実績値 /5年間の目標値
木質ボイラー 導入施設数	木質バイオマス利用量の目標値達成 のための整備施設数	1施設/1施設	1施設/5施設
薪・ペレット ストーブ導入数		26台/20台	84台/100台

4 事業担当課における自己評価

- 平成30年度は、薪ストーブを4台、ペレットストーブを22台の合計26台のストーブ、木質ボイラー1施設の導入を支援しました。
- 公共施設である小中学校に14台のストーブ、宿泊施設や温浴施設、喫茶店など多くの県民の来場が見込まれる商業施設等へ12台のストーブと1施設の木質ボイラーが導入されたことから、木質バイオマスの利用拡大と認知度向上に繋がったものと考えられます。
- 今後はより幅広い施設への導入を目指し、木質バイオマスの活用方法を広げられるようサポートを継続していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 施設の導入が増加している理由として、燃料供給や施設のメンテナンスの体制が整備されてきたことが考えられ、評価できる。

6 平成30年度事業の実施状況

11の事業主体に支援を行い、13施設においてペレットストーブ22台、薪ストーブ4台、木質ボイラー1施設の導入を支援しました。設置場所は公共施設として小学校、中学校のほか、宿泊施設、温浴施設、飲食店など様々な商業施設に設置され、ストーブを導入したことで「施設・館内の雰囲気がとても良い」、「ストーブの前には自然と人が集まる」といった感想・評判をいただきました。

施設所在 市町村	事業主体	設置場所	導入施設	導入台数	森林・環境税 (円)
恵那市	嵯峨乃や	嵯峨乃や(ショールーム)	ペレットストーブ	1台	500,000
恵那市	神谷家	神谷家(古民家ギャラリー・喫茶店)	ペレットストーブ	1台	500,000
下呂市	(株)水明館	下呂温泉 水明館	ペレットストーブ	3台	1,500,000
高山市	(株)臥龍の郷	臥龍の郷	木質資源ボイラー	1施設	25,000,000
高山市	高山市	本郷小学校	ペレットストーブ	9台	4,411,800
		清見中学校		5台	
高山市	(株)ヒロテック	(株)ヒロテック(展示場)	ペレットストーブ	1台	245,000
高山市	Kinari-ten	Kinari-ten(小物家具販売店)	薪ストーブ	1台	357,500
高山市	ぼころこアート スクール	ぼころこギャラリー&アートスクール	ペレットストーブ	1台	325,000
高山市	jiro coffee	jiro coffee(喫茶店)	ペレットストーブ	1台	387,000
高山市	(株)飛驒の森	(株)飛驒の森 ホール	薪ストーブ	1台	1,000,000
		(株)飛驒の森 レストラン		1台	
飛驒市	やまなみ	やまなみ(ゲストハウス)	薪ストーブ	1台	500,000
合計		13施設	ペレットストーブ 薪ストーブ 木質資源ボイラー	22台 4台 1施設	34,726,300

(その他事務費：20,357円)



温泉旅館のロビー・レストランに導入されたペレットストーブ(下呂市)

17 小水力発電による環境保全推進事業

(H30実績額： 64千円/H30計画額：10,000千円)

事業概要 簡易な小水力発電施設の設置

担当課 農政部 農地整備課

1 事業の目的

- ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくりのため、環境負荷の低いエネルギーシステムの普及・啓発を図ることを目的に、身近な水路等に小規模な小水力発電施設を設置し、その施設等を活用して環境保全学習や環境保全活動に取り組む市町村や地域団体等の支援を行っています。

2 事業の内容

- 簡易な小水力発電施設の設置及び施設を利用した環境保全学習等に対して支援します。

①環境教育推進型

簡易な小水力発電施設の設置及び電力利用先に要する経費の支援

補助率：1/2(上限1,000千円)

②環境保全提案型

小規模(0.1kW以上)な小水力発電施設の設置に要する経費の支援

補助率： 定額 0.1kW～1kWまで : 1,000千円+100千円/0.1kW

1kW以上 : 2,000千円/kW (上限10,000千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値/計画値	H30年度までの実績値 /5年間の目標値
実施の施設	整備した施設数	0施設/3施設	1施設/15施設

4 事業担当課における自己評価

- 平成30年度は1団体に対し補助金の交付決定を行い、デモ機や製作中の実機で環境学習を行いました。年度内に完成することができず、補助を受けることなく、自力での事業実施となりました。
- 目標を達成できなかった要因として、補助制度が事業実施者のニーズに十分合致していない部分があったことが考えられます。
- 令和元年度は、補助を定率から定額化することや既存施設における環境教育も対象とするなど、補助要件を見直します。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 執行状況が低調で効果が感じられず、更なる努力が必要である。
 - 現状のままでは計画の達成に問題があり、抜本的に実施方法を再検討して欲しい。
 - 事業そのものは森林・環境基金事業として魅力があるため、なおさら再検討が必要である。

6 平成30年度事業の実施状況

高山市赤保木町地内において、「活エネルギーアカデミー」が、農業用電灯や鳥獣害防除柵への使用を目的とした最大出力0.16kW、年間発電電力量840kWhのタンク式小水力発電施設の制作設置に取り組みました。

事業実施主体が制作設置した小水力発電施設は不具合が発生し、完成には至らなかったものの、制作途中の実機とデモ機を用いて、高山市内の小学生に対して環境学習を行いました。実際に水の力で歯車を回して発電する様子を見せることにより小水力発電の概要を説明し、本事業により小水力発電の認識向上を図ることができました。



小水力発電施設による環境学習



デモ機を用いた体験



タンク式小水力発電施設

IV 人づくり・仕組みづくり

18 木の香る快適な公共施設等整備事業

(H30実績額：98,316千円(うち、2,470千円は前年度繰越分)／H30計画額：104,010千円)

事業概要 教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化、重要文化財修復の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 公共建築物等木材利用促進法に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育福祉関連施設等の木造化や内装木質化を促進します。

2 事業の内容

- 教育福祉関連施設等の木造化や内装木質化、重要文化財修復に対し支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、NPO法人等
 - 補助率：①木造化 17,000円/㎡以内(補助金の上限額30,000千円)
②内装木質化 10,000円/㎡以内(補助金の上限額30,000千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
施設 整備数	公共施設の木造化及び内装木質化施設数の内数(岐阜県森林づくり基本計画の目標値)	7施設／9施設	14施設／45施設

4 事業担当課における自己評価

- 4市1町における教育福祉関連施設等の整備に対して支援しました。(木造化・2施設、内装木質化・5施設)。
- 整備施設数は、計画9施設に対し実績は7施設となりました。しかし、1施設あたりの県産材使用量は計画値100.17㎡を上回る146.43㎡、1施設あたりの炭素固定量も計画値22.04tを上回る、実績値32.21tとなりました。
- 全市町村で木材利用推進方針が作成され、公共施設の木造化、内装木質化に対する意識が県内各地に浸透しつつあります。
- 令和元年度は6市において6施設の木造化・内装木質化が計画されています。
- 施設整備数は計画値を下回っていることから、引き続き積極的に市町村等へ働きかけていきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 平成30年度事業の実施状況

①事業整備内訳

学校や保育園、老人ホーム等7施設における木造化、内装木質化に対して支援しました。

施設所在市町村	事業主体	整備施設の名称	事業区分	規模(m)	事業費(円)	森林・環境税(円)
羽島市	羽島市	羽島市立竹鼻中学校武道場	内装木質化	685	199,584,000	4,670,000
池田町	池田町	池田町立片山保育園	木造化	868	167,024,181	14,756,000
多治見市	多治見市	多治見市立精華小学校 付属愛児幼稚園	内装木質化	1,085	516,936,600	5,690,000
瑞浪市	瑞浪市	瑞浪市立瑞浪北中学校 校舎	内装木質化	6,340	1,643,659,000	30,000,000
瑞浪市	瑞浪市	瑞浪市立瑞浪北中学校 屋内運動場	内装木質化	1,598	475,005,000	10,730,000
瑞浪市	(特非)陶宅老所 いちにのさん	小規模多機能ホーム いちにのさん	内装木質化	454	135,000,000	2,470,000
恵那市	恵那市	恵那市立おさしま二葉 こども園	木造化	2,231.22	641,994,000	30,000,000
計					3,779,202,781	98,316,000



池田町立片山保育園
(池田町)



瑞浪市立瑞浪北中学校
(瑞浪市)

②利用者の声

〈調査先〉 平成29年度に木の香る快適な教育施設等整備事業で実施した補助事業者

〈調査方法〉 アンケート形式

〈実施期間〉 平成30年12月～平成31年2月

〈調査結果〉 利用者の方の評判、ご意見

- 木の香りがよくあたたかい。
- 明るく感じる、柔らかい雰囲気。
- 優しい穏やかな気持ちになれる。

19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業

(H30実績額：24,081千円／H30計画額：25,990千円)

事業概要 学校等の机・椅子等の導入の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 公共建築物等木材利用促進法に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育関連施設等の木製の机、椅子等の導入を促進します。

2 事業の内容

- 保育園や小中学校等で使用する木製の机、椅子等の導入に対し支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人 等
 - 補助率：1/2以内(机・椅子については補助金の上限額18千円/セット)
(※常設版木育ひろばの認定を受け、当該事業により木製品(家具等)を購入する場合は10/10以内。上限400千円/施設)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値/計画値	H30年度までの実績値 /5年間の目標値
導入製品数	教育関連施設への木製品導入数	1,999セット・個/ 1,200セット・個	3,374セット・個/ 6,000セット・個

4 事業担当課における自己評価

- 保育園、学校等11施設(7市2町)、木育ひろばを設置した19施設(7市7町)の、県産材木製品1,999セット・個の導入に対し支援しました。
- 導入数は計画値を上回り、多くの教育関連施設で木製品を利用する機会を提供でき、効果的に木材利用をPRすることができました。
- 平成29年度に導入を行った学校等にアンケートを実施した結果、自分の机に対して愛着と大切にしている気持ちが生まれている、あたたかみがあり心が穏やかになる、木製品になるまでの過程を学び使用しているため、貴重な経験ができている等の意見が寄せられました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 平成30年度事業の実施状況

施設整備内訳

30施設において1,999セット・個の木製机・椅子等の導入が進みました。

施設所在 市町村	事業主体	導入施設名称	導入製品	導入数量 (セット・個)	森林・環境税 (千円)
岐南町	(社福)登豊会	うれしのみんなの家	ベビーベッド 等	49	1,051
笠松町	笠松町	笠松中央公民館図書室★	ベンチ 等	4	376
北方町	北方町	北方みなみ子ども館★	寄木のあそびば 等	12	399
大垣市	(社福)浄華福祉 会	木の花保育園子育て支援センター★	ばらんすぼーる 等	9	400
海津市	(社福)八実会 海津市 (社福)蓮華会	認定こども園石山保育園 子育て支援センターかいづ★ やまざきゆめの森こども園★	収納棚 おもちゃ棚 ハンガースタンド 等	38	1,300
養老町	養老町	養老町上多度公民館★	整理棚	4	400
垂井町	垂井町	子育て支援センターつくしんぼ★ 子育て支援センターさくらんぼ★	パーテーション ままごと机 等	10	559
神戸町	神戸町	神戸町子育て支援センター★	おうちごっこ 等	26	400
大野町	大野町	子育てハウスぱすてる★	収納 等	12	400
関市	関市	市内小学校 関市役所★	児童机 収納箱 等	693	2,400
郡上市	郡上市	たかす児童館★	平均台	24	399
美濃加茂市	美濃加茂市	美濃加茂市立山之上小学校 市内保育園 美濃加茂市東図書館★ みのかも健康の森★ あじさい子育てひろば★ 子育て支援センターサンサンルーム★	学校机(天板) 児童机 絵本架 ヒノキ棚 ヒノキ棚 ヒノキ棚 等	325	4,612
白川町	白川町	市内小学校 白川町こども発達支援教室★	学童机天板 収納棚 等	34	1,013
瑞浪市	瑞浪市	瑞浪市立瑞浪北中学校	パーテーション	10	1,220
中津川市	中津川市	中津川市立西小学校 中津川市付知公民館★	木製机・椅子 書架 等	233	3,319
恵那市	恵那市 (学法)恵峰学園	恵那市立おさしま二葉こども園 すずめっこ杉の子幼稚園	木製椅子 木製テーブル	415	4,287
高山市	高山市	市内小中学校 高山市子育て支援センター★	木製机、椅子 木製パーテーション	101	1,529
合計		30施設		1,999	24,064

★常設版木育ひろば設置施設 (その他事務費：17千円)



(高山市内小中学校)



(北方みなみ子ども館)



(高山市子育て支援センター)

20 県民協働による未利用材の搬出促進事業

(H30実績額：6,021千円／H30計画額：6,685千円)

事業概要 市町村と地域住民との協働による未利用材の搬出の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 森林内の未利用材を木質バイオマス資源として利用促進を図り、木質バイオマスによる環境にやさしい低炭素循環型社会の構築を目指すため、県民協働による未利用材の搬出を促進します。

2 事業の内容

- 市町村、地域住民が一体となって取り組む未利用材の搬出を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：市町村が助成する額の1/2以内(補助金の上限額1,500円/t)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
未利用材の 搬出量	A材加工戦略プランに基づく、C・D材活用目標値の達成のための搬出量	4,102.6t／4,000t	7,176.0t／20,000t

4 事業担当課における自己評価

- 搬出実績は4,102.6tで、計画値に対して102.6%となりました。
- また、平成29年度の実績3,073.4tと比べ、約1,029.2t増加の結果となりましたが、これは、平年より積雪量が少なかったことや、新たに2つの地域団体が参加されたことなどが主な理由であると考えられます。
- 引き続き地域住民が一体となって搬出活動されることを推進し、今後は活動参加人数を増やしていけるようサポートを継続していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 搬出した未利用材が木質ストーブ等で循環利用されており、エネルギーの地域循環の観点からも良い取組みとなっている。

6 平成30年度事業の実施状況

9市町に支援を行い、24団体において約260人の地域住民により未利用材の搬出作業が実施されました。

参加者からは、「流木対策のため未利用材搬出の必要性を感じた」「この事業を地域活動として行うことで山への関心を高めていきたい」といった声が寄せられました。

事業主体	間接補助事業者	搬出量 (t)	森林・環境税 (円)
大垣市	木の駅上石津実行委員会	164.0	246,000
揖斐川町	いび森林資源活用センター協同組合	100.0	150,000
関市	「木の駅」INつぼがわ活動組織	381.9	572,850
	「木の駅」INいたどりがわ活動組織	7.4	11,100
郡上市	たかす木の駅会議	202.0	300,000
	明宝里山研究会	300.0	450,000
白川町	東濃ひのき製品流通協同組合	401.0	600,000
恵那市	笠周地域木の駅実行委員会	404.1	600,000
	やまおか木の駅実行委員会	477.1	600,000
	くしはら木の駅実行委員会	158.7	232,000
	えなにし木の駅プロジェクト実行委員会	55.8	83,000
中津川市	つけち木の駅プロジェクト実行委員会	148.3	222,400
下呂市	中原西森林造成組合	48.4	72,600
	大洞森林造成組合	10.0	15,000
	菅田森林造成組合	52.7	79,050
	金山・下原森林造成組合	20.0	30,000
	輪川森林造成組合	101.8	152,700
	竹原西部森林造成組合	60.5	90,750
	福来森林造成組合	32.0	48,000
	東森林造成組合	83.3	124,950
高山市	NPO法人活エネルギーアカデミー	600.0	900,000
	NPO法人山と森お助け隊	13.6	20,400
	木質燃料(株)	168.6	252,900
	笠原木材(株)	111.4	167,100
合 計		4,102.6	6,020,800



大垣市(木の駅上石津実行委員会)



白川町(東濃ひのき製品流通協同組合)

未利用材の搬出活動の様子

21 ぎふ木育拠点整備等事業

(H30実績額：0円(次年度全額繰越)／H30計画額：150,000千円)

事業概要 「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点の整備

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 様々な世代(子ども～大人)・立場(指導者・作り手等)にある県民の方々が、だれでも、いつでも希望するときに、『ぎふの木』を核とした『学び』『交流・連携』『創造』『発信』のサービスを受し、木育に関する新たな行動を展開できるよう常設の木育拠点を整備し、「ぎふ木育」の取り組みを進め、木材利用や環境保全に対する理解につなげます。

2 事業の内容

- 「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点を整備し、運営を行います。
 - ① 木育拠点の整備
 - 事業主体：県
 - 建物概要：延床面積836㎡
 - ② 木育拠点の運営
 - 子どもたちが木のおもちゃで自由に遊べる場を提供
 - 木育に関する研修会を実施
 - 木育の指導者を育成

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
導入施設数	令和元年度末までに施設を整備	0箇所／0箇所	0箇所／1箇所
入場者数	年間入場者数を30,000人として設定	0人／0人	0人／50,000人

4 事業担当課における自己評価

- 平成31年3月に建築工事に着手し、令和2年3月に竣工、開館準備を経て令和2年4月に「ぎふ木遊館」として開館予定です。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 建設中であり、評価はしない。

6 平成30年度事業の実施状況

平成30年度末に建設工事に着手しました。



ぎふ木遊館 外観イメージ



ぎふ木遊館 赤ちゃん木育広場イメージ

22 ぎふの木育教材導入支援事業

(H30実績額：3,544千円／H30計画額：4,000千円)

事業概要 ぎふの木を使った教材(おもちゃ、キット等)の導入の支援

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 将来の森林づくりを担う子どもたちが直接木を見て触れることのできる木製学習教材や木のおもちゃの導入に対して支援することにより、人や自然に対する思いやりとやさしさを考えられる豊かな心を育む「ぎふ木育」の取組みを進め、木材利用や環境保全に対する理解につなげます。

2 事業の内容

- ぎふ木育の取組みで必要となる木製教材(木のおもちゃ、木材加工キット等)の導入を支援します。
 - 補助対象者：県内の保育園、幼稚園、認定子ども園、小中学校
児童福祉施設、託児所等
 - 補助率：購入費の1/2以内(補助金の上限額100千円/施設)
(※常設版木育ひろばの認定を受け、当該事業により木製おもちゃ等を導入する場合は10/10以内。上限100千円/施設)
(※地域支援拠点計画承認施設については、購入費の10/10以内。上限200千円/施設)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値/計画値	H30年度までの実績値 /5年間の目標値
導入施設数	5年間で300施設のモデル的取組みを実施	60施設/60施設 *整備箇所 資料編参照	112施設/300施設

4 事業担当課における自己評価

- 60施設で導入され、計画を達成することができました。

〈アンケート結果〉

- 「導入したぎふの木の教材(おもちゃ)に対して子どもたち(または保護者)の反応はいかがでしたか。」の問いに対して67.8%が「非常に良かった」32.2%が「良かった」と回答があり「非常に良かった」、「良かった」の合計は100%となりました。

〈その他の意見〉

- 木のおもちゃを導入することで、子どもたちが木の香りや木の温もりを体験することができ、自然物に興味を持つきっかけ作りになっている。
- 子どもたちは、様々な方法・手段で木製品を使って遊ぶため、遊びの可能性が広がり、想像・発想力が豊かになると同時に、親子のコミュニケーションを深める良い機会となっている。

平成30年度事業実施主体アンケートの調査結果から、木のおもちゃは子どもにも保護者にも好評で、多くの方が今後も「ぎふ木育」の活動を取り入れたいと考えていることがわかりました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 木のおもちゃは長く使えるため、未来の子ども達の教材として使われるような取組みをして欲しい。

6 平成30年度事業の実施状況

【市町村別実施件数】

圏域	市町村別の導入施設数			計
岐阜圏域	岐阜市 11	各務原市 7(1)	笠松町 1(1)	24施設
	北方町 1(1)	羽島市 1	大垣市 1(1)	
	本巣市 1	岐南町 1		
西濃圏域	海津市 2(2)	神戸町 1(1)	池田町 1	8施設
	養老町 1(1)	大野町 1(1)	垂井町 2(2)	
中濃圏域	美濃市 2	郡上市 3(1)	可児市 1	24施設
	美濃加茂市 5(4)	御嵩町 1	白川町 8(1)	
	坂祝町 2	関市 2(1)		
東濃圏域	多治見市 1	恵那市 1	中津川市 1(1)	3施設
飛騨圏域	高山市 1(1)			1施設
			合計	60施設

()は常設版木育ひろば設置数

60の施設において岐阜県材木育教材の導入が進みました。多くの子どもたちやその保護者に、木のおもちゃ等を通じ、その手触り、におい、重さ、音の響きなどを直に感じてもらうことができました。

アンケートの中には、「この事業を利用することで、日々の活動に木育を取り入れるようになり、利用者親子からは、『家の横にこんな自然があった』『子どもと外を歩くのが楽しくなった』という声が多くなった。」との意見もありました。本事業は、おもちゃで遊ぶ子どもに対して教育面での効果があるだけでなく、日常生活において、様々な年代の方に自然やぎふの木に関心を持っていただけるきっかけづくりにもなっています。

また、自らキットを組み立てる作業では、こだわりを持って丁寧に扱ったり、一つの作業を高い集中力を持って行っていたりなど、その子が持つ新たな個性を発見できる機会にもなっています。



おもちゃで遊ぶ園児



学習用教材として活用

23 森と木と水の環境教育推進事業

(H30実績額：10,173千円／H30計画額：13,100千円)

事業概要 子どもたちを対象とした森や木、川に関する環境教育の実施

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 子どもたちを対象に、ぎふの豊かな自然(森・川・里山など)の持つ様々な公益的機能やそれらの保全に関する正しい知識の提供、森・川・海のつながりを実感するためのフィールドを活かした環境教育、木に触れ合うことを通じて自然に親しむ体験活動などの実施に対し支援し、将来の清流の国ぎふを担う人づくりを推進します。

2 事業の内容

- 子どもたちを対象とした森や木、川に関する環境教育に対し支援します。
 - 緑と水の子ども会議
小中学校、高等学校、特別支援学校に対する環境教育の実施支援、経費の支援(講師の派遣、教材の提供、バス代負担など)
 - 木育教室
幼稚園・保育園等の子育て関連施設を対象とする、森と木に関する体験講座の実施(講師の派遣)
 - ぎふ木育教室指導者養成講座等
ぎふ木育教室やぎふ木育ひろば等のぎふ木育を実施する職員を対象とした研修の開催

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
ぎふ木育の参加者数	木育教室・緑と水の子ども会議新規実施校(園)の参加者数	延べ1,548人／ 1,000人	延べ2,617人／ 5,000人

4 事業担当課における自己評価

- 新たに36施設で森や木や水に関する体験学習を実施し、計画を上回る1,548人の子ども達が参加しました。
- ぎふ木育教室を実施する施設職員を対象とした、ぎふ木育教室指導者研修会を2回開催し、木や木育のすばらしさを伝えることができる「人づくり」を進めることができました。(参加者57名)
- 県内の「森のようちえん」及び「プレーパーク」を実践する団体を対象とした「ぎふ木育交流会」を3回開催し、指導者として必要な技術や知識の習得、団体同士のネットワークを構築することができました。(参加者208名)

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 平成30年度事業の実施状況

(1) 緑と水の子ども会議・木育教室

117の学校等で環境学習を実施し、6,938人の子ども達が参加しました。

学校別	実施校・園数	参加人数
幼稚園・保育園等	48	1,655
小学校	52	4,418
中学校	9	358
高等学校	6	376
特別支援学校	2	131
合計	117	6,938

主な取組事例

- 木育教室「野遊びウォーク」(年中児)
- 木育教室「木のカスタネットづくり」(年長児)
- 学校の裏山観察(小学2年生)
- 草木のたたき染め(小学3年生)
- 水生生物調査・水質調査(小学4年生)
- 森林の働き・雨水実験(小学5年生)
- 植樹活動・紙漉き体験(小学6年生)
- 椎茸植菌体験・林業体験(中学1年生)
- 木のアクセサリづくり(特別支援学校)
- 小学生への出前講座(森林教室)(農林高校3年生)



木育教室
(木のカスタネットづくり)



緑と水の子ども会議
(森林整備)



ぎふ木育教室指導者研修

(2) ぎふ木育教室指導者研修及びぎふ木育交流会

「ぎふ木育教室」を実施する施設職員を対象とした研修会を開催し、木育体験を通じて、「ぎふ木育」のすばらしさや魅力を伝えることができる「人づくり」を推進しました。

また、県内の「森のようちえん」や「プレーパーク」の実践者を対象とした「ぎふ木育交流会」を開催し指導者として必要な知識、技術の習得、団体間のネットワークの構築を図りました。



ぎふ木育交流会



ぎふ木育交流会



ぎふ木育教室指導者研修

24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業

(H30実績額：2,063千円／H30計画額：6,000千円)

事業概要 森林・環境税の広報活動、事業評価審議会の開催

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 森林・環境税を活用した各種事業の概要や事業過程、達成状況などを県民の皆様に理解していただくための広報PRを実施します。
- 事業の透明性を確保するため、外部有識者や県民の代表者等で構成する第三者機関を設置し、各施策の取組みへの意見や提案、事業実施後の評価を行います。

2 事業の内容

- 森林・環境税の広報活動及び清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会を開催します。
 - 森林・環境税事業の広報
 - ・ 活用事業箇所・イベントにおける事業PR用のぼり、看板等の大々的な掲出
 - ・ 県民フォーラム(事業実施者による成果発表会、意見交換会)の開催 など
 - 事業評価審議会の開催
 - ・ 第三者機関「清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会」の設置、審議会の開催

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
森林・環境 基金事業の広報	毎年の広報計画による	一式／一式	一式
事業評価審 議会の開催	7月(前年度事業の評価) 11月(実施事業への意見) 2月(提案事業への意見)	3回／3回	6回／15回

4 事業担当課における自己評価(広報関係分のみ)

- 平成29年度から第2期清流の国ぎふ森林・環境税が開始されたことに伴い、リーフレットを作成し県内各地に配布したほか、のぼりを作成し、清流の国ぎふ森林・環境税の更なる周知を図りました。
- また、事業実施者に対しPR用のぼり旗の掲出や、看板・チラシ等への税の活用事業である旨の表示を条件とし、活用事業を通じた広報活動にも努めました。
- なお、平成30年11月の県政モニターアンケート調査結果では、森林・環境税の認知度(「よく知っている」「少し知っている」「聞いたことはある」という回答の割合)が56.9%と前年度に比べ18.3ポイント上昇しました。第2期森林・環境税の開始にあたり、積極的に展開してきた広報活動等の効果によるものと考えられます。

5 平成30年度事業の実施状況

(1) 森林・環境税の広報活動

① イベント会場等における広報

- ぎふの木フェスタでのPRブース【6/9,6/10】
- ぎふ山の日フェスタでのPRブース【8/5】
- 農業フェスティバルでのPRブース【10/27,10/28】
など



ぎふの木フェスタPRブース(岐阜市)

② 第7回緑豊かな清流の国ぎふづくり

県民フォーラムの開催

- 開催日：8月7日(火)
- 場所：長良川スポーツプラザ(岐阜市)
- 内容：基調講演等
- 参加者数：120人



第7回緑豊かな県民フォーラム(岐阜市)

③ 県民認知度調査

実施名称	実施日	実施方法	回答数	森林・環境税の周知度	
平成30年度 県政モニター	8月	郵送、 ネット	466	内容について知っている	24.7%
				聞いたことはあるが内容は知らない	32.2%
				今まで全く知らなかった	43.1%

(2) 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価委員会の開催

開催	開催日	主な議事内容
第1回	7月27日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ H29事業の実績報告 ・ H29事業の事業評価
第2回	11月22日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ H31事業の計画案、予算案
第3回	2月22日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ H31提案事業の採択



第2回事業評価審議会
(岐阜県庁議会西棟)

25 上流域と下流域の交流事業

(H30実績額：6,992千円／H30計画額：8,000千円)

事業概要 上流域、下流域の自然環境等を相互に理解する交流ツアーの実施

担当課 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 上下流域での自然体験や環境保全活動等による交流を通じて、住民や次世代の担い手となる子どもたちが、森・里・川・海のつながりやその大切さへの関心を高めるとともに、相互の自然環境等に理解を深め、環境保全意識を育むことで環境保全活動の実践につなげます。

2 事業の内容

- 森・里・川・海のつながりを踏まえた環境保全への理解を深めるツアーを、上下流域の住民(子どもと保護者)を対象として実施します。
- ツアーでは、上流域又は下流域ならではの自然体験や環境保全活動等のプログラムを、現地のNPO等の指導により行います。
- ツアー造成及び催行は、県が委託した旅行業者が各地で活動するNPO等と連携して企画・実施します。
- エコツーリズム関係団体(事業者、ガイド及び行政)に対して、取組事例の紹介や事例を踏まえたエコツーリズムの進め方についての研修会と情報交換会を開催します。

(研修の主なプログラム)

自然体験活動：自然散策、間伐体験、アニマルトラッキングほか

環境学習：水生生物調査、獣害被害学習ほか

環境保全活動：河川・海岸清掃活動、森林整備活動、外来植物駆除活動ほか

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施回数	県内主要河川流域における上下流交流ツアーの実施回数	16回／15回	32回／75回

4 事業担当課における自己評価

- 計画を上回る本数のツアーを実施でき、ツアー参加者に対するアンケート調査では、約9割の参加者が環境保全意識が高まったと回答し、自然環境への関心・理解や森・里・川・海のつながりについて9割以上の参加者から理解が深まったとの評価を得ました。
- ツアー参加を契機として、約8割の家庭において、水環境のことや外来生物に関することなどの話題があがるなど、意識に変化があったとの回答を得たほか、約9割の家庭で自然環境保全に関する活動に参加したいという意識が芽生えました。
- 保護者からは、親子で時間を共有しながら県の自然について考える機会となった、環境保全について子供も自分も学ぶことが出来て良かったという声があり、自然体験活動や環境学習などを通して、親子で自然環境に対する興味や理解を深める機会を提供できました。
- また、ツアー催行にあたり、地域の環境団体等との連携を図ることができました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 構想がよく練られている点が良い。

6 平成30年度事業の実施状況

- 小中学生とその保護者を対象としたツアーを16コース実施し、379人が参加しました。
- 訪問先ではNPO等の指導により、自然体験活動や環境保全活動を実施しました。
 - 夏期(7月～8月 7コース)
(主なプログラム)トマトの収穫体験、水辺(河川・干潟)の生き物観察、河川・海岸清掃、外来植物駆除、自然散策
 - 秋冬期(10～11月、1月 9コース)
(主なプログラム)棚田の生き物観察、間伐体験、アニマルトラッキング、自然散策
- 乗鞍岳エコツーリズム研修会の開催
日 時：平成31年2月25日(月)
場 所：高山市丹生川支所(高山市)
参加人数：34人

体験の様子



外来植物駆除
(高山市・乗鞍岳)



水生生物調査
(可児市・可児川)

参加者の声

- 自然とふれあう機会を増やしたいと思いました。
- 自然がもっと好きになりました。
- 森が自分の街の水源につながっていることを知り、大切にしたい気持ちが高まり本当に良かったです。

26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業

(H30実績額：689千円／H30計画額：2,000千円)

事業概要 生物多様性の保全等に資するシンポジウムの開催及びイタセンパラを活用した普及啓発

担当課 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 県民、企業、市町村、民間団体等多様な主体が、外来生物の脅威や実際のイタセンパラの保護活動等を学ぶことにより、生物多様性の保全・再生について行動していく社会づくりを目指します。

2 事業の内容

- 生態系に悪影響を及ぼす特定外来生物の脅威や県内に生息する希少野生動植物の保全等、生物多様性の普及啓発に関するシンポジウムの開催
- 県水産研究所にて繁殖したイタセンパラを活用した生物多様性に関する普及啓発や絶滅危惧種のイタセンパラ等の放流を視野に入れた生息域外保全に係る繁殖技術の研究

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
普及啓発件数	シンポジウム、展示啓発	17回／6回(箇所)	39回／30回(箇所)

4 事業担当課における自己評価

- 生物多様性の普及啓発に関するシンポジウムは、「人間により持ち込まれた生物による危機・外来種の対策」として、専門家による講演、NPO法人からの活動報告及び県内高校生による研究発表を行い、生物多様性の保全に係る理解を深める機会となりました。
- 羽島市の飼育展示にあわせたイタセンパラの生態や希少性に関する講習や市民向け「イタセンパラ塾」を計画値の6回を超える計17回開催し、390名の方にその生態や絶滅危惧種の保全に関する啓発を行いました。

※イタセンパラの域外保全については、関係機関と協力して生息域外保全個体80尾を試験放流しました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 事業が効果的な構図となっている。
 - イタセンパラの域内放流の成果をフォローアップし、その効果を検証して欲しい。

6 平成30年度事業の実施状況

(1) 生物多様性シンポジウムの開催

「人間により持ち込まれた生物による危機・外来種の対策」として、大学教授による外来種が生物多様性に与える影響についての講演や、外来種駆除に取り組んでいるNPO法人からの活動報告、県内の高校生によるヌートリアやアルゼンチンアリ、ジャンボタニシについての研究成果発表を実施し、生物多様性の重要性についての普及啓発を行いました。

【内 容】

●講演

「なぜ外来種が問題なのか？～生物多様性に与える影響」

【浅野玄 岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科准教授】

「里山の水辺再生に向けた外来魚対策」

【角田裕志 埼玉県環境科学国際センター自然環境担当主任】

●活動報告

「天生県立自然公園における外来種駆除等の取り組み」

【NPO法人 飛騨市・白川郷自然案内人協会】

「ヌートリアの研究」【岐阜県立岐阜農林高等学校動物科学科】

「アルゼンチンアリの研究」

【岐阜県立加茂高等学校自然科学部、岐阜県立八百津高等学校自然科学部】

「ジャンボタニシの研究」【岐阜県立大垣養老高等学校環境園芸科】

(2) イタセンパラを活用した普及啓発

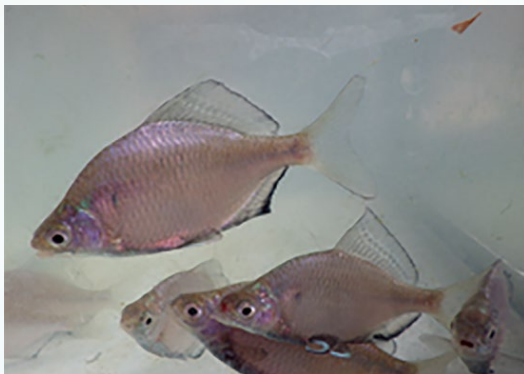
水産研究所の野外池において繁殖させたイタセンパラを活用し、希少種の保全について普及啓発を行いました。

飼育展示を通じて羽島市内の正木小学校、中央小学校、桑原学園等では小学生を対象に、市民向け「イタセンパラ塾」では様々な年代を対象に、身近な河川に生息する希少な生物「イタセンパラ」の生態や絶滅に瀕している原因等の説明を行い、絶滅危惧種の保全について普及啓発を行いました。



イタセンパラ塾(羽島市)

※平成30年10月3日に関係機関(環境省、国土交通省)と協力してイタセンパラ80尾(生息域外保全個体)を試験放流しました。



イタセンパラ



イタセンパラの試験放流

27 清流の国ぎふ地域活動支援事業

(H30実績額：21,697千円／H30計画額：23,000千円)

事業概要 各種団体等が行う森づくり・川づくり活動等に対する支援

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課、環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 県内の団体、法人が主体となって自ら企画・立案・実行する創意工夫のある森づくりや川づくり及び水環境等の保全活動を支援することにより、森や川づくりの重要性の理解と関心を高め、社会全体で支える環境保全活動を促進します。

2 事業の内容

- 県民参画を促進する森づくり・川づくりの活動
 - 水環境や生物多様性の保全を目指す活動
 - 子どもたちのための森づくり・川づくりの活動 等
 - 補助対象者：県内の団体、法人
 - 補助率：
 - 補助対象経費500千円以下：10／10以内
 - 補助対象経費500千円を超える分：1／2以内
- (1事業あたり補助金限度額 上限2,000千円、下限100千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施団体の件数	活動の支援を受ける団体の想定数	57件／40件 *実施一覧 資料編参照	113件／200件

4 事業担当課における自己評価

- 目標支援団体の計画数40件を上回る57件の活動を採択しました。
- 地域の自治会による草の根運動的な取組みから、他の団体と連携した流域単位による環境保全活動まで、多様な活動が各地で行われました。
- 活動には延べ約22,000人が参加し、多くの県民の皆さんに環境保全について関心を持っていただいたことがうかがえます。
- 平成30年度に新たに当事業を活用した団体は57団体中13団体であり、活用団体は拡がりを見せています。今後はこの拡がり活動を活動参加者や活動を自ら実施する者の増加につなげていく必要があります。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 平成30年度事業の実施状況

県内に活動拠点のある57団体に支援を行い、森づくり活動(里山保全等を含む)や、川づくり活動(流域交流や水辺環境保全等を含む)に、延べ約22,000人の県民の皆さんが参加しました。

圏域別	活動団体数	参加人数 (人)	活動内容
岐 阜	11	3,151	森づくり：8団体、川づくり：3団体
西 濃	9	3,908	森づくり：5団体、川づくり：4団体
中 濃	14	6,084	森づくり：11団体、川づくり：3団体
東 濃	16	8,027	森づくり：14団体、川づくり：2団体
飛 騨	7	864	森づくり：7団体
合 計	57	22,034	森づくり：45団体、川づくり：12団体

各種団体の活動の様子



住民協働による里山整備活動
(三和まちづくり協議会)



森の飾りづくり体験
(ぎなんプレーパークの会)



長良川での川遊び、自然体験
(特非)長良川自然学校)



川遊び体験、水辺の勉強会
(川合まちづくりの会)

28 清流の国ぎふ市町村提案事業

(H30実績額：104,413千円／H30計画額：120,000千円)

事業概要 市町村が提案する事業に対する支援

担当課 環境生活部 環境企画課
林政部 恵みの森づくり推進課、県産材流通課

1 事業の目的

- 清流の国ぎふ森林・環境税の考え方で4つの施策に掲げる ①100年先の森林づくりの推進 ②自然生態系の保全と再生 ③ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり ④人づくり・仕組みづくりを効果的に推進します。

2 事業の内容

- 市町村が特に必要と考える事業に対し支援します。
 - 補助対象：市町村
 - 補助率：10／10以内(上限:5,000千円、下限500千円／事業)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	H30年度 実績値／計画値	H30年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施の件数	市町村からの提案数	44件／50件	88件／250件

4 事業担当課における自己評価

- 50件の提案の中から採択された、44件の事業が24市町で実施され、それぞれの地域で抱える森づくりや川づくりに関する諸課題を解決するための事業に支援をしました。
- 他市町村の実施事例を参考にして事業を計画する市町や、他市町、地域団体と連携して取り組む市町が見られ、更なる取組みの拡がりが見られます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されているものと認められる。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 平成30年度事業の実施状況

平成30年度事業も、将来を担う子どもたちへの環境教育の推進や環境保全を担う人材育成のための講座開催など、人づくり・仕組みづくりの観点からの提案が多くを占めました。

特徴的な事業例として、学童机の木製保護天板及び県産材を活用した「おどり下駄」の制作(郡上市)、市民を対象にした森林整備技術講座(山しごと手習い塾)の開催(恵那市)、子育て支援施設職員に対する木育研修会の実施(大野町)等が挙げられます。



郡上市木育推進モデル事業
(市内小学校における保護天板の製作)

<施策別提案事業の内容>

施策の区分	件数	主な事業内容
100年先の森林づくりの推進	2	<ul style="list-style-type: none"> 里山づくり体験教室の開催 (薪小屋づくり、薪づくり、しいたけホダ木づくり) 地域住民参加による竹林伐採及び広葉樹植栽 等
自然生態系の保全と再生	10	<ul style="list-style-type: none"> シデコブシ等重要自生地の保全事業 特定外来生物の駆除及び住民への啓発活動 等
ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	0	
人づくり・仕組みづくり	32	<ul style="list-style-type: none"> 市民向け森林環境教育講座の開催 住民参加型木育イベントの開催 等
合計	44	

<市町村別実施件数>

圏域	実施市町と件数				計
岐阜圏域	岐阜市 2件	各務原市 3件	岐南町 1件		6件
西濃圏域	大垣市 1件	海津市 1件	関ヶ原町 1件	輪之内町 1件	8件
	揖斐川町 2件	大野町 2件			
中濃圏域	美濃市 3件	郡上市 1件	美濃加茂市 2件	可児市 2件	16件
	坂祝町 2件	川辺町 3件	白川町 2件	御嵩町 1件	
東濃圏域	多治見市 1件	土岐市 2件	中津川市 3件	恵那市 1件	7件
飛騨圏域	下呂市 1件	高山市 3件	飛騨市 3件		7件
	合計				44件

第4章 資料編

平成30年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業総括表

施策の区分	事業名	5年間の必要事業量	5年間の必要額(千円)	平成29年度事業				平成30年度事業					
				計画量	予算額(千円)	実績量	実績額(千円)	計画量	予算額(千円)	実績量	実績額(千円)		
I 100年先の森林づくりの推進	1-1 環境保全林整備事業	13,000ha	2,750,000	2,600ha	338,925	1,725ha	236,349	2,600ha	446,876	1,615ha	238,517		
	1-2 100年先の森林づくり普及啓発事業	—		— ha	4,000	2,42ha	3,043	0,48ha	2,811	0,35ha	1,289		
	2 水源林公有林化支援・推進事業	100ha		20ha	20,000	17,77ha	6,978	20ha	20,000	10,08ha	6,274		
	3 里山林整備事業	3,250ha		650ha	234,143	317,9ha	221,841	650ha	336,622	320,14ha	249,016		
	4 森林地域外危険木除去事業	50箇所		2箇所		2箇所		10箇所		0箇所			
	5 観光景観林整備事業	350ha		70ha	50,000	97,1ha	29,761	70ha	50,000	195,03ha	51,225		
				647,068		497,972		856,309		546,321			
II 自然生態系の保全と再生	6-1 野生鳥獣保護管理推進事業(ニホンジカ・イノシシ)	ニホンジカ37,500頭 イノシシ1,000頭	1,390,000	7,500頭 200頭	127,000	5,394頭 65頭	93,164	7,500頭 200頭	132,000	4,437頭 292頭	91,089		
	6-2 野生鳥獣保護管理推進事業(カワウ等)	カワウ等3,000羽		600羽	20,000	895羽	13,706	600羽	20,550	660羽	16,568		
	7 野生鳥獣保護管理推進事業(市町村職員の育成)	30人		6人	3,000	4人	1,575	6人	3,000	3人	1,290		
	8 野生動物総合対策普及推進事業	参加者2,500人		500人	21,000	1,458人	20,711	500人	21,000	1,042人	20,487		
	9 流域協働による効率的な河川清掃事業	73河川		53河川	30,000	51河川	29,998	58河川	30,000	51河川	29,996		
	10 生きものにぎわうため池再生事業	15箇所		3箇所	2,500	4箇所	2,032	3箇所	2,500	4箇所	2,211		
	11 水田魚道設置推進事業	5地区		1施設	3,000	1施設	2,637	1地区	3,000	1地区	2,029		
	12 生態系保全団体支援事業	25団体		5団体	10,500	7団体	10,375	5団体	10,500	7団体	11,190		
	13 生態系保全市町村支援事業	30市町村		6市町村	7,000	7市町村	5,581	6市町村	7,000	7市町村	4,724		
	14-1 河川魚道の機能回復事業	健全な魚道80%		80%	50,000	91.2%	49,992	80%	50,000	83.2%	43,773		
	14-2 河川魚道の機能回復事業	工事6箇所 設計6箇所		平成29年度は事業計画なし				工事0箇所 設計4箇所	20,000	工事0箇所 設計4箇所	7,041		
	15 用排水路・河川落差解消支援事業	5地区		1地区	5,000	0地区	2,615	1地区	6,000	1地区	2,359		
						279,000		232,386		305,550		232,757	
	III ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	16 木質バイオマス利用施設導入促進事業		ボイラー5施設 ストーブ100台	225,000	1施設 20台	35,000	0施設 58台	20,024	1施設 20台	33,315	1施設 26台	34,747
		17 小水力発電による環境保全推進事業		15施設		3施設	10,000	1施設	1,062	3施設	10,000	0施設	64
				45,000			21,086		43,315		34,811		
IV 人づくり・仕組みづくり	18 木の香る快適な公共施設等整備事業	45施設	920,000	9施設	57,000	7施設	55,971	9施設	104,010	7施設	98,316		
	19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	木製品6,000セット・個		1,200セット・個	20,000	1,375セット・個	19,659	1,200セット・個	25,990	1,999セット・個	24,081		
	20 県民協働による未利用材の搬出促進事業	20,000 t		4,000t	5,000	3073.4t	4,585	4,000t	6,685	4,102.6t	6,021		
	21 ぎふの木育総合拠点整備事業	1施設		—	150,000	—	0	0施設	150,000	0施設	0		
	22 ぎふの木育教材導入支援事業	300施設		60施設	4,000	52施設	2,720	60施設	4,000	60施設	3,544		
	23 森と木と水の環境教育推進事業	参加者5,000人 研修参加者400人		1,000人 80人	14,000	1,069人 75人	11,645	1,000人 80人	13,100	1,548人 57人	10,173		
	24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	審議会15回		3回	6,000	3回	2,604	3回	6,000	3回	2,063		
	25 上流域と下流域の交流事業	75回		15回	8,000	16回	7,042	15回	8,000	16回	6,992		
	26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	30回		6回	2,000	22回	976	6回	2,000	17回	689		
				266,000		105,202		319,785		151,879			
I～IV 共通施策(地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進)	27 清流の国ぎふ地域活動支援事業	200件	715,000	40件	23,000	56件	21,798	40件	143,000	57件	126,110		
	28 清流の国ぎふ市町村提案事業	250件		50件	120,000	44件	101,229	50件	143,000	44件	126,110		
5 施策	28 事業		6,000,000		1,380,068		979,673		1,667,959		1,091,878		

清流の国ぎふ森林・環境基金事業 平成30年度実績一覧

I 100年先の森林づくりの推進

1-1 環境保全林整備事業

No	整備対象市町村	実施場所等	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜市	岐阜市粟野西8丁目	2.22	451,770	451,770
2	山県市	山県市神崎字下モ出	153.23	29,574,370	20,125,846
3	本巣市	本巣市根尾樽見字新行堂	151.31	30,032,488	19,448,054
4	大垣市	大垣市上石津町西山幾利	25.67	5,103,196	2,347,471
5	海津市	海津市南濃町庭田南山	7.98	1,889,664	1,032,996
6	垂井町	垂井町大石奥山	40.73	9,319,024	7,220,778
7	関ヶ原町	関ヶ原町今須大平	10.19	2,412,992	1,319,076
8	揖斐川町	揖斐川町坂内坂本平鍋	143.49	28,150,626	20,116,436
9	大野町	大野町古川三味平	1.05	208,740	152,381
10	関市	関市富之保奥寺谷	44.44	8,577,552	8,461,613
11	美濃市	美濃市片知海戸洞	28.23	6,032,964	4,384,773
12	郡上市	郡上市八幡町吉野高見洞	209.89	40,306,901	22,787,758
13	美濃加茂市	美濃加茂市山之上町中田	5.12	1,017,856	1,017,856
14	川辺町	川辺町権現山	12.22	2,427,400	2,427,400
15	七宗町	七宗町上麻生	9.23	2,119,064	2,119,064
16	八百津町	八百津町八百津字葉師前	92.18	20,088,204	15,911,142
17	白川町	白川町坂/東氏子	55.07	10,360,106	10,360,106
18	東白川村	東白川村大字五加字譲葉	30.84	5,511,102	4,609,788
19	御嵩町	御嵩町中切	9.59	1,967,472	1,967,472
20	中津川市	中津川市阿木字布袋野	121.38	23,380,596	17,377,477
21	恵那市	恵那市東野保古山	190.01	37,383,569	29,852,281
22	下呂市	下呂市宮地字唐谷	146.35	25,741,640	24,453,025
23	高山市	高山市西之一色町3丁目	93.14	18,579,686	15,674,981
24	飛騨市	飛騨市宮川町万波一ノ俣	31.61	5,969,416	3,949,053
計			1615.17	316,606,398	237,568,597
県事務費				948,374	948,374
合計			1615.17	317,554,772	238,516,971

1-2 100年先の森林づくり普及推進事業

No	整備対象市町村	実施場所等	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	八百津町	八百津町八百津隠玄田	0.12	200,000	200,000
2	中津川市	中津川市高山日比渡瀬	0.12	546,480	546,480
3	高山市	高山市丹生川町町方コウノス	0.11	388,800	388,800
計			0.35	1,135,280	1,135,280
県事務費				153,610	153,610
合計			0.35	1,288,890	1,288,890

2 水源林公有林化支援・推進事業(市町村補助、県事業)

水源林公有林化支援事業

No	実施市町村	事業場所	箇所数	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	八百津町	恵那市中野方町山名	1	2.07	1,843,524	1,843,524
2	白川町	白川町赤河字広島、黒川字赤原	2	8.01	4,399,000	4,399,000
小計			3	10.08	6,242,524	6,242,524
県事務費					31,196	31,196
合計				10.08	6,273,720	6,273,720

水源林等公有林化推進事業

実績無し

3 里山林整備事業(市町村・団体等補助)、4 森林地域外危険木除去事業(市町村補助)

No	整備対象市町村	森林整備関係										施設整備関係		森林地域外危険木除去タイプ	事業費円	森林・環境税円	
		整備対象事業地		里山林整備タイプ						生活保全タイプ		既存施設の改修					
		箇所数	所在地	侵入竹の除去(ha)	森林病虫害の防除(m3)	広葉樹等の植栽(ha)	修景等の環境保全(ha)	不用木の除去(ha)	附帯施設整備一式	危険木の除去(ha)	バックアップ整備(ha)	整備面積(ha)	施設数				保全対象施設名
1	岐阜市	11	岐阜市三田洞 他				5.01	2.02		0.92	4.26	12.21	1	ながら川ふれあいの森		16,129,287	15,929,198
2	各務原市	3	各務原市鵜沼 他		30.00			1.66		0.55		2.21				3,531,600	3,128,600
3	山県市	8	山県市船越 他					29.72		1.13	1.13	31.98				12,507,194	10,864,000
4	本巣市	6	本巣市文殊 他					1.86		0.37	2.54	4.77				3,412,600	3,412,600
5	大垣市	2	大垣市青墓 他									0.00	2	青少年憩いの森多良峡森林公園		3,492,720	3,492,720
6	海津市	1	海津市南濃町羽沢									0.00	1	月見の森		4,685,040	4,685,040
7	関ヶ原町	1	関ヶ原町今須 他							0.50		0.50				1,869,264	1,869,264
8	揖斐川町	12	揖斐川町谷汲 他					14.46		0.55	2.87	17.88				12,322,943	11,993,942
9	池田町	4	池田町片山・藤代 他		60.41					0.47	0.88	1.35				8,589,240	6,350,000
10	関市	27	関市上之保 他					15.64		5.50	0.99	22.13				28,777,894	27,908,491
11	美濃市	9	美濃市保木脇 他							1.04		1.04				10,663,983	10,030,647
12	郡上市	4	郡上市八幡町初音 他							0.56	0.76	1.32	1	篠脇城跡		3,284,840	3,246,200
13	美濃加茂市	8	美濃加茂市山之上 他					33.76		0.10	20.87	54.73				21,646,000	21,646,000
14	可児市	3	可児市西帷子西山 他					5.50		0.20		5.70	1	明智城跡		5,650,000	5,650,000
15	坂祝町	5	坂祝町勝山 他					10.00		0.16	0.65	10.81				4,203,000	4,203,000
16	富加町	5	富加町加治田 他					20.00		0.30	0.90	21.20	1	梨割山登山道		12,849,000	12,849,000
17	川辺町	7	川辺町下麻生 他					2.80		0.44	2.50	5.74				9,707,000	9,707,000
18	七宗町	4	七宗町上麻生 他							0.45		0.45				5,012,000	5,012,000
19	八百津町	2	八百津町字上ノ洞 他		55.00			9.40				9.40				3,731,120	3,731,120
20	白川町	7	白川町河岐本郷 他					27.95		0.10	7.47	35.52	1	クオーレふれあいの里		13,699,800	11,864,520
21	御嵩町	1	御嵩町中 他									0.00	1	みたけの森		4,870,800	4,870,800
22	瑞浪市	1	瑞浪市土岐町 他							0.49		0.49				1,125,000	1,125,000
23	中津川市	21	中津川市蛭川 他					38.48		0.11	3.48	42.07				11,407,432	10,396,600
24	恵那市	16	恵那市飯地町 他		37.11			5.98		1.08	4.20	11.26				5,861,280	5,712,400
25	下呂市	25	下呂市馬瀬中切 他					6.07		0.78	2.84	9.69				8,004,894	6,748,234
26	高山市	47	高山市石浦町 他		100.75			2.42		6.06		8.48				34,173,854	31,921,960
27	飛騨市	8	飛騨市上気多 他					6.47		0.62	1.78	8.87				6,016,680	5,866,400
28	白川村	2	白川村鳩谷 他							0.34		0.34				5,454,000	4,616,000
計				0	283.27	0.00	5.01	234.19	0.00	22.82	58.12	320.14	9			262,678,465	248,830,736
県事務費																	185,653
合計																	249,016,389

5 観光景観林整備事業(市町村補助)

No	整備対象市町村	整備対象事業地		事業メニュー			整備面積(ha)	事業費(円)	森林・環境税(円)	
		箇所数	所在地	不用木の除去(ha)	不用木の除去(伐採木の処理を含む)(ha)	景観形成のための植栽(ha)				伐採木等の搬出(m)
1	本巢市	1	本巢市	5.30				5.30	1,137,240	1,000,000
2	海津市	1	海津市南濃町羽沢	14.20				14.20	2,624,400	2,624,400
3	養老町	1	養老町養老公園					0.00	2,862,000	2,862,000
4	郡上市	1	郡上市八幡町初納	6.50				6.50	2,808,000	2,771,856
5	白川町	1	白川町河岐	28.86				28.86	5,832,000	5,832,000
6	瑞浪市	1	瑞浪市大湫町	5.05			95.00	5.05	2,918,160	2,905,200
7	中津川市	1	中津川市阿木 中津川市付知町他	23.13	3.17			26.30	6,923,000	5,800,000
8	恵那市	1	恵那市山岡町	5.24			47.53	5.24	2,841,000	1,300,000
9	高山市	1	高山市清見町榎谷 高山市清見町大原	39.93	25.28			65.21	18,743,400	18,743,400
10	白川村	1	白川村飯島 白川村荻町	38.37				38.37	7,344,000	7,344,000
	計	10						195.03	54,033,200	51,182,856
県事務費									42,186	42,186
合計									54,075,386	51,225,042

※養老町については、次年度事業のための現地調査を実施
 ※白川村については、不用木の除去17.13ha 3,426,000円をR1へ繰越

II 自然生態系の保全と再生

6-1 野生鳥獣保護管理推進事業(ニホンジカ・イノシシの捕獲推進)

(個体数調整捕獲事業)(市町村補助)

No	実施市町村	捕獲実施地域	捕獲実施期間	捕獲頭数(頭)	捕獲従事者数(人)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	山 県 市	山県市全域	H30.11.1~ H31.3.15	241	40	3,615,000	3,615,000
2	本 巢 市	本巢市北部地域	H30.9.1~ H31.3.15	810	40	12,150,000	12,150,000
3	大 垣 市	上石津町、赤坂、青墓、青野地域	H30.11.1~ H31.2.28	151	17	2,265,000	2,265,000
4	養 老 町	養老町全域	H30.11.1~ H31.3.15	123	14	1,845,000	1,845,000
5	揖斐川町	揖斐川町全域	H30.12.15~ H31.2.28	1,285	70	19,275,000	19,275,000
6	大 野 町	大野町大字稲富他5地内	H30.11.15~ H31.2.15	51	19	765,000	765,000
7	池 田 町	池田町全域	H30.11.1~ H31.3.15	195	16	2,925,000	2,925,000
8	関 市	関市全域	H30.11.1~ H31.3.15	155	92	2,325,000	2,325,000
9	美 濃 市	美濃市全域	H30.11.1~ H31.3.15	25	34	375,000	375,000
10	郡 上 市	郡上市全域	H30.11.15~ H31.3.15	814	248	12,210,000	12,210,000
11	七 宗 町	七宗町全域	H30.11.1~ H31.3.15	48	39	720,000	720,000
12	白 川 町	白川町全域	H30.11.1~ H31.3.15	50	65	811,538	811,538
13	東白川村	東白川村全域	H30.11.1~ H31.3.15	30	27	649,821	649,821
14	瑞 浪 市	瑞浪市全域	H30.5.1~ H30.10.31	14	12	238,824	238,824
15	中津川市	中津川市全域	H30.11.1~ H31.2.15	70	166	1,173,077	1,173,077
16	下 呂 市	下呂市全域	H30.11.1~ H31.3.15	183	134	2,745,000	2,745,000
17	高 山 市	高山市全域	H30.11.1~ H31.3.15	165	144	2,475,000	2,475,000
18	飛 騨 市	飛騨市全域	H30.5.1~ H31.3.31	11	63	165,000	165,000
合計				4,421	1,240	66,728,260	66,728,260

(わな捕獲を中心とした捕獲体制整備に係る補助)

No	事業主体	地区数	地区名	事業の内容	狩猟免許 取得者数 (人)	捕獲頭数	事業費(円)	森林・環境 税(円)
1	揖斐川町鳥獣被害対策協議会	3	西若松地区、 中名礼地区、 谷汲上長瀬	地域住民が主体となった わな捕獲を中心とした捕 獲体制の整備	16	シカ 121 イノシシ 19	2,970,089	2,970,089
2	郡上市鳥獣被害防止対策協議会	2	八坂地区、 白鳥前谷地区	地域住民が主体となった わな捕獲を中心とした捕 獲体制の整備	0	シカ 3 イノシシ 1	1,857,330	1,844,000
3	多治見市農業再生協議会	1	北小木地区	地域住民が主体となった わな捕獲を中心とした捕 獲体制の整備	0	シカ 0 イノシシ 0	511,920	511,920
4	恵那市有害鳥獣被害対策協議会	4	飯地地区、 東野地区、 長島地区、 武並地区	地域住民が主体となった わな捕獲を中心とした捕 獲体制の整備	0	シカ 0 イノシシ 4	3,801,600	3,801,600
5	高山市鳥獣被害防止対策協議会	1	丹生川町大萱地区	地域住民が主体となった わな捕獲を中心とした捕 獲体制の整備	0	シカ 0 イノシシ 0	637,200	637,200
合計		11			16	シカ 121 イノシシ 19	9,778,139	9,764,809

(わな捕獲技術向上推進事業(県事業))

No	実施内容	開催回数	参加者数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	わな捕獲技術向上研修会の開催((一社)岐阜県猟友会)	3回	74	1,535,600	1,535,600
県事務費				0	0
合計				1,535,600	1,535,600

(指定管理鳥獣捕獲等事業)

No	実施内容	捕獲対象	実施期間	捕獲頭数 (頭)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	県が主体で実施する、集中的かつ広域的な個体数調整捕獲事業	ニホンジカ	H30.9.1~ H30.12.28	16	125,629,541	12,760,000
		イノシシ	H30.9.1~ H31.2.28	292		
県事務費					12,136	0
合計					125,641,677	12,760,000

(鳥獣捕獲等事業者育成事業)

No	実施内容	実施期間	参加者数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	認定鳥獣捕獲等事業捕獲従事者に対する講習会の開催 ((一社)岐阜県猟友会)	H30.7.26~ H31.3.29	215	300,822	300,000
合計				300,822	300,000

6-2 野生鳥獣保護管理推進事業(カワウ等対策)

(カワウまたはカワアイサの被害対策活動に対する支援)(団体補助)

No	事業実施主体	実施場所	事業内容	カワウ、 カワアイサ 捕獲羽数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	長良川漁業協同組合	長良川	捕獲、追い払い	-	199,234	197,439
2	美山漁業協同組合	武儀川	捕獲、追い払い	13	406,481	396,413
3	根尾川筋漁業協同組合	根尾川ほか	捕獲、追い払い	62	1,403,560	1,000,000
4	養老郡漁業協同組合	養老町	捕獲	22	110,000	101,860
5	牧田川漁業協同組合	牧田川ほか	追い払い	-	317,058	308,130
6	西濃水産漁業協同組合	揖斐川ほか	追い払い	-	715,425	679,564
7	岐阜県揖斐川中部漁業協同組合	揖斐川ほか	追い払い	-	125,540	119,870
8	揖斐川上流漁業協同組合	坂内川	追い払い	-	134,137	133,090
9	長良川中央漁業協同組合	長良川ほか	捕獲、追い払い	127	1,328,918	1,045,294
10	板取川上流漁業協同組合	板取川	捕獲、追い払い	64	1,033,530	690,272
11	津保川漁業協同組合	津保川ほか	捕獲、追い払い	38	1,072,364	1,000,000
12	郡上漁業協同組合	長良川	捕獲、追い払い	51	1,214,000	1,000,000
13	可児漁業協同組合	可児川支流ほか	捕獲	19	128,105	119,960
14	木曽川中流漁業協同組合	木曽川ほか	捕獲、追い払い	3	351,366	342,563
15	飛騨川漁業協同組合	飛騨川ほか	捕獲、追い払い	91	1,877,140	1,440,168
16	恵那漁業協同組合	木曽川ほか	捕獲、追い払い	22	495,114	460,543
17	岐阜県矢作川漁業協同組合	矢作川ほか	捕獲、追い払い	12	403,165	386,190
18	馬瀬川下流漁業協同組合	馬瀬川ほか	捕獲	12	925,000	856,484
19	馬瀬川上流漁業協同組合	馬瀬川	捕獲	9	967,000	895,371
20	益田川漁業協同組合	飛騨川ほか	捕獲、追い払い	8	1,027,800	962,689
21	益田川上流漁業協同組合	飛騨川	捕獲	10	145,860	137,492
22	庄川漁業協同組合	庄川	捕獲	42	1,905,638	1,417,448
23	白川町鳥獣害防止総合対策協議会	白川町	捕獲	-	748,000	748,000
24	七宗町鳥獣被害防止対策協議会	七宗町	捕獲	4	572,500	572,500
25	東白川村鳥獣被害防止対策協議会	東白川村	捕獲	1	560,700	560,700
26	美濃加茂市鳥獣被害防止対策協議会	美濃加茂市	捕獲	50	996,400	996,400
合計				660	19,164,035	16,568,440

7 野生鳥獣保護管理推進事業(市町村職員の育成)

No	実施市町村	育成の内容	育成人員数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	美濃加茂市	銃所持許可取得、銃等購入、有害捕獲事業者への登録	1	428,571	428,571
2	中津川市	銃所持許可取得、銃等購入、有害捕獲事業者への登録	1	432,622	432,622
3	飛騨市	銃所持許可取得、銃等購入、有害捕獲事業者への登録	1	428,571	428,571
合計			3	1,289,764	1,289,764

8 野生動物総合対策普及推進事業(県事業)

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜大学における野生動物の保護管理に関する研究、その成果の普及及び人材育成	20,000,000	20,000,000
県事務費		486,566	486,566
合計		20,486,566	20,486,566

9 流域協働による効率的な河川清掃事業(県事業)

No	実施流域(市町村名)	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	木曽川流域(岐阜市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等 【岐阜土木管内】	2,999,160	2,999,160
2	木曽川流域(揖斐川町他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等 【揖斐土木管内】	5,999,400	5,999,400
3	木曽川流域(美濃市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等 【美濃土木管内】	8,999,640	8,999,640
4	木曽川流域(郡上市)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等 【郡上土木管内】	5,999,400	5,999,400
5	木曽川流域(下呂市)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等 【下呂土木管内】	2,999,160	2,999,160
6	庄内川流域(多治見市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等 【多治見土木管内】	2,999,160	2,999,160
合計			29,995,920	29,995,920

10 生きものにぎわうため池再生事業(県事業)

No	実施箇所名(市町村名)	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	各務原市、富加町、土岐市、恵那市	農業用ため池に生息する外来種の駆除及び啓発活動	2,211,000	2,211,000
県事務費			0	0
合計			2,211,000	2,211,000

11 水田魚道設置推進事業(県事業)

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	水田魚道の設置促進のための研修会の実施	392,914	392,914
2	水田魚道の効果検証のための調査	1,636,436	1,636,436
合計		2,029,350	2,029,350

12 生態系保全団体支援事業

No	実施団体名	事業の内容	活動場所	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	東海タナゴ研究会	二枚貝、タナゴ類、ウシモツゴ等の保全体制の確立とイタセンバラの復元放流、繁殖確認等	海津市・養老町	2,230,000	2,000,000
2	(特非)山菜の里いび	耕作放棄地を再生し、茶・山菜・伊吹薬草の栽培や保全	揖斐川町	2,067,123	2,000,000
3	かわせみの杜 関山田・棚田の会	耕作放棄地を解消し、解消水田を活用した子供たちへの農業体験環境教育の実施等	関市	1,721,894	1,700,000
4	今川生態系推進協議会	環境に配慮した畦畔管理手法の構築と、子供たちへの生き物観察会等環境教育の実施	関市	918,000	918,000
5	(特非)つくしん棒	解消水田を活用した子供たちへの森林・環境教育の実施等	郡上市	2,201,704	2,000,000
6	環境パートナーシップ・ 可児	絶滅危惧Ⅱ類に指定されているヒメコウホネの保全に向けた取組の実施	可児市	1,864,086	1,684,000
7	里山クラブ可児	再生した棚田を活用した子供たちの田植え、稲刈り体験や田んぼビオトープを活用した生きもの調査の実施	可児市	782,014	781,260
計				11,784,821	11,083,260
県事務費				106,739	106,739
合計				11,891,560	11,189,999

13 生態系保全市町村支援事業

No	実施市町村名	事業の内容	実施数量	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	各務原市	スクミリンゴガイの駆除	1式	6,750,000	1,000,000
2	瑞穂市	スクミリンゴガイの駆除	1式	1,821,532	910,766
3	本巣市	スクミリンゴガイの駆除	1式	2,082,537	1,000,000
4	岐南町	スクミリンゴガイの駆除	1式	742,608	371,304
5	笠松町	スクミリンゴガイの駆除	1式	716,386	358,193
6	輪之内町	スクミリンゴガイの駆除	1式	2,113,000	1,000,000
7	安八町	スクミリンゴガイの駆除	1式	168,030	84,015
合計				14,394,093	4,724,278

14-1 河川魚道の機能回復事業(県事業)

No	実施市町村	実施箇所数	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	大垣市他	1	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(大垣管内点検9箇所)	13,719,760	13,719,760
2	美濃市他	3	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(美濃管内点検28箇所)	3,599,000	3,599,000
3	郡上市他	4	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(郡上管内点検221箇所)	23,350,000	23,350,000
4	恵那市他	2	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(恵那管内点検97箇所)	2,999,160	2,999,160
5	県内全域		フィッシュウェイサポーター保険料 (FWS登録者数 207名)	105,570	105,570
合計				43,773,490	43,773,490

14-2 河川魚道の機能回復事業(県事業)

No	実施市町村	実施箇所数	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	郡上市	4	魚道4カ所の改修工事に向けた実施設計	7,040,520	7,040,520
合計				7,040,520	7,040,520

15 用排水路・河川落差解消支援事業(市町村等補助)

No	実施主体	事業の内容	実施箇所 (市町村)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	水産研究所	河川ー農地における生態系ネットワーク 解析技術開発の支援	関市他	1,085,031	1,085,031
2	市町村等	農業用排水路の落差解消	関市	1,274,400	1,274,400
合計				2,359,431	2,359,431

Ⅲ ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり

16 木質バイオマス利用施設導入促進事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	導入施設	導入台数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	嵯峨乃や	嵯峨乃や(ショールーム)	恵那市	ペレットストーブ	1台	1,008,600	500,000
2	神谷家	神谷家(古民家ギャラリー・喫茶店)	恵那市	ペレットストーブ	1台	1,035,000	500,000
3	(株)水明館	下呂温泉水明館	下呂市	ペレットストーブ	3台	3,534,624	1,500,000
4	(株)臥龍の郷	臥龍の郷	高山市	木質資源ボイラー	1施設	57,137,508	25,000,000
5	高山市	本郷小学校 清見中学校	高山市	ペレットストーブ	14台	8,823,600	4,411,800
6	(株)ヒロテック	(株)ヒロテック(展示場)	高山市	ペレットストーブ	1台	529,200	245,000
7	Kinari-ten	Kinari-ten(小物家具販売店)	高山市	薪ストーブ	1台	772,200	357,500
8	ほころこアートスクール	ほころこギャラリー&アートスクール	高山市	ペレットストーブ	1台	702,000	325,000
9	Jiro coffee	Jiro coffee(喫茶店)	高山市	ペレットストーブ	1台	835,920	387,000
10	(株)飛驒の森	(株)飛驒の森ホール・レストラン	高山市	薪ストーブ	2台	2,464,370	1,000,000
11	やまなみ	やまなみ(ゲストハウス)	飛驒市	薪ストーブ	1台	1,665,900	500,000
計					26台 1施設	78,508,922	34,726,300
県事務費						20,357	20,357
合計						78,529,279	34,746,657

17 小水力発電による環境保全推進事業(市町村・団体等補助)

No	事業区分	事業主体	施設所在市町村	施設規模(kW)	事業内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	環境保全提案型	NPO法人 活エネルギー アカデミー	高山市	0.16	小水力発電施設を設置し、環境保全学習を実施。また、発電した電気を鳥獣害防除柵等に使用し、環境保全活動を実施。	0	0
小計						0	0
県事務費						64,451	64,451
合計						64,451	64,451

IV 人づくり・仕組みづくり

18 木の香る快適な公共施設等整備事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在市町村	事業区分	規模(m)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	羽島市	羽島市立竹鼻中学校武道場	羽島市	内装木質化	685	199,584,000	4,670,000
2	池田町	池田町立片山保育園	池田町	木造化	868	167,024,181	14,756,000
3	多治見市	多治見市立精華小学校付属愛児幼稚園	多治見市	内装木質化	1,085	516,936,600	5,690,000
4	瑞浪市	瑞浪市立瑞浪北中学校 校舎	瑞浪市	内装木質化	6,340	1,643,659,000	30,000,000
5	瑞浪市	瑞浪市立瑞浪北中学校 屋内運動場	瑞浪市	内装木質化	1,598	475,005,000	10,730,000
6	特非)陶宅老所 いちにのさん	小規模多機能ホーム いちにのさん	瑞浪市	内装木質化	454	135,000,000	2,470,000
7	恵那市	恵那市立おさしま二葉こども園	恵那市	木造化	2,231	641,994,000	30,000,000
計						3,779,202,781	98,316,000
県事務費						0	0
合計						3,779,202,781	98,316,000

19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	購入品	設置個数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	社会福祉法人登豊会	うれしのみんなの家	岐南町	ベビーベッド 園児用チェア テーブル ベンチ	3 37 6 3	2,160,000	1,051,000
2	笠松町	笠松中央公民館図書館★	笠松町	ベンチ 書架 絵本棚	1 1 2	375,840	375,840
3	北方町	北方みなみ子ども館★	北方町	寄木のあそびば 子ども用テーブル おもちゃ箱	6 3 3	398,520	398,520
4	社会福祉法人浄華福祉会	木の花保育園子育て 支援センター★	大垣市	ばらんすぼーる 絵本棚 おもちゃ収納棚	3 1 5	423,000	400,000
5	社会福祉法人八実会	認定こども園石山保育園	海津市	収納棚 プランター	5 12	1,000,000	500,000
6	海津市	子育て支援センターかいづ★	海津市	絵本棚 おもちゃ棚 収納棚 パーテーション 椅子	1 1 1 8 2	484,920	400,000
7	社会福祉法人蓮華会	やまざきゆめの森こども園★	海津市	マルシェスタンド 絵本棚 収納棚 ハンガースタンド	1 1 4 2	411,000	400,000
8	養老町	養老町上多度公民館★	養老町	整理棚	4	400,000	400,000
9	垂井町	垂井子育て支援センター つくしんぼ★	垂井町	パーテーション ままごと机 収納棚 3段チェスト 展示台	1 1 1 2 2	386,100	386,100

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	購入品	設置個数	事業費(円)	森林・環境税(円)
10	垂井町	垂井子育て支援センター さくらんぼ★	垂井町	パーティション ままごと机 ちゃぶ台	1 1 1	173,340	173,340
11	神戸町	神戸町子育て支援センター★	神戸町	おうちごっこ 収納棚 本棚	22 2 2	432,000	400,000
12	大野町	子育てハウスぱすてる★	大野町	収納 パーティション	10 2	425,520	400,000
13	関市	市内小学校	関市	児童用机	687	11,537,478	2,000,000
14	関市	関市役所★	関市	収納箱 フライヤーラック 本箱 座卓	3 1 1 1	402,840	400,000
15	郡上市	たかす児童館★	郡上市	平均台	24	399,168	399,168
16	美濃加茂市	美濃加茂市東図書館★	美濃加茂市	絵本架 おもちゃ箱	1 1	586,440	400,000
17	美濃加茂市	みのかも健康の森★	美濃加茂市	ヒノキ棚	13	369,360	369,360
18	美濃加茂市	あじさい子育てひろば★	美濃加茂市	ヒノキ棚	13	369,360	369,360
19	美濃加茂市	子育て支援センター サンサンルーム★	美濃加茂市	ヒノキ棚	4	397,440	397,440
20	美濃加茂市	山之上小学校	美濃加茂市	学校机天板	35	113,000	56,000
21	美濃加茂市	市内保育園	美濃加茂市	机 椅子	66 192	6,311,088	3,020,000
22	白川町	市内小学校	白川町	学童机天板 下駄箱	29 4	1,286,280	643,000
23	白川町	白川町こども発達支援教室★	白川町	収納棚	1	400,000	370,368
24	瑞浪市	瑞浪市立瑞浪北中学校	瑞浪市	パーティション	10	2,440,800	1,220,000
25	中津川市	中津川市立西小学校	中津川市	木製机・椅子	230 セット	5,961,600	2,925,000
26	中津川市	中津川市付知公民館★	中津川市	書架 掲示板 壁面ラック	1 1 1	394,200	394,200
27	恵那市	恵那市立おさしま二葉こども園	恵那市	木製椅子 木製テーブル	180 45	7,128,000	2,619,000
28	学校法人恵峰学園	すずめっこ杉の子幼稚園	恵那市	木製椅子 木製テーブル	152 38	3,406,320	1,668,000
29	高山市	市内小学校	高山市	机・椅子	100 セット	3,726,000	1,131,000
30	高山市	高山市子育て支援センター★	高山市	木製パーティション	1	397,440	397,440
計					1,999	52,697,054	24,064,136
県事務費						17,109	17,109
合計						52,714,163	24,081,245

★：常設版木育ひろば設置施設

20 県民協働による未利用材の搬出促進事業(市町村補助)

No	事業主体	間接補助事業者	林地残材 搬出量(t)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	大垣市	木の駅上石津実行委員会	164.0	1,494,098	246,000
2	揖斐川町	いび森林資源活用センター協同組合	100.0	614,280	150,000
3	関市	「木の駅」INつぼがわ活動組織	381.9	2,266,000	572,850
4		「木の駅」INいたどりがわ活動組織	7.4	37,000	11,100
5	郡上市	たかす木の駅会議	202.0	1,712,900	300,000
6		明宝里山研究会	300.0	3,450,000	450,000
7	白川町	東濃ひのき製品流通協同組合	401.0	2,208,500	600,000
8	中津川市	つけち木の駅プロジェクト実行委員会	148.3	889,600	222,400
9	恵那市	笠周地域木の駅実行委員会	404.1	2,424,660	600,000
10		やまおか木の駅実行委員会	477.1	2,862,000	600,000
11		くしはら木の駅実行委員会	158.7	948,000	232,000
12		えなにし木の駅プロジェクト実行委員会	55.8	334,100	83,000
13	下呂市	中原西森林造成組合	48.4	338,800	72,600
14		大洞森林造成組合	10.0	70,000	15,000
15		菅田森林造成組合	52.7	368,900	79,050
16		金山・下原森林造成組合	20.0	140,000	30,000
17		輪川森林造成組合	101.8	712,600	152,700
18		竹原西部森林造成組合	60.5	423,500	90,750
19		福来森林造成組合	32.0	224,000	48,000
20		東森林造成組合	83.3	583,100	124,950
21	高山市	NPO法人活エネルギーアカデミー	600.0	3,600,000	900,000
22		NPO法人山と森お助け隊	13.6	95,830	20,400
23		木質燃料(株)	168.6	1,284,675	252,900
24		笠原木材(株)	111.4	725,985	167,100
計			4,102.6	27,808,528	6,020,800
県事務費				0	0
合計				27,808,528	6,020,800

21 ぎふ木育拠点整備等事業(県事業)

「ぎふ木遊館」を建設中

22 ぎふの木育教材導入支援事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	学校法人天使学園	天使幼稚園	岐阜市	カスタネットキット	25 セット	17,550	17,550
2	学校法人 篠田学園	かぐや第一幼稚園	岐阜市	カスタネットキット	22 セット	15,444	15,444
3	学校法人 篠田学園	かぐや第三幼稚園	岐阜市	アクセサリキット	33 セット	17,820	17,820
4	木育サロン ピノキオ	則武公民館	岐阜市	カスタネットキット ちよろちゅうキット	16 セット 16 セット	24,192	12,096
5	社会福祉法人 わかば会	若葉保育園	岐阜市	スギの箱イスキット 木のアクセサリキット	20 セット 23 セット	84,445	52,222
6	笠松町	笠松中央公民館☆	笠松町	まあるいつみき Codama はたらく車 くるま バランスレール 動物サイン	1 セット 1 セット 1 セット 1 セット 1 セット 10 セット	91,800	91,800
7	海津市	子育て支援センターかいづ☆	海津市	く・る・まセダン く・る・まブルトイ ロングノーズ まあるいつみき mini 16個セット ばらんすぼーる大 24個セット もりのどーなつ バランスレール Cセット バランスレール 追加パーツ	2 台 2 台 2 セット 1 セット 2 個 1 セット 1 セット 1 セット	103,226	100,000
8	大野町	子育てはうす ばすてる☆	大野町	ツミッキー (M) Codama 働く車 パーシモンブロック カラコロセット	4 セット 2 セット 2 セット 2 セット 1 セット	105,948	100,000
9	池田町	宮地保育園	池田町	ままごとプレート	15 セット	25,920	22,960
10	美濃市	美濃市児童センター	美濃市	カスタネットキット	20 セット	14,040	14,040
11	社会福祉法人 愛育会	美濃保育園	美濃市	スギの箱いす 座板 セパレートタイプ 箱いす用トレーキット 木のお箸	32 個 40 個 40 膳	205,600	100,000
12	社会福祉法人 和光児童福祉会 ひかり保育園	ひかり保育園	郡上市	ちよろちゅうキット	28 セット	22,680	21,340
13	特定非営利活動法人 子ラボハウス キキの家	郡上市ファミリー サポートセンター	郡上市	木のネームプレート まあるいつみき mini	190 セット 1 セット	90,720	45,360
14	坂祝町	坂祝町キッズドリーム ワールド	坂祝町	アクセサリキット	23 セット	12,420	12,420
15	佐見保育園保護者会	佐見保育園	白川町	ちよろちゅうキット	25 セット	20,250	20,125
16	社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会	若草保育園	多治見市	CODAMA スロープ小	2 セット 1 台	105,840	49,000
17	社会福祉法人 恵那市社会福祉協議会	中野児童センター	恵那市	木の笛	19 セット	10,260	9,500
18	高山市	高山市子育て支援センター☆	高山市	木馬 コロボックス	1 台 2 台	99,999	99,999
19	社会福祉法人 和光会	加納西認定こども園	岐阜市	スギの箱いす	21 セット	74,844	34,650
20	社会福祉法人中部学院福祉会	岩野田児童センター	岐阜市	つみマスくみマス 240ピース	2 セット	92,232	46,116
21	社会福祉法人中部学院福祉会	常磐保育園	岐阜市	つみマスくみマス 240ピース	2 セット	92,232	46,116
22	学校法人聖愛学園	認定子ども園 芽含幼稚園	岐阜市	つみマスくみマス 240ピース	2 セット	92,232	46,116
23	社会福祉法人 和光会	加納西認定こども園	岐阜市	ペン立てキット	25 セット	16,200	7,500
24	桜保育園	桜保育園	岐阜市	つみマスくみマス 240ピース	2 セット	103,032	51,516

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
25	学校法人 城北学園	かぐや第二幼稚園	岐阜市	つみマスくみマス 240ピース	4セット	206,064	100,000
26	特定非営利活動法人 For smile	企業主導型保育施設 ほほえみキッズ園	羽島市	つみマスくみマス	240ピース	46,116	23,058
27	学校法人 杉山第三学園	うぬま第一幼稚園	各務原市	木のカスタネットキット 木のカタカタ 木のガラガラ	80セット 91セット 79セット	167,616	87,600
28	学校法人 済美学院	子育て支援センター 「ラ・ルーラ」☆	各務原市	キッチンセット	1セット	200,000	185,186
29	各務原市	さくら子ども館 あさひ子ども館 うぬま子ども館 そはら子ども館 かわしま子ども館	各務原市	からくりトレイン からくりトレイン 滑り台 積み木 300ピース セット ハンマートイ K. Kブロック たっぷりパック	40個 5セット 5セット 5セット 3セット	274,860	137,430
30	さくらキンダーガーデン	さくらキンダーガーデン	本巣市	カスタネット	22セット	15,444	14,300
31	社会福祉法人 登豊会	うれしの東保育園	岐南町	つみマスくみマス 240ピース	2セット	103,032	51,516
32	北方町	北方みなみ子ども館☆	北方町	T S U M I B O B O つみマスくみマス	140個 312個	100,000	100,000
33	社会福祉法人 浄華福祉会	木の花保育園☆	大垣市	ばらんすぼーる まあるいつみき mini くるまセット おじゃ箱さん ころころ動物	2セット 2セット 2セット 3セット 1セット	106,620	100,000
34	社会福祉法人 蓮華会	やまざきゆめの森 こども園☆	海津市	はじめてのすべり台 バランスボール	1台 1セット	104,100	100,000
35	養老町	上多度公民館☆	養老町	く・る・ませダン く・る・まロングノーズ く・る・まスポーツ く・る・まプラトイ セダン く・る・まプラトイ ロングノーズ く・る・まプラトイ スポーツ つみつきいM 12個入り 積み木○△□ ipu block 50個	1台 1台 1台 1台 1台 1台 1台 2セット 1セット 1セット	100,000	100,000
36	垂井町	垂井町子育て支援センター つくしんぼ☆	垂井町	ままごと 包丁 ままごと 鍋・蓋付き ままごと フライパン バランスレールBセット カタカタ押し車	5セット 5セット 5セット 1セット 1セット	98,388	98,388
37	垂井町	垂井町子育て支援センター さくらんぼ☆	垂井町	ままごと 包丁 ままごと 鍋・蓋付き ままごと フライパン バランスレールAセット カタカタ押し車 ウーノプラス くるま ウーノプラス くじら まあるいつみき mini もりのどーなつ カラコロ ばらんすぼーる(小)	3セット 3セット 3セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 4セット 1セット	97,524	97,524
38	神戸町	神戸町子育て支援センター	神戸町	ちよろちゅうキット	20セット	16,200	16,200
39	神戸町	神戸町子育て支援センター☆	神戸町	つみき	1セット	91,800	83,800
40	関市	関市立上之保保育園	関市	カスタネットキット	25セット	17,550	17,550
41	関市	関市役所☆	関市	CODAMA16個セット 鮎釣りおもちゃ ままごとキッチン	2セット 1セット 1台	103,680	100,000

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
42	郡上市	たかす児童館☆	郡上市	バランスレール Bセット バランスレール Fセット ドット	1セット 1セット 1本	99,792	99,792
43	学校法人 則竹学園	たから幼稚園	美濃加茂市	カスタネットキット	23セット	16,146	14,950
44	美濃加茂市	美濃加茂市東図書館☆	美濃加茂市	森の恵み (木の実セット) 森の恵み (葉っぱセット) バランスレール Aセット まあるいつみぎmini 16個 コロコロつみぎ20個 つみぼぼ16個 ばらんすぼーる大 16個セット	2セット 2セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット	61,214	61,214
45	美濃加茂市	子育て支援センター サンサンルーム☆	美濃加茂市	CODAMA16個セット バランスレール (ストレート) バランスレール (ドット) バランスレール (サークル) つみぼぼ16個セット カラコロ	2セット 9セット 4セット 9セット 1セット 9セット	99,900	99,900
46	美濃加茂市	みのかも健康の森☆	美濃加茂市	つみぼぼ めたもっく	1セット 1セット	96,336	96,336
47	美濃加茂市	あじさい子育てひろば☆	美濃加茂市	つみぼぼ めたもっく	1セット 1セット	96,336	96,336
48	学校法人 川合学園	かわい幼稚園	可児市	まつりの鈴キット ちょうちゅうキット	20セット 20セット	30,240	25,120
49	坂祝町立坂祝幼稚園PTA	坂祝幼稚園	坂祝町	つみぼぼ	1セット	45,360	22,680
50	白川町	白川町立白川保育園	白川町	つみマスくみマス	360ピース	72,338	36,169
51	白川町	白川町立白川北保育園	白川町	つみマスくみマス	360ピース	72,338	36,169
52	白川町	白川町立蘇原保育園	白川町	つみマスくみマス	360ピース	72,338	36,169
53	白川町	白川町立黒川保育園	白川町	つみマスくみマス	480ピース	94,111	47,055
54	白川町	白川町立佐見保育園	白川町	つみマスくみマス	480ピース	87,091	43,545
55	白川町	光の子保育園	白川町	つみマスくみマス	480ピース	94,111	47,055
56	白川町	白川町教育委員会 子育て支援係	白川町	つみマスくみマス	360ピース	72,338	36,169
57	蘇原保育園保護者会	白川町立蘇原保育園	白川町	カスタネットキット	15セット	10,500	10,500
58	社会福祉法人地の塩会	光の子保育園	白川町	ちょうちゅうキット	52セット	42,120	31,060
59	白川保育園保護者会	白川保育園	白川町	カスタネットキット	35セット	24,500	22,250
60	白川北保育園保護者会	白川北保育園	白川町	カスタネットキット	22セット	15,400	15,400
61	黒川保育園保護者会	黒川保育園	白川町	カスタネットキット	40セット	28,000	24,000
62	白川町社会福祉協議会	白川町発達支援教室 おひさま☆	白川町	バランスレール Cセット バランスレール Eセット バランスレールパーツ	1セット 1セット 2本	100,000	92,593
63	学校法人 杉山第三学園	みたけ幼稚園	御嵩町	木のカスタネットキット 木のカタカタ 木のガラガラ	62セット 67セット 66セット	129,816	70,100
64	付知町まちづくり協議会	付知公民館図書室☆	中津川市	まあるいつみぎmini 森の恵み16個セット ばらんすぼーる	2セット 2セット 2セット	33,220	33,220
合計		60施設				4,881,465	3,544,024

☆：常設版木育ひろば設置施設

23-1 森と水と水の環境教育推進事業(県事業)

No	学校名	所在市町村	緑と水の 子ども会議	木育 教室	参加 人数	新規実 施施設	事業費(円)	森林・環境税 (円)
1	社会福祉法人 わかば会 若葉保育園	岐阜市		○	20			
2	駅前保育所みつけのおうち	岐阜市		○	22	1		
3	こばとの森保育園	岐阜市		○	18	1		
4	天使幼稚園	岐阜市		○	22	1		
5	上楽学園 長森幼稚園	岐阜市		○	54			
6	ながもり第二幼稚園	岐阜市		○	23			
7	加納西認定こども園	岐阜市		○	21			
8	かぐや第一幼稚園	岐阜市		○	15			
9	かぐや第三幼稚園	岐阜市		○	26	1		
10	学校法人 杉山第三学園 うぬま第一幼稚園	各務原市		○	152			
11	中部学院大学 子ども家庭支援センター「ラ・ルーラ」	各務原市		○	17	1		
12	山県市高富児童館	山県市		○	18	1		
13	さくらキンダーガーデン	本巣市		○	15			
14	うれしの東保育園	岐南町		○	30			
15	わかたけ保育園	大垣市		○	23			
16	子育て支援センターかいづ	海津市		○	7	1		
17	垂井町子育て支援センター さくらんぼ	垂井町		○	32	1		
18	垂井町子育て支援センター つくしんぼ	垂井町		○	50	1		
19	垂井こども園保育園部	垂井町		○	45	1		
20	垂井町立岩手保育園・幼稚園	垂井町		○	10	1		
21	垂井町立宮代保育園・幼稚園	垂井町		○	25			
22	垂井こども園幼稚園部	垂井町		○	43	1		
23	神戸町子育て支援センター	神戸町		○	29			
24	池田町立宮地保育園	池田町		○	28	1		
25	関市立田原保育園	関市		○	31	1		
26	関市立富野保育園	関市		○	19			
27	上之保保育園	関市		○	31	1		
28	美濃市児童センター	美濃市		○	6	1		
29	社会福祉法人博愛福祉会 下牧保育園	美濃市		○	20			
30	社会福祉法人 和光児童福祉会ひかり保育園	郡上市		○	25	1		
31	たから幼稚園	美濃加茂市		○	40	1		
32	ほくぶ保育園	美濃加茂市		○	30			
33	美濃加茂市立 山之上こども園	美濃加茂市		○	27			
34	ニチキッズ美濃加茂保育園	美濃加茂市		○	19			
35	かわい幼稚園	可児市		○	81			
36	学校法人 杉山第三学園 みたけ幼稚園	御嵩町		○	120			
37	坂祝町キッズドリームワールド	坂祝町		○	20			
38	坂祝町立坂祝幼稚園	坂祝町		○	43	1		
39	七宗第一保育園	七宗町		○	15			
40	蘇原保育園	白川町		○	16	1		
41	白川保育園	白川町		○	62	1		
42	光の子保育園	白川町		○	102	1		
43	佐見保育園	白川町		○	34	1		
44	白川北保育園	白川町		○	36	1		
45	黒川保育園	白川町		○	76	1		
46	濃南こども園	土岐市		○	12	1		
47	土岐市立山神保育園	土岐市		○	15			
48	中野児童センター	恵那市		○	30	1		
	幼稚園・保育園等	小計	0	48	1,655	27		

No	学校名	所在市町村	緑と水の 子ども会議	木育 教室	参加 人数	新規実 施施設	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
49	岐阜市立白山小学校	岐阜市	○					
50	本巣市立外山小学校	本巣市	○					
51	岐南町立北小学校	岐南町	○			1		
52	羽島郡笠松町立笠松小学校	笠松町	○					
53	海津市立城山小学校	海津市	○			1		
54	養老町立養老小学校	養老町	○					
55	養老町立養北小学校	養老町	○					
56	養老町立上多度小学校	養老町	○					
57	輪之内町立福束小学校	輪之内町	○					
58	揖斐川町立揖斐小学校	揖斐川町	○					
59	揖斐川町立大和小学校	揖斐川町	○					
60	揖斐川町立北方小学校	揖斐川町	○					
61	揖斐川町立清水小学校	揖斐川町	○					
62	揖斐川町立小島小学校	揖斐川町	○					
63	揖斐川町立谷汲小学校	揖斐川町	○					
64	揖斐川町立春日小学校	揖斐川町	○					
65	揖斐川町立坂内小学校	揖斐川町	○					
66	池田町立宮地小学校	池田町	○					
67	池田町立池田小学校	池田町	○					
68	組合立養基小学校	池田町	○					
69	関市立倉知小学校	関市	○					
70	関市立博愛小学校	関市	○					
71	関市立武儀東小学校	関市	○					
72	関市立武儀西小学校	関市	○					
73	美濃市立牧谷小学校	美濃市	○					
74	郡上市立和良小学校	郡上市	○					
75	郡上市立西和良小学校	郡上市	○					
76	郡上市立高鷲北小学校	郡上市	○					
77	郡上市立大和西小学校	郡上市	○			1		
78	郡上市立口明方小学校	郡上市	○			1		
79	美濃加茂市立蜂屋小学校	美濃加茂市	○					
80	可児市立旭小学校	可児市	○					
81	可児市立南帷子小学校	可児市	○					
82	七宗町立神淵小学校	七宗町	○					
83	御嵩町立伏見小学校	御嵩町	○					
84	瑞浪市立陶小学校	瑞浪市	○					
85	中津川市蛭川小学校	中津川市	○					
86	恵那市立長島小学校	恵那市	○					
87	恵那市立東野小学校	恵那市	○					
88	恵那市明智小学校	恵那市	○					
89	恵那市立武並小学校	恵那市	○			1		
90	恵那市立山岡小学校	恵那市	○					
91	恵那市立大井小学校	恵那市	○			1		
92	恵那市立中野方小学校	恵那市	○			1		
93	下呂市立尾崎小学校	下呂市	○					
94	下呂市立萩原小学校	下呂市	○					
95	下呂市立上原小学校	下呂市	○					
96	下呂市立中原小学校	下呂市	○					
97	下呂市立下原小学校	下呂市	○					
98	高山市立栃尾小学校	高山市	○					
99	飛騨市立山之村小学校	飛騨市	○					
100	飛騨市立河合小学校	飛騨市	○					
	小学校	小計	52	0	4,418	7		

No	学校名	所在市町村	緑と水の子ども会議	木育教室	参加人数	新規実施施設	事業費(円)	森林・環境税(円)
101	羽島市立桑原学園	羽島市	○					
102	根尾中学校	本巣市	○			1		
103	北方町立北方中学校	北方町	○					
104	揖斐川町立揖斐川中学校	揖斐川町	○					
105	揖斐川町立北和中学校	揖斐川町	○					
106	揖斐川町立谷汲中学校	揖斐川町	○					
107	関市立津保川中学校	関市	○					
108	郡上市立郡上東中学校	郡上市	○					
109	白川町立佐見中学校	白川町	○					
	中学校	小計	9	0	358	1		
110	県立岐阜農林高等学校	本巣市	○					
111	県立大垣東高等学校	大垣市	○					
112	県立不破高等学校	垂井町	○					
113	岐阜県立郡上北高等学校	郡上市	○			1		
114	県立加茂農林高等学校	美濃加茂市	○					
115	県立恵那農業高等学校	恵那市	○					
	高等学校	小計	6	0	376	1		
116	県立大垣特別支援学校	大垣市	○			1		
117	県立揖斐特別支援学校	揖斐川町	○					
	特別支援学校等	小計	2	0	131	1		
	合計		69	48	6,938	36	6,315,457	6,315,457
ぎふ木育の普及活動(子育て世代を中心とした県民向け木育体験イベント等)の実施							842,720	842,720
ぎふ木育指導者養成研修の実施							1,182,866	225,866
常設版「ぎふ木育ひろば」の看板制作及び訪問研修の実施							825,129	825,129

23-2 森と木と水の環境教育推進事業(市町村補助)

No	市町村名	実施学校名	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	羽島市	桑原学園	自然観察、植林間伐体験	149,900	149,900
2	郡上市	口明方小学校、大和西小学校、和良小学校、郡上東小学校	森の育成・保護学習、郡上木育学習	239,078	239,078
3	養老町	養老小学校	河川環境の体験学習	141,278	141,278
4	恵那市	山岡小学校、大井小学校、武並小学校	人工林見学、クラブト	172,152	171,152
5	揖斐川町	揖斐小学校、北方小学校、小島小学校、谷汲小学校、揖斐川中学校、谷汲中学校	自然散策、マイ箸づくり、キーホルダーづくり、美濃和紙づくり体験、木育体験、スプーンづくり、森の働き学習、水源地見学	403,343	403,343
6	池田町	宮地小学校、池田小学校	徳山ダム見学、マイ箸づくり、丸太切り	229,700	178,500
7	関市	武儀東小学校、武儀西小学校、博愛小学校	分水嶺公園の見学、長良川源流の見学、野鳥の巣箱づくり	242,100	242,100
8	美濃加茂市	蜂屋小学校	分水嶺公園の見学、美濃和紙づくり体験	185,490	150,000
9	可児市	南帷子小学校	プレーパーク体験、遊具づくりの基本技能習得と実施	334,546	288,563
	合計	22校		2,097,587	1,963,914

24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業(県事業)

No	開催日	行事名	開催場所等	人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	6月9日(土) 6月10日(日)	ぎふの木フェスタで森林・環境税のPR	ぎふメモリアルセンター	21,000	2,063,100	2,063,100
2	7月27日(金)	第1回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会開催	岐阜県庁	5		
3	8月5日(日)	ぎふ山の日フェスタで森林・環境税のPR	JR岐阜駅周辺	2,600		
4	8月7日(火)	第7回緑豊かな清流の国ぎふづくり県民フォーラム	長良川スポーツプラザ	120		
5	11月22日(木)	第2回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会開催	岐阜県庁	7		
6	2月22日(金)	第3回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会開催	岐阜県庁	6		
合計				23,738	2,063,100	2,063,100

25 上流域と下流域の交流事業(県事業)

実施内容							
No	開催日	コース名	開催場所	募集定員	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	7月15日(日)	清流「馬瀬川」の源流を探そう！わくわくカヤック体験	高山市・西ウレ峠 他	40	不催行 (悪天候)	6,779,037	6,779,037
2	7月16日(月祝)	名古屋港水族館バックヤード見学ツアー&藤前干潟の生き物観察	愛知県名古屋市	40	40		
3	7月21日(土)	川の生き物研究スペシャリストと探す「国の特別天然記念物オオサンショウウオ」観察	郡上市和良町	30	29		
4	7月22日(日)	可児川カワゲラウォッチング&木曽川水景を望むカヌー体験	可児市・可児川 他	30	14		
5	7月28日(土)	出発進行！樽見鉄道運転体験&揖斐川の生き物観察とプカブカ親水体験	本巣市・樽見鉄道揖斐川町・生命の水と森の活動センター	20	20		
6	7月29日(日)	森と川のつながりを学ぼうひるがの高原で間伐体験&ツリークライミング	郡上市高鷲町・ひるがの高原 他	40	不催行 (悪天候)		
7	8月 4日(土)	水と森の不思議な関係を探る！養老の滝散策&ユラユラ田舟乗船体験	海津市・アクアワールド水郷パークセンター 他	40	不催行 (最少催行人員未滿)		
8	8月 5日(日)	「岐阜の宝もの」の森を守ろう！天生県立自然公園ネイチャーガイドツアー	飛騨市・天生県立自然公園	20	不催行 (悪天候)		
9	8月18日(土)~ 8月19日(日)	標高2,700m 乗鞍岳畳平でのお花畑散策と満天の星空観察！	高山市・乗鞍岳畳平 他	24	22		
10	8月25日(土)	潮風を感じる河芸海岸シーカヤックと干潟の生き物観察	三重県津市・マリーナ河芸	30	28		
11	8月26日(日)	郡上の伝統漁法で「チチコ獲り」カヌーボート体験で郡上の夏を満喫	郡上市明宝・吉田川	40	39		
12	10月13日(土)	我田の森で自然の恵みを満喫！ざつまいも掘りとザリガニ釣り体験	可児市・我田の森	40	16		
13	10月14日(日)	長良川流域を見てみよう熱気球体験と棚田里山トレッキング	郡上市八幡町、白鳥町	30	33		
14	10月20日(土)	森と川のつながりを学ぼうひるがの高原で間伐体験&ツリークライミング	郡上市高鷲町・ひるがの高原 他	40	21		

実施内容							
No	開催日	コース名	開催場所	募集定員	参加人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
15	10月21日(日)	中山道サイクリングと森の素材でクラフト体験	中津川市、瑞浪市	24	8	6,779,037	6,779,037
16	10月28日(日)	大垣の湧水を学ぼう 絶滅危惧種「ハリヨ」見学と豆腐作り体験	大垣市・加賀野八幡神社 他	30	17		
17	11月 3日(土)	清流長良川あゆパークで「世界農業遺産 清流長良川の鮎」を学ぼう！	郡上市白鳥町・清流長良川あゆパーク、美濃市	40	21		
18	11月11日(日)	里山を満喫しよう！ 干し柿作りと美しい円原川の伏流水見学	山県市・円原川伏流水 他	20	不催行 (最少催行人員未滿)		
19	1月12日(土)	ハリヨ博士から学ぶ絶滅危惧種「ハリヨ」の秘密とアクア・トトぎふバックヤード見学ツアー	各務原市・アクアトト・ぎふ 他	30	23		
20	1月13日(日)	冬のひるがの高原で動物の足跡を探そう！ かまくら作りで雪国の自然を大満喫！	郡上市高鷲町ひるがの	30	26		
21	1月26日(土)~ 1月27日(日)	雪の森を体感しよう！ 冬の世界遺産里山イグルー作りとスノーシュー体験	白川村・トヨタ白川郷自然学校	20	22		
計			実施回数:16 コース	658	379		
県事務費						213,167	213,167
合計						6,992,204	6,992,204

26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業

No	開催日	行事名	開催場所	参加人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	11月18日(日)	生物多様性に配慮した地域づくりシンポジウム～人間により持ち込まれた生物による危機・外来種の対策～	岐阜大学	65	689,425	689,425
2		イタセンパラの飼育展示展示を利用した啓発 16回				
合計				65	689,425	689,425

I~IV共通 【提案事業】地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進

27 清流の国ぎふ地域活動支援事業(団体・法人補助)

No	事業主体	事業の名称	活動場所	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	特定非営利活動法人 ぎふし森守クラブ	ふれあいの森 森林教育・森林整備活動	岐阜市	470	640,589	350,589
2	三輪の里山を守る会	三輪の森づくり活動	岐阜市	199	849,561	100,000
3	NPO法人竹林救援隊	竹林の間伐と放置竹林を無くするための 啓発活動	各務原市ほか	982	1,158,075	100,000
4	船来山古墳群 ボランティア	船来山古墳群環境整備事業	本巣市	109	508,100	100,000
5	本巣林研クラブ	外山地域森づくり	本巣市	134	534,172	100,000
6	特定非営利活動法人 四国山香りの森公園整備・植林・ ふれあい体験事業		山県市	183	358,590	358,590
7	特定非営利活動法人 山県楽しい プロジェクト	「フィールドワークショップツアー」& 「体験型保育イベント」I N山県	山県市	87	435,543	434,983
8	ぎなんプレーパーク の会	ぎなんで自然を体験しよう 2018 ～プレーパーク～	岐南町	472	348,704	289,464
9	特定非営利活動法人 長良川自然学校	長良川 川の学校事業	関市、郡上市	100	735,652	490,684
10	森・川・海ひだみの 流域連携協議会	森・川・海ひだみの流域活動と流域活動 フォーラムの開催事業	岐阜市 三重県四日市市、 鳥羽市	62	369,794	358,070
11	NPO法人長良・自然 とくらし楽校	身近な環境保全活動と森・川・海の流域体験か ら、自然の恵みを活かして考える体験活動事業	岐阜市、白川町 愛知県知多郡	353	507,703	449,220
12	NPO法人ビープルズ コミュニティ	ぎふ地球環境塾	海津市、輪之内町 安八町、揖斐川町	947	2,021,142	509,004
13	大垣市環境市民会議	ふるさと大垣環境教育事業	大垣市	1,679	297,467	242,967
14	加賀野名水保存会	みんなの加賀野名水事業	大垣市	390	579,457	539,728
15	木曾三川子ども狂言 クラブ	やまかわさとみの体験作文と新作狂言	海津市ほか	376	3,001,851	1,208,635
16	木の駅上石津実行 委員会	間伐材の有効活用	大垣市 (上石津町)	161	718,675	100,000
17	雲上の櫻愛好会	池田町の宝樹 雲上の櫻を未来に残そう、 増やそう	池田町	22	501,954	500,977
18	公益社団法人 日本山岳会岐阜支部	私たち県民の森林づくり	揖斐川町	60	223,287	190,400
19	NPO法人ぎふいび 生活楽校	風の谷 森林の楽校	揖斐川町	49	599,754	500,000
20	学校法人立木学園	木育推進事業	大野町	224	632,000	566,000
21	特定非営利活動法人 グリーンウッドワー ク協会	伐って、使って、植える 広葉樹の森づくり とグリーンウッドワーク事業	郡上市	80	555,988	491,476
22	郡上漁業協同組合	第9回源流の森育成事業	郡上市	137	946,633	541,100
23	郡上市保育研究協議会	郡上森づくりと人づくりを結ぶ木育研修事業	郡上市	964	480,746	465,806
24	みのかも アルプホルンクラブ	アルプホルンを吹こう	坂祝町ほか	1,715	1,012,627	556,366
25	山之上まちづくり 協議会	山之上まちづくり活性化プロジェクト	美濃加茂市	434	536,048	518,000
26	三和まちづくり 協議会	みわまちづくりプロジェクト	美濃加茂市	64	522,620	511,310
27	とみか創緑塾	里山活用管理システム構築パイロット事業	富加町	229	801,770	525,635
28	半布里の郷	富加町の自然を守る里山整備活動事業	富加町	570	2,378,865	100,000
29	可茂森林組合	H30可茂南部100年の森林づくり プロジェクト【エコ薪】でCO2削減せよ!	七宗町	105	575,770	517,503
30	岐阜森林愛護隊	里山林保全活動	可児市	58	222,486	100,000
31	特定非営利活動法人 美濃白川どんぐり会	落葉樹林 植林・育成、河川環境保全事業	白川町	477	849,330	674,665

No	事業主体	事業の名称	活動場所	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
32	川合まちづくりの会	子どもたちに引き継ぐ川づくり推進事業	美濃加茂市	49	509,894	504,731
33	若葉会	未来につなぐ森・川づくり推進事業	七宗町	81	445,150	445,150
34	木曽川左岸遊歩道友の会	木曽川左岸遊歩道等周辺整備事業	可児市	1,121	811,892	454,888
35	NPO法人 曾木まちづくり協会	曾良山登山道整備事業	土岐市	198	623,160	561,580
36	小里川ダム里山教室	2018秋の小里川ダム湖周ウォーキング	瑞浪市	284	523,405	300,783
37	特定非営利活動法人 明日の稲津を築く まちづくり推進協議会	黒の田湿地の環境保全及び周遊木道整備事業	瑞浪市	65	548,803	524,401
38	土岐川・庄内川 源流の森委員会	土岐川・庄内川の源流の森の資源、恵みを 発見し生かす方策の提言、人づくりと上下流 域の交流を通じて森、川、里づくりの活動	恵那市	622	619,461	532,730
39	野井山造りの会	やろまい野井の山造り活動事業	恵那市	226	2,371,296	100,000
40	いのちもり	森や川に触れ、活動を通して未来を考える	中津川市	385	2,275,000	100,000
41	付知町優良材生産 研究会	未来を担う中学生への森林環境教育	中津川市	257	377,000	375,000
42	加子母小郷区	加子母大杉地蔵堂地区乳子の池活性事業	中津川市	62	511,218	500,000
43	加子母むらづくり 協議会	かしも学びの森 木の匠育成事業	中津川市	3,854	1,352,997	925,000
44	付知町まちづくり 協議会	子どもたちのための清流付知川環境保全事業	中津川市	179	251,008	238,624
45	吉田地域活性化 委員会	すわがね自然体験事業	恵那市	706	520,491	510,240
46	あけちまちづくり フォーラム	明知城跡竹林整備と遊歩道整備事業	恵那市	294	463,903	463,900
47	いいじ森の恵み 活用塾	いいじ森の恵み活用塾～里山整備と木の活用	恵那市	251	1,276,225	100,000
48	NPO法人奥矢作 森林塾	峰地区における森づくりと担い手づくり 活動事業	恵那市	289	4,180,876	100,000
49	特定非営利活動法人 里山を守る会武並	里山・みんなの森づくり事業	恵那市	21	564,732	532,366
50	イワクラ里山倶楽部	里山の環境保全、資源の循環利用事業	恵那市	334	4,262,076	100,000
51	保養地の山を よくする会	美しく楽しい四美の森づくり	下呂市	132	419,054	419,054
52	中切区里山環境整備 活動組織	中切区里山整備事業	下呂市	191	570,783	100,000
53	森守クラブ合同会社 まつぼっくり	里山の資源を活用した里山づくり推進事業	高山市	55	3,400,000	100,000
54	森林資源活用 フォーラム	飛騨地域におけるアロマ資源の活用及び 小規模林業の試行	高山市	61	4,965,262	100,000
55	二本木生産森林組合	飛騨高山「彦谷の里」里山活用と広葉樹林 育成事業	高山市	220	2,314,040	300,000
56	ひだの未来の 森づくりネットワーク	フリーマガジンと協働した森林に関わる 情報発信活動	高山市、飛騨市、 白川村、下呂市	112	443,800	443,800
57	高山南の森保全の会	高山南エリア里山林整備事業	高山市	93	2,504,760	100,000
計				22,034	61,011,239	21,423,419
県事務費					273,135	273,135
合計					61,284,374	21,696,554

28 清流の国ぎふ市町村提案事業(市町村補助)

No	事業主体	事業の名称	実施場所	内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜市	ながら川ふれあいの森施設改修事業	ながら川ふれあいの森	・劣化した木製階段の改修、階段段差を低くするなどの整備を実施 ・木製階段工 70基	5,014,998	2,187,000
2	岐阜市	ながら川ふれあいの森利用促進事業	ながら川ふれあいの森	・ながら川ふれあいの森の入口に看板を設置 ・木製案内看板設置工 N=2基	3,240,000	1,338,444
3	各務原市	アルゼンチンアリ防除対策事業(鵜沼東部地区)	各務原市	・防除をするためのモデル事業実施	1,064,845	1,064,845
4	各務原市	アルゼンチンアリ防除対策事業(緑苑北地区)	各務原市	・継続した防除の実施	440,007	440,007
5	各務原市	自然体験塾講座事業	各務原市	・森林や里山の役割について学ぶ森林環境教育講座等	6,245,736	1,923,385
6	岐南町	ぎなんプレーパークで木と遊ぼう!	岐南町、郡上市	・上流域(郡上市、下呂市)と交流した自然体験学習 ・プレーパーク体験会(木工体験、木育ワークショップを含む)の開催	3,478,142	3,214,622
7	大垣市	森林の大切さを学ぶ林業・木育体験交流事業	大垣駅前通り	・毎月大垣駅前で開催されるイベントにて、林業・木育体験ブースを設置し、森林・林業の重要性を伝える展示、木工クラフト、木のおもちゃで遊ぶ木育体験講座を実施	586,348	586,348
8	海津市	県産材使用木製遊具設置事業	秋桜こども園	・秋桜こども園庭内に岐阜県産材を利用した園のシンボルとなる大型木製遊具を設置	9,828,000	4,914,000
9	関ヶ原町	関ヶ原町森林に親しむ地域づくり事業	関ヶ原町笹尾山	・地元林業関係者による講話 ・県産材の丸太を使用した馬防柵の設置体験の実施	2,184,265	2,184,265
10	輪之内町	岐阜大学と連携した生態保全環境学習及び農業排水対策勉強会	輪之内町	・小学生に対する環境学習講座の実施等	464,678	464,678
11	揖斐川町	みんなで支える森・川づくり事業 揖斐川上流に実のなる木を植えよう大作戦事業(徳山ダム上流)	揖斐川町(徳山ダム上流)	・ダム湖のコア山におけるコナラ、ミズナラ、フナ等の植樹活動1回	1,115,442	1,115,442
12	揖斐川町	つなごう!森と海 そしてわたしを ~いびがわキッズ探検隊2018~	揖斐川町(ふじはし星の家)	・ふじはし星の家での宿泊体験、森林環境活動	496,716	496,716
13	大野町	「おおの木育フェア2018」開催事業	大野町(大野町運動公園)	・地域参加型の木育イベントの開催(子どもの知識欲を刺激する内容を取り入れたワークショップの実施や木育キャラバンによる木のおもちゃ広場の実施など)	7,454,571	4,520,087
14	大野町	大野町木育推進事業	大野町	・誕生祝として贈呈する地産地消の木のおもちゃの開発 ・子育て支援施設職員へ木育に関する研修会を開催 ・子育て支援施設で木育イベントを開催	4,069,899	2,373,624
15	美濃市	美濃市里山の恵み推進事業(古城山)	美濃市古城山	・里山づくり体験教室の開催(薪小屋づくり、薪づくり、しいたけホダ木づくり)	800,000	780,883
16	美濃市	清流板取川ふれあい整備事業	美濃市	・板取川の川原の除草、雑木等伐採、抜根等	4,806,000	4,500,000
17	美濃市	美濃市木育推進事業	岐阜県立森林文化アカデミー他	・木育広場の開設 ・ウッドスタート(誕生祝)用の木のおもちゃの制作 ・プレーパークの実施	5,392,820	4,041,920
18	郡上市	平成30年度郡上木育推進モデル事業	市内小中学校他	・小学生の学童机の木製保護天板の制作 ・木育教材として県産材を活用した「おどろ下駄」を制作 ・森林学習・木育実践の場としてプレーパークの開催	2,648,544	2,648,544
19	美濃加茂市	みのかも SATOYAMA 森づくり整備事業	美濃加茂市蜂屋町	・地域住民と協働で竹林を伐採、破碎し、広葉樹を植樹 ・維持管理のための管理道を設置	4,967,231	4,459,147
20	美濃加茂市	みのかも森のようちえん歩道整備事業	みのかも健康の森	・地域住民協働による竹林伐採と伐採竹の破碎 ・竹チップを舗装材として活用した歩道改修を地域住民と協働して実施	2,036,274	1,851,514
21	可児市	緑の資源のネットワークづくり	可児市久々利(我田の森)	・レベルに応じた里山案内人講座の実施 ・既に活動している団体への実践的な研修の実施	719,090	719,090

No	事業主体	事業の名称	実施場所	内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
22	可児市	特定外来生物(オオキンケイギク)防除事業	可児市	・オオキンケイギクの抜根除草の実施	4,252,728	4,252,728
23	坂祝町	アルゼンチンアリ防除対策事業	坂祝町	・アルゼンチンアリの防除	558,454	558,454
24	坂祝町	坂祝町恵みの森づくり事業	猿啄城跡	・地域住民協働による県産材製の木階段の設置 ・駐車場周辺の除間伐と説明看板の設置 ・登山道までの散策道の危険木の除去	4,968,960	4,089,840
25	川辺町	八坂山周辺景観整備事業	川辺町中川辺	・地域住民と協働による遊歩道整備のための不用木の除去と階段の設置及び植樹 ・案内看板等の設置	3,496,548	3,496,548
26	川辺町	遠見山登山道整備事業	川辺町下麻生	・住民協働による登山道整備のための階段設置や倒木除去、景観形成のための伐採 ・登山用案内看板の設置とパンフレット作成	4,939,615	4,922,128
27	川辺町	竹林整備及び竹破砕体験講座事業	川辺町下飯田	・地元住民参加による竹林の伐採 ・チップ化した伐採竹の敷均し	2,164,146	2,164,146
28	白川町	シャワークライミングで発見水源地の魅力	白川町	・シャワークライミングを行う川の環境整備と環境教育の実施	535,514	533,000
29	白川町	水源の森づくり川上・川下交流事業	白川町 (笹平どんぐり山)	・三重県漁連等と連携した森・川・海～清流が繋ぐ未来の森造成運動の実施 ・笠松町と連携した、美濃白川山の日のつどいの実施	1,499,471	1,350,800
30	御嵩町	町民参加による森林学習拠点整備事業	御嵩町御嵩	・森林ボランティア団体と協働での森林整備と遊歩道整備 ・森林ボランティア育成のための勉強会の実施	1,201,274	1,165,298
31	多治見市	たじみエコカレッジ運営事業	多治見市	・市民向け環境講座の企画及び運営	2,271,240	2,090,880
32	土岐市	「土岐高山城跡の森」子どもたちを育む環境整備事業	土岐高山城跡の森	・ガーデンデッキの設置	1,458,000	729,000
33	土岐市	土岐市新庁舎建設に伴う県産材家具導入事業	土岐市役所	・新庁舎1階窓口にも県産材を利用したカウンタを導入	16,086,276	4,500,000
34	中津川市	自然共生地域づくり推進事業	中津川市	・市民向け環境講座やイベント等の実施	2,111,230	2,111,230
35	中津川市	シデコブシ等重要自生地保全事業	中津川市	・シデコブシ・ハナノキ自生地内の環境整備等	709,450	709,450
36	中津川市	特定外来生物の分布調査及び駆除活動推進事業	中津川市	・特定外来生物の駆除、啓発	3,553,200	3,553,200
37	恵那市	恵那市森林整備担い手育成事業	恵那市内	・一般市民を対象にした森林整備技術講座(山しごと手習い塾)の開催 ・市民参加型の森林整備事業のモデル林をつくり、実践的な森林づくりを経験できる講座を開催	2,239,626	2,227,426
38	下呂市	「森と人の物語」推進プロジェクト	名城大学・ナゴヤドーム前キャンパス	・名古屋市の周辺の住民及び下呂市民を対象に五感を使って森を学ぶ木育ワークショップの開催	1,478,000	1,360,000
39	高山市	生物多様性 特定外来生物防除事業	高山市	・市民主体による防除活動等	3,719,600	3,719,600
40	高山市	乗鞍山麓五色ヶ原の森新ルート整備事業	高山市	・新ルートのコース案内板等の設置等	3,202,605	3,202,605
41	高山市	「積まマイカー」間伐材収集運搬事業	高山市内	・市内9カ所に設置されている木の駅(2箇所を来年度新設)に集積された間伐材を、市内のエネルギー原料加工所へ運搬するトラックの運行	2,304,720	1,152,360
42	飛騨市	生物多様性保全対策事業	飛騨市	・特定外来生物防除、広報啓発	1,741,702	1,741,702
43	飛騨市	池ヶ原湿原保全事業	飛騨市	・遊歩道整備	16,000,200	4,500,000
44	飛騨市	市民と創る「高野千本桜夢公園」整備事業	飛騨市古川町高野地内	・スキー場跡地の流木等の除去、排水溝の設置 ・市民協働によるヤマザクラの植樹	4,464,137	4,458,240
計					143,755,304	104,413,196
県事務費						
合計					143,755,304	104,413,196

清流の国ぎふ森林・環境税条例

平成二十三年岐阜県条例第四十五号
改正平成二十四年岐阜県条例第七号
改正平成二十八年岐阜県条例第五十八号

(趣旨等)

第一条 この条例は、全ての県民がその恩恵を享受している森林及び河川の有する県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の公益的機能の重要性に鑑み、その公益的機能の維持増進を図るための事業に必要な財源を確保するため、清流の国ぎふ森林・環境税として、岐阜県税条例(昭和二十五年岐阜県条例第二十二号。以下「県税条例」という。)に定める県民税の均等割の税率の特例を定めるものとする。

2 県民税の均等割のうち、次条及び第三条の規定により加算した額に係るものを「清流の国ぎふ森林・環境税」と称する。

(個人の県民税の均等割の税率の特例)

第二条 平成二十四年度から平成三十三年度までの各年度分の個人の県民税の均等割の税率は、県税条例第二十四条の規定にかかわらず、同条に定める額に千円を加算した額とする。

(法人の県民税の均等割の税率の特例)

第三条 平成二十四年四月一日から平成三十四年三月三十一日までの間に開始する各事業年度若しくは各連結事業年度又は地方税法(昭和二十五年法律第二百二十六号)第五十二条第二項第四号の期間に係る法人の県民税の均等割の税率は、県税条例第三十二条第一項の規定にかかわらず、同項の表の上欄に掲げる法人の区分に応じ、それぞれ当該下欄に定める額に、当該額に百分の十を乗じて得た額を加算した額とする。

2 前項の規定の適用がある場合における県税条例第三十二条第二項の規定の適用については、同項中「前項」とあるのは、「清流の国ぎふ森林・環境税条例(平成二十三年岐阜県条例第四十五号)第三条第一項」とする。

(基金への積立て)

第四条 知事は、清流の国ぎふ森林・環境税に係る収納額に相当する額から清流の国ぎふ森林・環境税の賦課徴収に要する費用の額を控除して得た額を、清流の国ぎふ森林・環境基金(清流の国ぎふ森林・環境基金条例(平成二十三年岐阜県条例第五十一号)に基づく清流の国ぎふ森林・環境基金をいう。)に積み立てるものとする。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

(県税条例附則第五条の二の規定の適用がある場合における個人の県民税の均等割の税率の特例)

2 県税条例附則第五条の二の規定の適用がある場合においては、第二条中「第二十四条」とあるのは、「附則第五条の二」とする。

清流の国ぎふ森林・環境基金条例

平成二十三年岐阜県条例第五十一号

(設置)

第一条 森林及び河川の有する県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の公益的機能の維持増進を図るための事業に要する資金に充てるため、清流の国ぎふ森林・環境基金(以下「基金」という。)を設置する。

(積立て)

第二条 基金として積み立てる額は、次に掲げる額の合計額として一般会計歳入歳出予算で定める額とする。

- 一 清流の国ぎふ森林・環境税条例(平成二十三年岐阜県条例第四十五号)第四条の規定により基金に積み立てるものとされている額
- 二 前条に定める基金の設置の目的のために寄附された寄附金の額

(管理)

第三条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

- 2 基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

(運用益の処理)

第四条 基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、基金に編入するものとする。

(繰替運用)

第五条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(目的外の取崩し)

第六条 知事は、基金に属する現金を預貯金等(預金保険法(昭和四十六年法律第三十四号)第二条第二項に規定する預金等及び農水産業協同組合貯金保険法(昭和四十八年法律第五十三号)第二条第二項に規定する貯金等をいう。以下同じ。)として金融機関に預入れし、又は信託している場合において、当該金融機関に係る保険事故(預金保険法第四十九条第二項各号に掲げる保険事故及び農水産業協同組合貯金保険法第四十九条第二項各号に掲げる保険事故をいう。)が発生したときは、当該金融機関に対する債務(借入金に係る債務及び保証契約に基づく債務をいう。)と当該預貯金等に係る債権を相殺するため、基金を取り崩すことができる。

(委任)

第七条 この条例に定めるもののほか、基金に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会規則をここに公布する。

平成二十五年四月一日

岐阜県知事 古 田 肇

岐阜県規則第六十二号

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会規則

(趣旨)

第一条 この規則は、岐阜県附属機関設置条例(平成二十五年岐阜県条例第一号)第二条の規定に基づき、清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会(以下「審議会」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第二条 審議会は、次の事項を調査審議する。

- 一 清流の国ぎふ森林・環境基金条例(平成二十三年岐阜県条例第五十一号)に基づく清流の国ぎふ森林・環境基金を財源とする事業(以下「基金事業」という。)の実施後の評価
- 二 基金事業についての提言
- 三 その他基金事業に関する事項

(組織)

第三条 審議会は、委員十人以内で組織する。

2 委員は、学識経験を有する者その他知事が適当と認める者のうちから、知事が任命する。

(委員の任期)

第四条 委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長)

第五条 審議会に会長を置き、委員のうちから互選する。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第六条 審議会の会議は、会長が招集する。

2 審議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可決同数のときは、会長の決するところによる。

4 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を述べさせることができる。

(庶務)

第七条 審議会の庶務は、林政部恵みの森づくり推進課において処理する。

(委任)

第八条 この規則に定めるもののほか、審議会の組織及び運営について必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会 委員名簿

[任期：平成29年4月1日～平成31年3月31日]

(50音順 敬称略)

氏 名	所属・役職等
かさ い ひろ まさ 笠井 博政	株式会社OKB総研 OKB農林研究所 所長
かた ぎり た え こ 片桐多恵子	中部学院大学 短期大学部学長・大学副学長
き だ まり こ 木田まり子	弁護士
こ み やま あきら 小見山 章	国立大学法人岐阜大学 名誉教授・フェロー(応用生物科学部)
たか ぎ あき よし 高木 朗義	国立大学法人岐阜大学 工学部 教授
たけ なか まさ こ 竹中 昌子	一般財団法人岐阜県地域女性団体協議会 会長
とく ち なお こ 徳地 直子	国立大学法人京都大学 フィールド科学教育研究センター 教授
ところ ひろ し 所 洋士	公認会計士
8 名	

清流の国ぎふ憲章

～ 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 ～

岐阜県は、古来、山紫水明の自然に恵まれ、世界に誇る伝統と文化を育んできました。豊かな森を源とする「清流」は、県内をあまねく流れ、里や街を潤しています。そして、「心の清流」として、私たちの心の奥底にも脈々と流れ、安らぎと豊かさをもたらしています。

私たちの「清流」は、飛騨の木工芸、美濃和紙、関の刃物、東濃の陶磁器など匠の技を磨き、千有余年の歴史を誇る鶺鴒などの伝統文化を育むとともに、新たな未来を創造する源になっています。

私たち岐阜県民は、「清流」の恵みに感謝し、「清流」に育まれた、自然・歴史・伝統・文化・技をふるさとの宝ものとして、活かし、伝えてまいります。

そして、人と人、自然と人との絆を深め、世代を超えた循環の中で、岐阜県の底力になり、100年、200年先の未来を築いていくため、ここに「清流の国ぎふ憲章」を定めます。

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

知

清流がもたらした
自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

創

ふるさとの宝ものを磨き活かし、
新たな創造と発信に努めます

伝

清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます





【問い合わせ先】

岐阜県 林政部 恵みの森づくり推進課
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
電話：058-272-8472(直通)
FAX：058-278-2702

